臺灣日日新報（夕刊）
四月二十三日
夕刊定價一部金貳錢
發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
[illegible] 大阪支局 東京支局

我が態度硬化で聯盟小國盛んに策動

わが第二次回訓到着後の長岡、イ兩氏の會見注目さる

【ゼネバ二十二日發電通】十九ケ國委員會決議案に對する日本の態度硬化に對しスペイン始め聯盟小國の策動は益々甚だしく若し日本が聯盟との協調を拒み出席を拒絶せば規約十五條三項の調停手續を發動させるものと見十五條四項の手續適用に移るべしと運動しつつあり、爲に東京からの第二次回訓到着後行はるべきイーマンス委員長と長岡全權との會見の結果は注目されてゐる

新妥協案を起草

我國との衝突を避け得ると樂觀

【ゼネバ二十三日發電通】二十一日に行はるべく豫想されたイーマンス、長岡大使の會見は東京よりの回訓未着で實現されなかつたが、聯盟筋は第二回請訓に對しては樂觀的觀測を下してゐる、即ち決議案第十二項（不承認）の第一次回訓到着後日本に最も理解の深い事務局一役員に依つて起草され現代表部の賛成意見も附せられたる新妥協案が東京に到着してゐると解され、今度の回訓は之を考慮に入れて發せらるべしと信ぜられてゐる、右妥協案は物議のみ多く實際的價値の乏しい混合委員會の多數決に關する規定を取去り而も聯盟の撤兵促進の希望を害せざる趣旨の下に起草されたもので十九ケ國委員會は之に依つて日本と正面衝突の事態を避け得る可能性が出來るだらうと言はれてゐる

委員長とス長官の會見理由

【ゼネバ二十二日發電通】イーマンス委員長は日支紛爭に關しスチムソン長官を訪問意見を求めたが之は聯盟内部に十九ケ國決議案に日本が受諾し得るやう若干の修正を加へんとした事が各方面の拒否に遭ひその處置に窮しアメリカの力を借らんとしたものと解せられてゐる

軍縮會議一般委員會

二十二日開會

【ゼネバ二十二日發電通】軍縮會議一般委員會は廿二日午前十時開會英國首相マクドナルド、佛國首相タルデュー氏等も出席し英代表サイモン氏の決議案及び之に對するルーマニア代表チツレスコ氏の決議案の討議に入つた前者は十六國代表の賛成を得後者は小國十三國の支持するものである

松平大使の會見申込み

ス長官後にしてくれと通告

【ゼネバ二十二日發電通】アメリカ國務長官スチムソン氏はイギリス首相マクドナルド、フランス首相タルデュー兩氏との先約ある爲め松平大使の會見申込みに對し二十二日夜か二十三日にならねば會へぬとスイス駐剳アメリカ公使ヒュー・ウイルソン氏を通して通告して來たので松平大使は上海停戰交涉と十九ケ國委員會の決議案に對する日本の方針に付き取敢ずウイルソン公使に説明しスチムソン氏への傳達方を求めた

サイモン案を修正して可決

【ゼネバ二十二日發電通】本日午前の軍縮一般委員會は二大對立の立場にある英佛兩案が如何に結末付けられるかと注視されてゐたがサイモン英外相は難關打開のため多少の修正もやむなしとして委員會は質的軍縮の原則、即ち總ての國家に依つてその所有使用を禁止さるべき或は一般條約に依つて國際管理に移さるべき一定種類乃至性質の諸武器を選擇することを承認す [illegible] との攻撃的武器の國際管理に關するフランス案を考慮に入れた修正案を提出した更に右案はアメリカ代表ギブソン氏の提案に依り質的軍縮を適用するため特別委員を任命し右委員をして國防の見地に反し非戰鬪員に脅威を與ふる如き特に攻撃的性質を有する武器を決定する目的をもつて [illegible] 研究せしむべしと更に修正され遂にサイモン案は全會一致通過した、右サイモン決議採擇後一般委員會は午後零時四十分散會した二十五日再開の筈

異動閲見たまま（三）

内務方面はチグハグ然し地方課長は新進が揃ふ

南總督苦心の跡

地方制度の改革問題は多年の懸案で歴代の總督長官が悉く此の問題に就ては何か意見を持たざるを得ないやうに餘儀なくされてゐた、前長官木下氏は比較的急進的な考へを持つてゐたかに言はれてゐたが太田總督は必ずしもさうでなかつたと言つた調子である。この問題に就て現總督長官がどんな態度で臨むかはちよつと見ものであるが臺南州内務部長の石井龍猪君を拔いて地方課長たらしめたことはここら邊に何か用意ありはせぬかと觀はしめるものがある。併し地理課長の兼任だけは [illegible] ものだ。地理課が土地問題の解決に直面して如何に重要且つ微妙であるかは分り切つたことであるのに、この二つの要職を兼任させたことはどういふ事情か、尤も石井君は曾て [illegible] 時代に石井局長が [illegible] 課長と [illegible] 局長と [illegible] 課長と兼任の [illegible] 課長と本職の [illegible] 課長と四つをやつたほどの出來物であるからこの二つを兼ねさした所で大した苦勞のつもりではないかも知れぬが、人材不足とは言ひながら餘り兼任々々は感心しない

―◇―

土木課長となつた木原圓次君は先年警務課長をつとめ外遊を試み、歸朝後間もなく新竹州内務部長に出てゐた人であるが今度再び府に歸つたもので、この人は役所の机上の仕事は仲々テキパキと出來る人であるさうだが惜い哉大衆的人氣が伴はないことは氣の毒である世間で臺南閥――そんなものがあるかどうかは知らぬが――官界でやかましく言つてゐる臺南閥の石黒英彦君無き後の盟主の形である

―◇―

さてかうして内務方面を見て行くと本局の方は木原、石井と言つた兎も角もシッカリ者が頑張つて前のギナ課長ばかりで小粒局長が心もとながつてゐたのに比べて今度は寧ろ小濱局長の方が勢ひ負けがしさうな位である

―◇―

所が地方の内務部長を覗いてみるとこれは又どうしたことか、全くの寄合せ人事である、臺北の副元村寛、新竹の都波徳の兩君は臺灣へは全然新參であるから恐らく地方は勝手が違ふるとして臺中、臺南、高雄三州悉くその組合せは全く [illegible] といふの外善悪が無く人事當局の意圖不明を遺憾無く立證してゐる。これでうまく行つたら見ものである副元君はかつて [illegible] 局長と和歌山で一緒にゐたことのある人、但この度は [illegible] の首推輩ではない。都君は明治四十五年組といふ先輩格で福岡の學務部長をつとめてゐた人であるから内地の官界で不遇であつたのであらう。内地の某方面よりの推薦にかかるもの

―◇―

清水繁一君の臺中州警務部長は何時までたつても氣の毒な男である。[illegible] 君の後任 [illegible] 務部長も本人餘り愉快ではあるまいが決して左遷でもなんでもない。全島の地方課長は全部若手の有資格者で固めた。臺北玉手亮一、新竹中小路、臺中清水七郎、臺南畑井英夫、高雄安達左京何れも新進ばかりである。玉手君はこの前行き過ぎたのを引きもどされた形、中小路君は [illegible] ばかりやつてゐたので目立たぬ。清水君はこの前臺南州教育課長から [illegible] の形になつてゐた人、こんどは [illegible] であらう。畑井、安達の君はもう少し拔擢されるかと思つたら地方課長でとまつたのは [illegible] であらうが先づここら邊りが順序ではある。共に多少將來ある人々である。斯くする内に内務方面は中央、地方を通じてチグハグで組合せ拙さの非は免れぬところ……ただ地方課長に新進を取揃へた所はお手柄である（つづく）

支那の奥の手に上海の我當局憤慨

駐兵を政治的交渉と關聯せしめた事なしとて

【上海二十二日發電通】支那側は駐兵に對し日本は上海附近駐兵を以て政治的交渉の條件にひつかけてゐると云ふが日本は駐兵を政治的交渉と關聯せしめる意思は毛頭なく、停戰會議に斯る問題が討議されたこともなきは列國の熟知する所で當地日本側は支那一流の奥の手とは云へ此の邪推から出發した支那側の身勝手な逆宣傳に對し大いに憤慨してゐる

軍の行動を第三國に委ねる事は出來ぬ

重光公使の聲明

【上海二十二日發電通】重光公使は二十二日午後六時談話の形式を以て左の聲明を發表した

停戰交渉は十日以來支那側の責任に於て停頓し、同時にゼネバでは支那側の申出に依て十九ケ國委員會が開かれ日本軍の撤收問題に付種々評議中であるが今日まで結果を見ぬとは云へ何れ折衝の終り次第何等かの決定を見るであらう、而して右の決定が如何なるものにせよ日本側の態度は終始一貫變らぬ、即ち日本側は總ゆる妥協の精神を以て終りたい意向を以て日本軍の撤收時期に就ても撤收其の他に於て出來るだけの滿足を支那側に與へる用意があつた、然し軍の行動は全然第三者の判定に委ねる事は不可能の事でこの點に讓歩の餘地はない、唯日本側は何時にても上海で交涉再開の用意がある事も變りはない

ラ英公使重光公使を訪問

停戰問題を懇談

【上海二十二日發電通】英公使ランプソン氏は二十二日午後三時重光公使を訪ひ同夜六時南京に行く旨を告げ懇談の後四時辭去したが同公使は南京行に先立ち停戰交涉に關する日本の主張を確めたもので重光公使は日本軍の撤收時期は日本の自主的判斷に依るとの主張は國際聯盟の決定如何に拘らず日本の最終的絶對的條件なる旨强調したと傳聞する

郭泰祺南京へ

【南京二十二日發電通】支那代表郭泰祺は二十二日午後十一時發汽船でランプソン公使と同行南京に向つた

農相藏相懇談

【東京二十三日發電通】山本農相は二十三日午前九時高橋藏相を官邸に訪ひ滯貨生絲の損失分擔に關する農林省案を提示し懇談した

米日爲替も暴落

【ニューヨーク二十二日發電通】當地爲替市場に於ける米日爲替相場は三十二弗六十二仙二分一と三十二仙二分一方暴落した

紐育市場慘落

【ニューヨーク二十二日發電通】ニューヨーク市場は銀行の利下げ當外れその他惡材料に慘落しユーエス・スチール株は二十八弗四分三（前日より一弗八分七安）と新安値に陷れアナコンダ株も五弗四分一（四分一安）と低落した

滯貨生絲損失補償處理問題

農相官邸で協議

【東京二十三日發電通】我國經濟界の癌である滯貨生絲、其の價格 [illegible] 萬六千三百九十俵、總價額八萬一千四百四十俵計十萬七千八百三十俵の處分に付ては山本農相就任以來鋭意解決に付き奔走中の所二十二日夜に至り高橋藏相、牧野中蠶絲局長の諒解を得たので同夜七時より農相官邸に兒玉正金頭取を招き田、石黒次官、入江蠶絲局長も參加して協議の結果損失補償額を除き殘りの處分を [illegible] 會社を設けて保有 [illegible] 政府銀行が [illegible] 四千萬圓は更に [illegible] とし九月 [illegible] 法案を提出する事となつた

高雄州警務部長

廿四日事務引繼

本田高雄州警務部長は二十四日午後三時五十五分來北、同日夕方臺北市役所において佐々木前總務部長との間に事務の引繼ぎを行ふこととなつた

清水參謀長

五月一日著任

新臺灣軍參謀長清水喜重少將は五月一日基隆入港の便船にて著任することとなつた

川添臺北市助役

廿四日著任

川添臺北市助役は二十四日午前六時十五分臺北驛著列車で著任する、同日午後五時からの佐々木前助役の送別會は [illegible] 長は [illegible] 出席する

二公學校長奏任待遇

【東京二十三日發電通】 [illegible] 竹南公學校長北野 [illegible] 奏任官を以て待遇せらる（普通）

その日その日

○

心配されてゐた聯盟との衝突も避けられなくなつたやうだ、コノ危機脱出は天佑あるのみ

○

然らナンでも原則を振つて聯盟と調子を合せねばならぬワケもない、率直に眞直ぐに行かう

○

殊に何處でも聯盟へ持ち出し責任回避ばかりやつてゐる支那だ、少し眼を覺まさせる必要もある

○

入滿の顧維鈞をフン縛つたら調査委員連中を白黒させて逃げ出すだらう、見てゐやう

○

フテ腐れの顧維鈞、一つ縛られて新たな問題を起してやらうカナ―なんて考へてるかも知れぬ、生命に異状なしとなるとやり兼ない

○

佐藤屋の死刑判決に民衆の意向にピントが合つてゐる、適切

○

夜の空を旅客機が東京から福岡まで六時間半でカツ飛んだ、テストとしても素晴らしい

○

六大學リーグ始まり、スポーツの春來る、心身の修養に好いシーズンだ、伸び〳〵する

○

對岸に現はれた共匪軍は [illegible] の化けたものだらう、兎角 [illegible] とわめくのがらして曲者

○

わが [illegible] の爲には一歩も [illegible] なくやらねばなるまい、馬公要港部の健在を祈らう

○

鵝鑾鼻もよい、タロコも素て難い、要は [illegible] 公園は二つあつても好い、ナラ問題はない、が問題でさうは釘すまい

人事

▲松岡一衛氏（新任臺北州 [illegible] 課長）二十五日午後三時五十五分臺北著任

▲中田榮次郎氏（臺中州内務部長）二十五日午前八時三十一分臺北發赴任に變更

▲川村直岡氏（新任臺南州内務部長）廿五日赴任の豫定であつたが二十三日午後十時三十分臺北發列車で赴任に變更

無絃琴

こんど臺北市の助役となつた川添修平君は大正十三年の [illegible] 出、地方新聞の記者や [illegible] 方面などをうろつき官界に入つたのは數年前で [illegible] の金融課が振り出し▲澎湖廳庶務課長、臺南市助役、新竹州 [illegible] を經て島部入りをする筈だが人物はなかなかしつかりしてゐるから [illegible] 色はないだらうとの所評▲助役といへば前助役の佐々木君の選日として過日の [illegible] 二十二日の早朝からはチャンと [illegible] ピカの [illegible] 事務室でいふ [illegible] 面に [illegible] をしたが之は借物ではなくタツタ一日で新調させたもの、ソレにしても了見しの早いこと右に及ぶものは恐らくないだらう▲又課長級ですぐ見目から付いて仕事をしてるのに [illegible] の [illegible] 地方で [illegible] 内務部長代理と兩天秤にかけて執務してゐる▲府内では [illegible] 一郎君が [illegible] 長 [illegible] つて

火の鳥 (75)

前田晁作
橋本邦助畫

春雨の日（五）

久美子は、自分がむきになつて話してゐるのに、肝腎の姉が、ちつとも本氣にならないばかりか、揚げ句のはてには、あまりに呆氣なくはぐらかしてしまはれたので、さすがに不服の色を浮かべて見せた。

「だつて、郁枝ねえさまは、おねえさまの事を心配すればこそ、いろいろとおかあさまにもお話しになつたのだわ。」

「それは、わたしにも分つてゐてよ。」と、千代子はやはり微笑を浮かべたままで「だけども、あんまり取越苦勞に過ぎて馬鹿々々しいぢやないの。それやア外國に居た人達ですもの、ダンスホールにだつて行きもしやうし、逢へば一しよに踊ることだつてありませう。そんな事、ちつとも珍らしくないことよ。それを、すぐに何か關係でもあるやうにいふのは郁枝ねえさまの [illegible] だわ。それに第一、また、二人がいつまでどうなるかも分りはしないぢやないの。」

「それはさうだけども、もともとだからつて、郁枝ねえさまはいつてゐたわ。焼けぼつくひには火がつきやすいつて。」

「だからこそ、秋山は却つて警戒してゐる筈よ。あの人がどんな女かつてことは、秋山が一等よく知つてゐる筈ですもの。……それに今度、歸つて來てから、まだ一度だつて家をあけたことはないし、このごろはまた、勤め口の心配でとても、それどころぢやあるまいと思ふわ。」

さういはれれば、これ以上に久美子は押し返す何物も持つてはゐなかつた。

「それにね。」と、千代子はつづけて「斯ういふこともあると思ふわ。郁枝さんに、自分ところの御亭主さんがあんなだから、男の人つてみんなさういふものだといふ風に見たがるといふこともね……。」

「ええ、それは、おかあさまも、

[illegible]

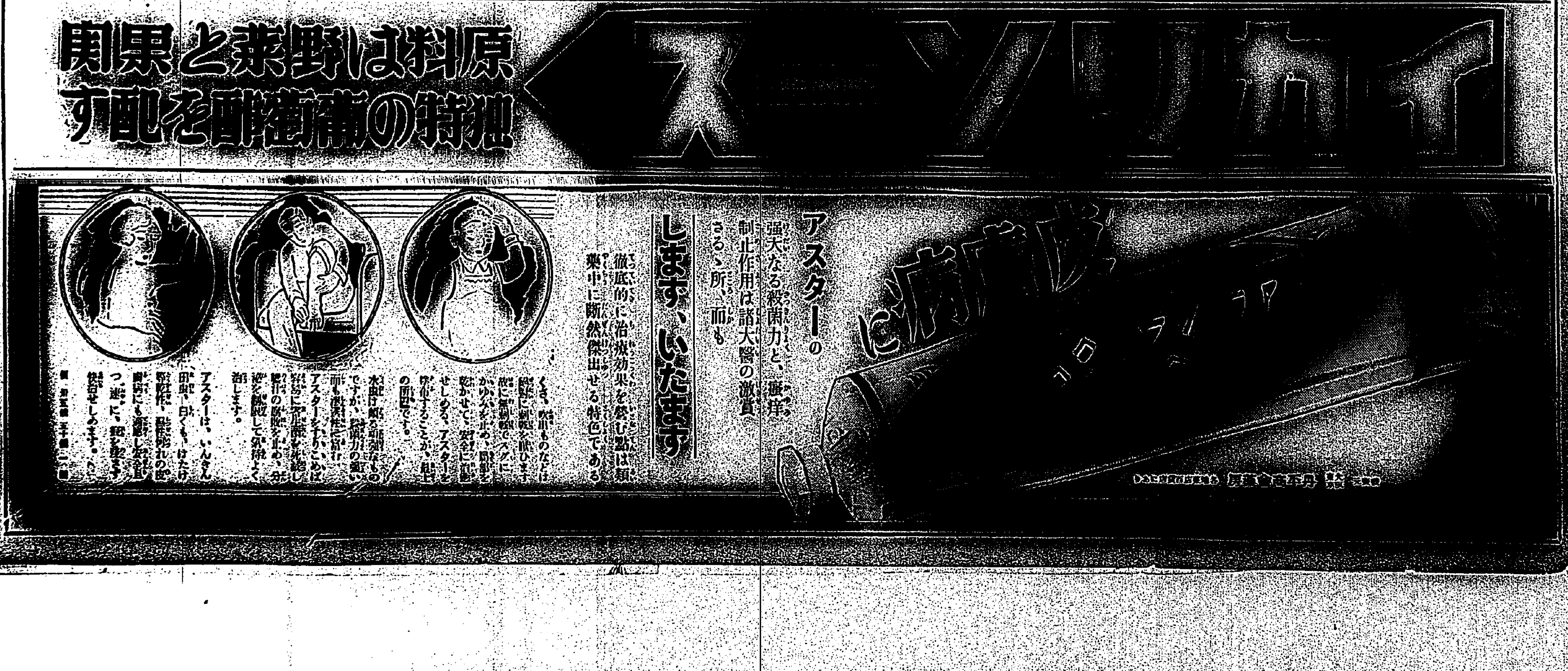
「さう、いつていらしたわ。」

「さう思ふと、郁枝さんこそ氣の毒よ。あんまりお金のあるつても [illegible] し惡しだわ。」

「ええ。それは本當ね。」と久美子もこれには頷いた。

其時、二人の頭の中には、郁枝の夫の大村恒一の、背の高い、恰幅の好い、黒の上衣に縞のズボンをつけて、にこ〳〵してゐる姿が浮かんでゐた。彼れは千代子の夫の秋山などとは全く肌合がちがつてゐた。元の高等商業を出ただけだが、持つて生れた才氣の上に、親の七光りも手傳つて、三四年前實業界の一方に可なり幅を利かしてゐた父親の信平が亡くなつてからは、あつぱれ其後を立派に繼いでゐた。二、三の會社の重役を名ばかりであつたとしても、父親が最後迄專務をしてゐたビール會社の常務だけは、彼も本氣になつて勤めてゐた。年も相婿の秋山より却つて四つ五つ上だつた。勿論それでも當人の [illegible] ひどく若かつたが、にも拘らず、相當に切つて廻して、大村信平、後がいい、と一般に許されてゐた。

かういふ連中が、一方で、總裁の甚だしく目立つたりするのは、今日の世の常識だが、彼れには一つ、人とちがつた癖があつた。それは氣に入つた相手がいつも見つかると、さまつてそれを妾宅にして一軒の家を持たせてやるが、それと共に、其女に、何か特別の手仕事を一つ、それ〳〵當人の好みに任せてみつちりと稽古させることである。そして、隣へは茶道なり、お茶なり花なり、或は [illegible] なり、洋服のやうな [illegible] なりに、何でも一つ充分に熟達するのを待つて、獨立してやつて行けるだけの方法を立ててやると、それきり何の未練もなく手を切つてしまふのである。其女が、すぐ其あとで他の男と同棲しやうが、面白可笑しく暮らさうが、再び元の商賣にさへ戻らなければ彼れは何とも干渉しないのである。


イカリソース
原料は野菜と果實
獨特の醱酵を配す

アスターの
に病齒
強大なる殺菌力と、腫痒、制止作用は諸大醫の激賞さるゝ所、而も
徹底的に治療効果を發む點は類藥中に斷然傑出せる特色である
します、いたします
[illegible]
アスターは、[illegible]
[illegible] 合名會社 [illegible]

家族の安否を氣遣ひ馬占山滿洲國を脫出
謝外交總長から發表

【新京二十二日發電通】去る三日午前一時チチハルを脫出し黑河に走つた馬占山の行動に付き外交總長謝介石氏は二十二日午後三時左の如く發表した

馬占山がチチハル脫出の直接原因は常に不安を萬福麟の殘黨に感じゐたるのとチチハル戰鬪の頃支那から受けた軍隊慰問金百萬元の分配を爲さざりし爲め黑河の馬の實家は掠奪され夫人は暴行を受けた爲め家族の安否を氣遣ひ脫出したもので滿洲政府は今後馬が如何なる行動に出るとも所期の方針に變更はない、又馬としても信ずる所に向ひ進んで行くであらう、馬が南京政府に發した電報と傳へらるるも甚だ疑問である、蓋し馬は目下一寸先なく且つ自由意思の發表を束縛されてゐるから、ただ思ふに黑河駐在南京政府領事の策謀に依ること明かである

無通告入滿の調査團出迎ふ必要なし
滿洲政府臧省長に通告

【奉天二十二日發電通】滿洲政府より臧省長に對し調査委員一行が通告して來る時は會見して新國家の現狀に付き述ぶべく、然らざる時は何等の通告なくして入滿し來れる際に委員は滿洲國の存在を認めないのであるから出迎へる等の必要なしと臧省長に通告し新國家の行政權内に一歩踏入れば直ちに [illegible] すべしとの態度を持つて居り調査委員一行が何處迄も同行せんとする委員一行の態度は結局各地に於て新國家との間に各種の問題を生じ豫定通り調査を完了するは困難なるべしと見られるに至つた

滿洲側の態度は諒解に苦しむ
顧維鈞の談

【奉天二十二日發電通】顧維鈞は大和ホテルにて左の如く語る

滿洲に於ける今後の行動は日本側參與委員と同様調査團と共にする、參與員の入滿拒絕は調査團の行動を阻止するが如き滿洲側の態度は諒解に苦しむ、東京政府の對滿洲國關係は參與員として永らく旅行してゐた爲め何も判らぬ日支今後の關係はお互の誤解を除き友交關係に早く戾らん事を希望してゐる、排日教育等は誤解にすぎぬと多くを語るを避けた

英日總領事の歡迎會に臨席
調査團一行

【奉天二十二日發電通】調査團一行は午後六時から英總領事の歡迎晩餐會に臨み二十三日は日本總領事の晩餐會に臨む

學良便衣隊がビラ貼り
滿洲國の官憲俄然緊張

【奉天二十二日發電通】張學良は調査委員の滯在中滿洲國治安の攪亂を起さんと多數の便衣隊を潛入させてゐる確證を握つた滿洲國及我官憲は警戒中、果然二十二日午前十一時奉天大西門外に「打倒新國家」「打倒日本帝國主義」「擁護國聯」の宣傳ビラを貼付せるものあるを發見し、滿洲國官憲は學良派便衣隊の潛入に俄然緊張し、犯人搜査を開始すると共に日本官憲と協力して調査委員一行の身邊警戒には更に嚴重を加へ奉天城内外の警備を嚴にしてゐる

滿洲國の通貨

【新京二十三日發電通】滿洲國の通貨は一定期間銀本位の制度に依り圓、角、分、厘の單位を使用することを二十一日の閣議で決定した

兩陛下遊就館に御立寄
靖國神社臨時大祭の砌

【東京二十三日發本社特電】天皇皇后兩陛下には來る二十七日靖國神社の臨時大祭御參拜の砌我國が世界に誇る刀劍陳列の博物館たる九段遊就館に御立寄り遊ばされ、同館に陳列する國寶始め社寺祕藏の刀劍を始め戰役關係の各兵器を御覽遊ばされるが、既記の通りでは今回の行幸啓に先立ち二十二日同館に對し特に御物肥前實長の御劍を御貸下げ遊ばされ一般に廣く展覽せしめられる旨御沙汰あつた、實長は戰國時代の武將本田平八郎が愛用したと傳へらる、由緒深き御劍で鎌倉時代の名工實長の鍛へた長さ二尺三寸八分の業物である、この外前田侯、山内侯、島津公からも祕藏の刀劍出品あり兩陛下には當日陳列の各刀劍兵器を時代順に御巡覽遊ばされる筈である

滿洲國高級官吏任命
日本人は四名

【新京二十三日發電通】滿洲國政府は二十一日の閣議で國務院總務長官以下二十餘名の高級官吏を決定し二十二日發表したが内日本人關係は左の如し

國務院總務長官　駒井德三
財政部總務司長　阪谷希一
外交部總務司長　大橋忠一
奉天省内務廳長　三谷清

大阪城のさくら

(新築の天守閣を背景に……)

廈門事件で演習に參加せず
第二十七驅逐隊

【馬公特電二十二日發】對岸警備中の驅逐艦「竹」は二十二日朝歸港した、而して二十四日の攻防演習には第二十七驅逐隊も參加の豫定であつたが、廈門事件の爲め參加不能となり「竹」のみ參加の筈である

共匪討伐の爲飛機に出動命令
廣東政府から

【廈門二十三日發聯合】共產軍は二十一日漳浦同安に侵入したので廣東政府はこれを邀擊すべく廣東軍を率ゐ飛行機六臺に出動を命じた

支那軍四、五百我が斥候を攻擊
大倉の東方四キロの地點で

【上海二十二日發電通】軍司令部發表、支那軍は范家各地にて頻に移動し斥候は頻々と白川司令官聲明の駐兵線を犯し步哨を狙擊する爲め、我軍は自衛上聲明線附近の狀況搜査を行ひつつあつた所二十一日正午頃瀏河方面の守備隊に屬する將校斥候三十六名は大倉の東約四キロ瀏河渡の北で約四、五百の敵に攻擊され止むなく交戰したが偶々 [illegible] 守備隊將校斥候 [illegible] 小隊來り協力敵を擊退した、この戰鬪で我軍行方不明兵二名を出し爾後搜査中なるも發見に至らない

滿洲國官憲共產黨本部を襲ふ
犯人を逮捕、證據書類を押收

【ハルビン二十二日發電通】滿洲國官憲は二十一日午後二時頃市内中國共產黨本部に踏込み家宅の搜索を行つた結果調査團の來哈及びメーデーを控へて滿洲國家反對の東鐵露支人從業員のゼネストその他滿洲國攪亂、赤化宣傳の激越な不穩文書を多數押收し有力な犯人を廿一名逮捕した、北滿に於ける不穩分子は之に依り續々檢擧され事件は意外の方面に發展する模樣である

反吉林軍遂に敗走

【ハルビン二十二日發電通】反吉林軍約一千名二十二日朝突如一面坡の我軍を襲擊し村井〇隊は二時間に亙り之と交戰し敵は死屍二十、及び兵器多數を遺棄して敗走した、東鐵東部線石頭河子は二日間に亙る兵匪の放火掠奪のため全くの荒野と化した、又ハルビン、ウラジオストック間の列車は依然不通のため東部のロシヤ難民は業を煮やし我軍の行動には極力便宜を計ると頻に好意を寄せて來た

平塚長官廿二日東京を出發
牧野參與官同道で

【東京支局二十二日發本社特電】平塚長官は入京以來用務が順調に進行したので、豫定通り本日出發する事となり、牧野參與官を同道、拓務省の打合せや視察の用務も終へ二十二日午後九時二十五分東京驛發列車で多數官民の見送りを受けつつ西下した、明二十三日神戶出帆の扶桑丸で歸任の筈だが、その出發に先立ち大要左の如く語つた

今回の入京は勤め方針は既にお話した通りであるが、幸に既定通り運んだ事は仕合せであつた、何にしろ今回は滯在日數少く、いろいろ他に用もあつたが、なかなか多忙であつた、牧野君は限れて知り合ひの仲であるが、今回臺灣を視察することになつたので一緒に立つことになつた

船の中で友達が出來て仕合せた、全體臺灣は少し内地の人に見て貰はんといかん、何うも、臺灣に行きさへすれば直ぐにもアメーバーにかかるかのやうに思はれ、臺灣の衞生狀態が何の程度まで行つてゐるか判らないやうでは困るからね

土工同志が河畔で亂鬪
一名は打倒さる

二十二日午後一時大稻埕町一丁目二四一番地先淡水河畔に於いて土工同志が入り亂れ一個の石を墜らしてゐるとの報に接し所轄北署係が急行し調査した結果、被害者は新竹郡土城庄清水坑三二番地土工李朝宗(二十)と云ひ加害者は [illegible] 込みの事で市内古亭町二〇〇番地恩正強太郎(三七)が干涉したため兩者の間に喧嘩が押つ始まり遂に李は恩正のためにその場に打ち倒されたので居合はせた土工李、恩正兩派に分れて亂鬪を演じたものである事が判明した

阿部軍司令官母堂の葬儀
二十六日青山で

【東京二十三日發電通】二十二日逝去した阿部臺灣軍司令官母堂の葬儀は二十六日午後三時青山齋場で行はれることとなつた阿部司令官は二十四日午後四時五十五分東京驛著入京する

自由人軟式野球

自由人軟式野球聯盟リーグ戰齒科醫師隊の試合は二十四日午後一時より築地町グラウンドに於て行はれるが同試合終了後午後三時より辯護士對新聞記者團の試合が開始される

金融人野球聯盟軟式野球大會
あす南門小で

臺北金融人野球聯盟の第一回軟式野球大會は二十四日午前八時より南門小學校運動場にて開催せられる事となつた試合番組は左の通りであると午前八時入場式擧行終了後直に試合開始の筈

1 華銀—信組
2 無盡—商銀A
3 彰銀—府銀
4 商銀—勸銀

東武鐵道爭議解決

【東京二十三日發電通】東武鐵道爭議は栃木、埼玉、栃木縣課員が二十二日午後になつて調停に乘出したため勞資雙方の主張緩和され二十三日午前三時四十分完全に妥協成立し爭議は解決を見た

遮斷器下のブリキ板破損

二十三日未明四時十分頃臺北市北門踏切りの遮斷器が豫告のベルの餘音をひいて降下してゐる際、規則を無視して疾風の如く踏切を橫斷し遮斷器下部の圓形ブリキ板を破損したタクシーがある、事件は極めて單純なものであるが迷宮入りとなつた先般の轢殺逃走タクシー探査に或は何等かの手懸かりとなるものがありはしないかとの見解の下に當局では目擊者の證言に依り三九六號のタクシー運轉手を召喚して取調べ中であるが當人は「車に損傷となる點でもあるか調べて見よ」とか言つて係り官に喰つてかかつて目擊者の證言を否定してゐる

トラック橋の欄干に激突
荷主は河中に墜落

【新竹電話】新竹市大和商會の運轉手溫萬資(二〇)は木炭二千斤を積み二十二日午後零時二十分新竹州中壢郡楊梅庄楊梅の縱貫道路を大平橋に差しかかつた際ハンドルの自由を失ひ欄干に激突し機關部を粉碎、車體を大破せしめ同乘してゐた荷主新竹郡香山庄牛埔四〇二番地鄭 [illegible] 及新竹市南門外二〇八番地 [illegible] は深さ三尺の河中に墜落して重傷、鄭は生命危篤となり外二名は輕傷にかかり醫療を受けた、溫萬資は輕傷し二名は輕傷であつた目下警察部補が實地檢證中

ウヱルカム

▲放送局より時局柄ニウスは聞かれた [illegible]

アナウンサーに願ひます(元莊頭生)▲内海新竹州知事さん州支弁の恩給支給が何時も遲れ勝ちで困ります(阿猴生)▲宮前町よ入口と出口を間違へては困る(乘客)▲前臺南州知事高雄州 [illegible] 氏の住所お知りの方は(アル生)▲一月分の風態資番號引換は何處です(不平生)▲臺北高雄間、高雄屏東間は自轉車で行かれますか(ろし生)▲十六日陳氏放送記名の懸賞拾得しあります(臺北生)▲大野商會、新起生、陳縮定次、吉田重保諸氏の住所お知らせ乞ふ(臺灣軍司令部)▲中古オルガン讓り受けたし(電六九六)▲元東屋町街一部に内臺差別あり遺憾(阿難生)

空の時代
飛行機上で演奏會と舞踊會
カフエーがお客吸收のため遊覽飛行大會も開催

【東京二十三日發本社特電】長唄杵屋の杵屋長小、杵屋小朝一門男女十二名の御師匠さん達が來る二十四日午前九時より日本空輸旅客機二臺に分乘、羽田飛行場から旅都の上空を一周機上で長唄史上時事特作の長唄「空の死者」の初演奏を試みる筈で、三味線やかに我國最初の奇拔な空中演奏會を催す事となつた

—◇—

二番機の踊りの師匠勘妙さんは舞踊を踊る豫定であの狹い座席内でどう踊りこなすかみものであらうが誰も見る事は出來ない

—◇—

時代の尖端に目をつけた港カフエー組合ではお客吸收策として新定二四台に遊覽飛行抽籤券一枚を出し籤に當つた百名を招待、五月五日午前十時から羽田飛行場に遊覽飛行大會を開く事となつたが全社では一時に百名からの大量申込を受けた事は初めてなので大喜びで馬力をかけサービスする事

朝日丸出港
田村博士歸京

【基隆電話】朝日丸が二十三日定時出港した、總乘客四百二十名、内臺灣兵百十名本島視察中であつた島津明氏一行が歷歷したが全島で八ヶ所で十五回講演したこと、林學博士田村剛氏がタロコ、新高國立公園視察しておるのを終りタロコ總國立公園についての所感を語つて居た、其他には臺北一師校長武元次氏、日出新聞秀夫氏、觀鵬沖光次郎氏がゐた、本船積荷は千七百五十噸で今年出荷のレコードを作つた米三千五百袋バナナ一萬三千籠砂糖一萬袋

脅迫常習犯基隆で逮捕

【基隆電話】基隆郡金山庄下中股字金包里五四番地許 [illegible] は昨年十月初め基隆市旭町一の二徐應許を盜難刀でおどしつけ金三圓を捲き上げたのを手始めに最近迄市内各所で二十數件の脅迫をなしてゐたのを基隆署防犯係刑事が探知逮捕し目下取調べ中

天氣概況(二十三日)

本島内は風弱く晴又は快晴の好天氣となつて居ります

▲天氣豫報(二十四日)

臺北地方　風弱く晴時々曇り

第一區第二區第三區　風向定らず晴れ

	滿潮 前	滿潮 後	干潮 前	干潮 後
基隆(廿四日)	〇・四五	二・一五	六・一五	五・五五
淡水(廿四日)	一・一五	〇・五五	七・一〇	七・四五

各地氣溫(二十二日)

	最高	最低
恒春	三一・四	二二・九
臺東	二九・二	二二・七
高雄	三〇・七	二〇・六
臺南	三一・四	二〇・〇
澎湖	二八・三	二〇・一
花蓮港	二七・四	二一・四
臺中	三一・四	一九・五
基隆	二九・二	一九・五
那覇	二四・八	一八・五
長崎	二三・二	一九・三
臺北	二九・八	一九・五

商況

二十三日

米況

正米市況(前場)

期米利喰安丸糯下押

▲臺灣米　當限　中限　先限
八、七三　不申　不申
▲丸糯米
九、二七　九、三五　不申

前日期米の賣方一派は當限約八十車、丸糯の賣方一派は當限約八十車、中限約五十車の賣玉を擁して惡く八タ賣とみられては到底上不利であるから現物九四二五錢から四〇錢までにて十四車賣取り一部賣方の移出筋に對抗することとなり之が宣傳も利いて夜に入り當限九四三〇錢と高値より十八丁安を告げたが今朝は期米が休日控へに利喰賣

正米市場

	當	中	先	出來高
蓬萊	八、八一	一	一	一八車
丸糯	九、九	九、[illegible]	一	一四九
總出來高				二三三車

大阪期米

▲前場

	當	中	先
一	[illegible]	二三・七九	二四・三一
二	[illegible]	二三・七八	二四・二九
三	[illegible]	二三・七〇	二四・二八
四	[illegible]	二三・七四	二四・二八
五	[illegible]	二三・七五	二四・三〇
六	[illegible]	二三・七六	二四・三〇
七	[illegible]	二三・七五	二四・三一
八	[illegible]	二三・七五	二四・三〇
九	[illegible]	二三・七四	二四・三一
十	[illegible]	二三・七〇	二四・二九

▲後場

	當	中	先
節一	[illegible]	二三・六八	二四・三六
二	[illegible]	二三・七五	二四・三二
三	[illegible]	二三・七九	二四・三九
四	[illegible]	二三・七九	二四・三六

東京期米

▲前場

	當	中	先
寄	[illegible]	二三・七八	二四・三五
止	[illegible]	二三・七二	二四・三二
高	[illegible]	二三・七九	二四・四二
安	[illegible]	二三・七二	二四・二九

▲後場

	當	中	先
一	[illegible]	二三・七一	二四・三一
二	[illegible]	二三・七〇	二四・三三
三	[illegible]	二三・七〇	二四・三八
四	[illegible]	二三・七三	二四・二四
五	[illegible]	二三・七七	二四・三九

神戶期米

▲前場

	當	中	先
寄	[illegible]	二三・九五	二四・四二
止	[illegible]	二三・八〇	二四・二九
高	[illegible]	二三・八五	二四・四二
安	[illegible]	二三・八〇	二四・二九

▲後場

	當	中	先
一	[illegible]	二三・七三	二四・二四
二	[illegible]	二三・八一	二四・三八
三	[illegible]	二三・九〇	二四・五〇
四	[illegible]	二三・八九	二四・四三

株況

東京短期

▲前場	寄	引
東新	一四四・一〇	一四三・二〇
[illegible]新	二〇・二〇	二〇・一〇
明糖	六〇・〇〇	六三・九〇
日魯	三〇・八〇	三〇・五〇
日石	四五・〇〇	四四・八〇

東京長期

▲前場

郵船	三四・三〇	商船	二一・九九
富士紡	四三・五	同新	[illegible]
[illegible]	[illegible]	同新	[illegible]
[illegible]	[illegible]	同新	[illegible]

出前迅速

例年の通り本日より賣始めました
純良アイスクリーム！五錢
御散步の節は御立寄り御試食下さい
臺北市西門市場側
ヒカル商店
電話三〇〇二番

公認東洋自動車講習所
生徒募集　毎月十六日夜間每月十日開始
活動寫眞應用自動車解說フィルム公(全十三卷)
臺北市 [illegible]

御履物は谷野へ
京町二丁目　電話九三九番

初夏の散步は
朗かな川端ゴルフ場へ
(電話二一〇四番)

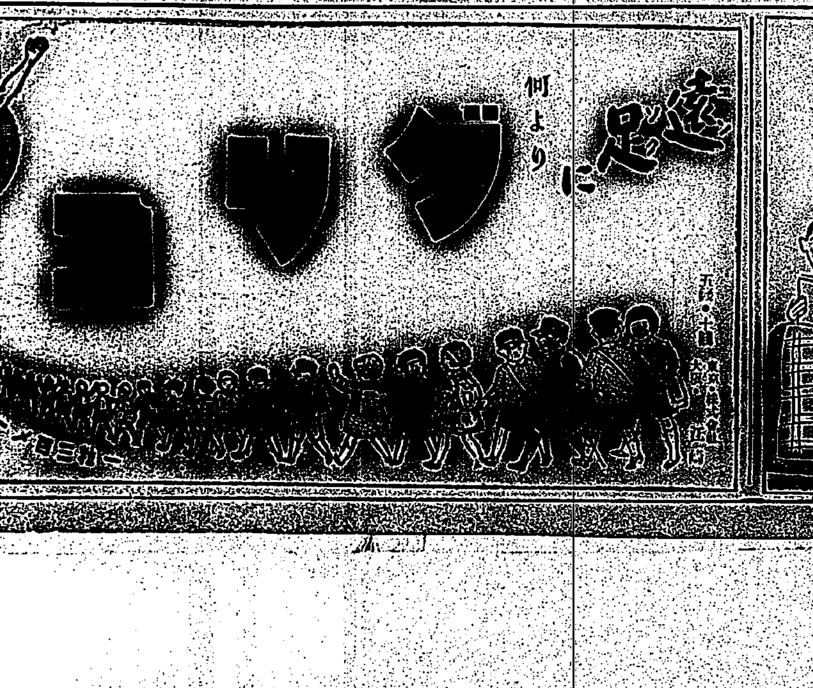
戰捷記念披露の爲
四月二十三日より五月二日迄
十日間半額
前田寫眞館
大正町二條通　電話四〇七四番

おみやげには
臺北名物メロー
京町一丁目
メロー商會
電2325

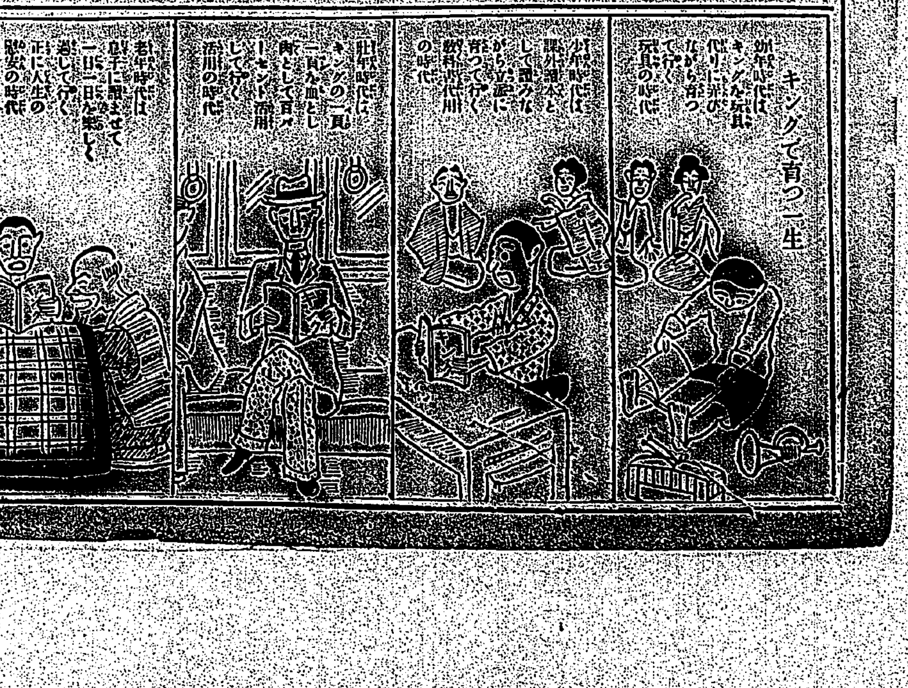
メガネの御用は
和田眼鏡製作所へ
臺北本町四丁目

國產毛髮液ヘトロルハン

ツバメ石鹸
飼あり
欄あり
自働電話あり
石鹸を賣る店に必ず
ツバメ石鹸あり！



遠足に
何より
グリコ
美味滋養菓子



キングで育つ一生

幼年時代はキングを玩具代りに並びながら育つて行く玩具の時代

少年時代は課外讀本として讀みながら立派に育つて行く教科書代用の時代

壯年時代にはキングの一頁一頁を血とし肉として百パーセント活用して行く活用の時代

老年時代は息子に讀ませて一日一日を樂しく過して行く正に人生の慰安の時代

殘月譜（623）

志乃田廸司作
清水三重三畫

曳かれ行く人（三）

「おっ！」

先方でも氣付いて歩いて來る。

新藏は[illegible]しかつた。

確かに、馬道の鐵六だつた。

新藏は、出來ることなら、しみじみと、刑場へ曳かれ行く身の悲しみを語りて、もう、たとひ暇乞ひでもするな、切に思ひその忠告したかつた。

が、それが叶ふ身であらうか。

鐵六は、つか／＼と進んで、役人に丁寧に頭を下げた。

「申し兼ねますがお願ひ、罪人にたつた一言申したり致しますか」

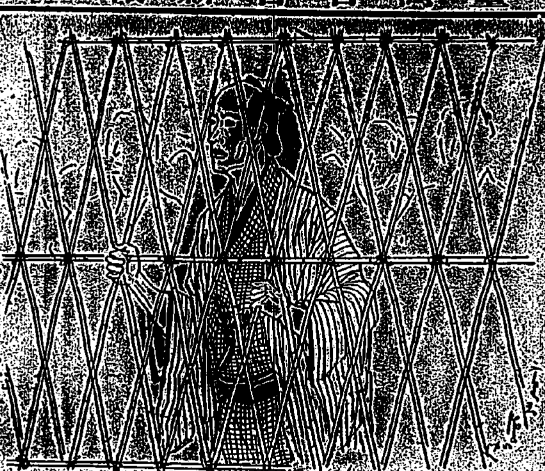
「ならぬ！」

言下に拒絶されてしまつた。

が、鐵六は、其の役人の眼肝に[illegible]を見て取つた。

「たつた一言、罪人に、安心させて死なせたう存じます。へい、この野郎の母のことで！」

と、叫って居るのを聞いた時、新藏は胸が締めつけられるやうな



苦しさであつた。

大きな眼を開けて、役人に、無言で、新藏も馬上から[illegible]した。

役人は何も云はない。無言で、そつぽを向いた。

鐵六には、其の意味が、よくのみ込めた。

で、馬の傍らへ、ずい、と寄つた。

「新！」

新藏は聲が出なかつた。その代りに涙が出た。

「つぐのひだ、立派に死ねっ！」

新藏、默つて、頭を下げた。

涙が、血のやうに、ぽた／＼馬の背に散つた。

「新！」

またしても鐵六は叫んだ。

「お袋は預つてやるぞっ！」

「あ、ありがてい」

かすれた、新藏の聲だ。

「新！」

鐵六は眼と共に足を踏めて。

「てめえの袋は先きに待つてる、あの世で會へよ」

「えっ！」

新の眼が大きく動いて、又、閉ぢた。

「う、う、う、う」

泣いたのだ。

「新！」

鐵六の呼び聲も涙にしめつて來たのだ。

「いゝ加減にせんかっ！」

役人が低く怒鳴つた。

「もう少しで、へい」

鐵六、頭を下げて[illegible]いて。

「新！—」

鐵六は、早口になつた。

「てめえが兩國でしたことは、いいことになつて困るぞ、おつかさんが、あの男に救はれて居るのだぞ、無事だ、安心して死ねっ！」

新藏は頷いた。

「判つたかっ？」

「か、かたじけねえ」

「みんなで、後を弔つてやる！新てめえは幸福ものだぞ！」

「お、おつかさんに、わ、宜しく！」

「いゝ」

くつ／＼と馬上で啜り上げる聲がした。

竹の柵が開いた。

「默れっ！」

役人が怒鳴つた。

「新！安心して！新！心殘りなく！」

矢來に摑まつた鐵六の眼は、涙で一杯で何も見えなかつた。

氣紛れな放浪兒 チャプリンの旅程

その時になつて見ねば誰にもわからない

香港通信員　大航生

△世界の笑ひ▽の王チャーリー・チャプリンは十五年來の願ひが叶つて五月七日には日本の土を踏む事となつた、即ち彼は來る廿四日シンガポール出帆の照國丸に乘つて一路日本を目ざす筈で之がため、彼は恐らく香港に寄港せぬであらうと見られ、從つて彼の來港訪問の實現も不可能らしくなつた。然し何と言つても彼は氣紛れな旅行を續けてゐる素晴しい自由人である。氣が向けば香港で照國丸を乘り棄て廣東の珍らしい[illegible]町に散策し或は

△臺灣へ寄つ▽て見やうといふ氣にならないとも限らないのである。彼のこの氣紛れこそは彼の藝術を豐かに盛り上らせるものであるから、彼が本月末香港に到着するかどうかさへ斷言は出來ないやうに彼が香港に到着した當日にかてすら、今後の豫定を確然と見定めることは恐らく不可能であり、だからこそ米國のファン達もまた悲觀するに當らないわけである。果して照國丸で當地に來着し其のまゝ當地を通過するかどうか、それは其の時になつて見なければ全然解らない

△チャプリン▽の旅程こそは實に彼の氣持次第であり彼の胸にである。さりしてそれは我々をして彼の旅程を明白に指示し得ない所以である。[illegible]たる波[illegible]映畫の嵐の中に「われ獨り立つ」と呼號して最後まで頑張り通したチャプリン、然し[illegible]する映畫の大勢に如何ともすることが出來ず「街の灯」の不評に無念の涙をのんだ最近の彼、[illegible]を得ては[illegible]を抱ひ、あまつさへ別れ話の持ち上る際に數十萬圓の手切れ金をせしめられた苦い經驗に

△人生の寂し▽さを嘗めつつある彼が、今回の世界旅行の旅にかて眞に求めてゐるものは決して社交的[illegible]や名譽獲得ではなく彼の放浪性と其の奧に潜む孤獨の寂しさを慰めてくれる優しい心の友である、其の友は、印度の土人であり爪哇の娘であり、また[illegible]界曾長の娘でないとは云へまい。彼が南佛ニースで其の心の友としてルーマニア生れの一美人を得たことは彼の

△世界巡禮中▽の最も大きな收穫であつたと聞はれてゐる。彼は香港でも廣東でも澳門でも、むろん當地でも、ゆつくり旅行し觀察する氣になれば、恐らく彼の藝術研究

ハツピを着たチャプリン

維新の刹那

◇日活特作時代映畫
原作　近藤伊與吉
脚色監督　渡邊邦男

千代香……酒井米子
お品……（新入社）松本千里
美津子……泉本三千代
片山一郎……石川秀之助
矢田部新太郎……鳥羽陽之助
近藤勇……市川小文治

……配役
……梗概

時、慶應四年末、世を擧げて騷然、維新の大業未だならず、勤王の士いたずらに切齒扼腕して密に時機の至るを待つ

彼、片山一郎もさうした一人であつた、彼には千代香と呼ぶ[illegible]があつたが、或る夜、長州藩士に追はれた新選組の矢田部新太郎は傷ついて彼等の前に倒れた、片山一郎は勿論一刀のもとに斬らうとした、だが千代香に戀人片山の身を想ふ時、どうしても救はねばならないと決心した

×　×

その時長州の志士達は殺到した來た、そして片山の手についてゐる血痕から裏切者として彼を詰るのであつた、千代香の計らひで片山も矢田部も救はれた、見よ千代香の腕には血がにじんでゐる、血を吸つた紙人形はまるで生物のやうに[illegible]でしつかりと片山の手に握られた、片山は遂に京都へ旅立つた

×　×

千代香の妹藝者お品は、情人を新選組の手に殺されてから、男の遺志をうけついで勤王のために働く女である、女の貞操を犠牲にして近藤の兵士達を慰め操り、一朝ことある時にそなへてゐた、今では兵士達の信念はお品であつた、かうした女に千代香もなつた、かつての勤王の士片山は新選組に追はれた、千代香は片山を救ひ、追つて來た矢田部新太郎はかつての恩のために自らは「裏切者」の汚名のもとに斬られて行つた。千代香は矢田部の犠牲により救はれた兵士達は立派に勤王のために働いたであらう、千代香、お品の幻をしつかり抱いて！（寫眞は酒井米子と松本千里）

公開欄

本欄は讀者の自由[illegible]の中[illegible]は不可▲行數は十五字六十行以内▲假名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

普通試驗と其價値に就て

南投生

◇普通試驗實施の沿革からでも之に批判を加へ疑惑の念を抱かせる事は熱心な受驗志願者に或は申譯ないかも知れぬ。然し乍ら目下苦悶をしてゐる諸君の勞苦と先般過渡の勉強の爲め精神的な[illegible]とを思へば[illegible]した[illegible]の成果なるものが果して此の期待に副ひつつあるかどうかと叫び度くなるものである

◇昔はいざ知らず、現在の普通試驗は[illegible]して[illegible]するの價値あるものか否か、一[illegible]を目的とする所謂生の大部は其の目的とする所謂任官の任用にある、男子と[illegible]み合ひ寸暇を利用して漸く合格の功なり名も得る所永久に[illegible]る一片の證書なりけりでは餘りに不[illegible]た結果ではあるまいか、此の證書一片が然らば果して役に立つかの高等試驗の資格條件ともならば現今の情勢では到底其の實現は[illegible]に留まるべくもない、勿論彼等は斯かる贅澤を云ふ心は[illegible]持たぬであらうが唯だ努力相當の反應はありたいものである

◇普通試驗は採用を保障するものではないとの御叱りがあるかも知れぬ、併し資格丈で滿足するものが何處にあらう、而も他に何等の條件ともたり得ぬ判任文官任用の資格に於てをやである、試驗を施行するは任用の意思を留保するものと見るは正當であらう、任用せざる試驗は爲さざるに如かずと斷じ度い、手段なきもの、運動[illegible]ものは其の實力に於て既にそれ丈の劣者の地位に立つものであるとの見方をするものもあるが、或は一年の眞理を含むかも知れぬ

◇然し夫れは甚しい難事であつて此種人物には本試驗を突破するより更に困難である、結局普通試驗には合格したが州國（或は稅務出張所[illegible]）には不合格との淋しい末路である、誠に氣の毒の至りと思ふ、折角與へた資格で……はないか、彼等の努力に報いる意味に於ても、又自ら試驗した立場にかても爲政者は資格試驗の名義に捕はれず大いに採用試驗の實質を加味するの雅量が欲しいものである、かくて初めて普通試驗の存在價値があるといふのだ

名家敗退將棋（二九）

（平野氏一回勝二人目）

平手△六段　平野信助
先▲六段　齊藤銀次郎

▲四八銀△六二銀▲五六歩△五四歩▲五八金△五三銀▲五七銀△四二玉▲六八玉△七四歩▲一六歩

▲齊藤六段曰く　五六歩は急く必要もないが中央の位取りは離れない敵が手を拔けば五五歩と突き越す考へである五八金は緩かに緩しか敵は急かない棋風で餘り先を利かし過ぎては却つて損過ぎとなる

▲平野六段曰く　五三銀は中央を手厚く運ぶべきで敵が五八金と締つて居るので四一玉と寄つても先が緩る

▲齊藤六段曰く　一六歩は五歩突越して置きたい氣持がしたが或ひは緩かつたかもしれない

▲大崎八段講評　先手五八金は中央を厚くし敵の模様を見る意味であるが急く必要はない三六歩と桂の跳出しを作り六九玉と寄つて五七銀の厚に先を利かし位を張るべきである次に一六歩は緩むべきではないが三六歩と運ぶが確かである

（圖は八二飛迄の局面）

持駒▲齊藤氏　歩
（同）△平野氏　歩

三二年型の五月人形

面白い時局の反映

肉彈三勇士雛の出現

桃のお節句がやつと此の間終つたばかりなのに、坊ちやん達の勇ましい端午の節句の武者人形が、早くもぼつ／＼各店頭に現はれて來ましたが、さて一九三二年の武者人形は如何なる新しい趣向をとつたスタイルを以つて我々の前に御目見得するでせうか、東京西川商店調べによつて本年の傾向を見ますると

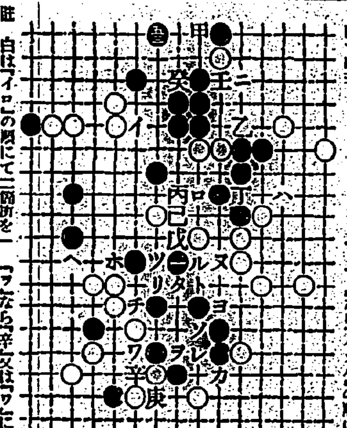
五月人形は 大體三月人形に比して突飛な趣向は無く昔からの通り神武天皇、金太郎、鍾馗に馬、源義經、曾我兄弟、日本武尊と云ふやうに武者人形が大部分を占めてゐます。飾り雛の方は時局に影響され全國民の上に戰爭氣分が百パーセント橫溢してる折とて雛の上にも之が反映しないわけには行かないので、斷然戰爭雛が勢力を占めてゐます。その內には「滿洲雛」「上海雛」「爆彈雛」「愛國雛」「日の丸雛」「軍國雛」等あり特に注目すべきは**肉彈三勇士**の人形が異彩を放つてゐることです。その他スポーツ雛で金太郎、桃太郎がユニホームをつけバットを振り上げてゐるのなどあります。價段は大體昨年より一割半の安値をみせてゐます。中には一體千圓もする金太郎もありますが

武者一人立（二圓—一五〇圓）同二人立（三圓—一〇〇圓）金太郎（一圓—一〇〇〇圓）神武天皇（二圓—二〇〇圓）鍾馗（一圓—一〇〇圓）飾兜（五圓—五〇〇圓）飾馬（一圓半—一〇〇圓）吹流し五色（二圓—六圓）旗幟り（八十錢—一五圓）飾劍（二圓—一〇〇圓）の見當であつて飾り雛は五〇圓位より各種とり／＼にある

臺日聯珠

「霧吹雪」正解

一珠勝案（二十六珠）
▽（一）は天元の下△
山陽郡[illegible]作



第一案　（[illegible]）と打ち「甲」又は「乙」にて四三
第二案　「丙」と打ち「乙」「戊」の內にて四三
註　白は「イロ」の順にて二箇所を防ぎ得るも「乙」に及ばず「乙」は「丙」の黑珠に依り解禁されるもの
第三案　「己」と打ち「乙」又は「戊」にて四三
註　「己」の黑珠に依り「乙」の所が解禁される
第四案　「庚」と引き「辛」にて四三
第五案　「夕」と打ち「戊ツル」の四三を「丙」に防がせ「乙」にて四三
註　白「丙」にて「乙」の所が解禁さる、（[illegible]）は下の如し
「ハ」なら「乙」に止める
「壬」の次「癸」は四三々
「ニ」なら「丙」に止める
「ホ」なら「ハ」「ヘ」「ト」「チ」の順に防ぐ
「リ」なら「ハヌル」の順に防ぐ
「フ」なら「辛」又は「ワ」に止める
「カ」なら「ハ」「ヨ」の順に防ぐ
「レ」なら「庚」に止める
「ソ」なら「チ」に止める

正解者なし

二等　松山市[illegible]町一の四四　仙波城水

【[illegible]】[illegible]（熊本）[illegible]田文郎
（[illegible]）村田[illegible]（佐世保）

臺日案內

書籍　東陽堂書店
藥種商
婦人藥　王惠乃玉
醫院
藤井齒科醫院
專門　梅野醫院
中原醫院
內地土產　三共舍
寫眞
初音に寫眞機
パテー全島代理店
下宿屋　太陽館
洗濯屋　肥後屋
クリーニング
自轉車
十九圓半
ラヂオ器械
移轉　高砂無線商會
ナショナル受信機
世帶道具
萬年漆器特約
運送業
引越荷物は
染物洗張
鶴目染工場
電器機具
電扇掃除修理
電機修繕　大東電氣
製靴商
ヒコウ運動靴
樂器
山葉オルガン
洋服
服地裏地　逸坂屋
紙文房具
洋書材料は小塚支店
萬年筆大勉強
料理屋
壽司折詰定食
ビックリぜんざい

旅館　北投溫泉
雜件　高等理髮　七田理髮館
麻雀　拾圓　文華堂
カリバー
債券買入
保險證券

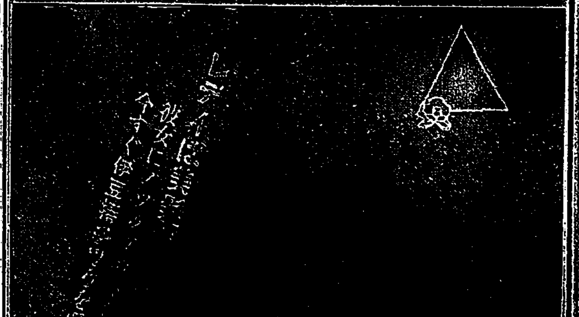
月やく

濃厚肝油
みつわヴイタミン
藥學博士河合龜太郎氏創製
日・英・米・佛・專賣特許　醫學大家推奬
肝油の效能をヴイタミンAのみに歸すべからざるは論無き所、更に本品は普通肝油と違ひ、大人極大量でも一日の量僅に茶匙に輕く一杯にて充分、臭味少く、胃腸を勞せず下痢を起さず、費用僅少、理想の滋養強壯料
五歲以下一回三乃至八滴
十五歲以下一回八乃至十五滴
大人一回十五乃至三十滴
一日二乃至三回
文獻・說明書進呈

ヒステリー一擧退治
春はトリカプトン

BAYER
神經痛・ロイマチス・齒痛に
世界的著名の解熱鎭痛劑
解熱鎭痛效果の確實にして副作用なき點に於て多數の同種劑が到底バイエルアスピリンの代用品たる能はざるは全治療界に確認さるゝ處なり。
御買求めの際はバイエルアスピリンと御指名下さい。
バイエル　アスピリン

動脈硬化症の治療に「ビ[illegible]」



漢文臺灣日日新報

顧維鈞與調查團同舉動
滿洲政府斷然阻止
經奉省當局照會諸委員

二十二日奉天電。調查團一行。前二十二日起。訪軍司令部。日本總領事館。省政府。市政公署。北大營。兵工廠。飛行場等。若手調查奉天內外。顧維鈞隨與奉顧訓令。終始共行動。如是則新國家面目悉失。決定斷然阻止。滿洲政府。且經省政府。通告委員云。

調查團聽取滿洲事
視察奉天民情

二十二日奉天電。本日午前十一時。於商埠地英國總領事館。訪伊奉天總領事。凡三時入。聽取滿洲現情。有所協議。調查團一行。本日午後。除顧維鈞外。全部外出。散步奉天城內外。察民情云。

華人對聯盟議証
上海日僑大憤慨

二十二日上海電。中國與聯盟。日本以上海附近駐兵爲政治的交涉條件。停戰會議時。未嘗討議。爲列國所熟知。如此捏証。當地日僑。大爲憤慨云。

中國軍攻我斥候
我軍兵失踪二名未發見

二十二日上海電。據軍司令部發表。中國軍。近在各地。頻々移動。犯我白川司令官聲明駐兵線。襲擊步哨。我軍自衛上。於是附近搜查。二十一日正午頃。劉河鎮守備隊所屬將校斥候三十六名。在太倉東約四英羅園河渡北方。爲約四五百名敵軍所攻。不得不之應戰。通要塞守備隊將校斥候班○小隊來。協力擊退。但我軍兵失踪二名。爾後搜查尚不發見云。

俄滿國境電信不通
旅客列車返哈埠

二十二日哈爾濱電。調查團入滿消息一傳。反吉林軍全加猖狂。一面拔以東俄滿國境。拔克拉尼聲那亞哈爾濱間。電信電話不通。旅客列車。不得不自一面拔返哈爾濱。反吉林軍此舉。在視北滿。陷滿洲國於苦境云。

郭氏與英使
同赴南京

二十二日南京電。中國代表郭泰祺。二十三日午後十一時。與南英國公使。同乘汽船赴南京云。

茶業資金
全然不動
貯金因而驟增

潮州人士。例年於清明前。仰來臺北。向附近茶園。採買春茶。轉賣於暹羅。安南。仰光各地。本年因南洋排日關係。至今節過穀雨。全不來買。例年至此。已配茶二番。約有四五千件。而稻江信用組合貸與潮州茶館。大抵四五萬圓。而銀大稻埕支店亦放出數萬圓。本年至今未放出一文。茶界之慘憺可知。而稻江信用組合貯金因而增加。目下總額百五十萬圓以上。多於前年。十四萬圓云。

市開優良兒
選獎會

臺北市。爲圖育兒衛生思想普及。訂二十四日午前九時。至午後四時。在愛國婦人會臺灣支部構內。開僑民兒選獎會。山路御診察後。對優良兒。贈與市尹賞其他。但要滿一歲以下之乳兒云。

臺灣南洋博
由松坂屋籌開
爲期訂九月中

東京松坂屋。訂於來九月中。籌開臺灣與南洋博覽會。爲此具體準備。同店服部氏外二名。搭十九日神戶發蓬萊丸。於二十二日來臺。督府商工課。已接到通知。又該博覽會內容。須俟右三氏抵臺後。始得知其詳細云。

一般委員會開會
十六國贊成英案

二十二日壽府電。軍縮會議一般委員會。二十二日午前十時開會。英國首相。法國首相。亦均出席。討議英代表決議案及羅馬尼代表決議案。前者約十六國代表贊成。後者約十三小國支持云。

松平大使囑美公使
轉達美國務卿

二十二日壽府電。美國務卿。與英法首相有先約。與松平大使。非二十二日夜。或二十三日。不得會見。經瑞士美公照會來。大使因將上海停戰交涉。及十九國委員會議案。日本方針說明。以囑該公使傳達云。

產糖豫想
減十八萬擔
特產課發表

督府對各製糖會社。徵取三月末現在產糖豫想。近已妥齊。總產糖額二千五百八十四萬五千九百六十二擔。比督府特產課第二次產糖豫想。減少十八萬二千八百三十二擔。各社別內容。大體如既報糖業聯合會所發表者。

馬占山脫出齊齊哈爾
有三原因且出民國領事策謀
滿洲國謝外交總長發表

二十二日長春。去二十二日午前二時。馬占山。脫出齊齊哈爾。走入黑河。外交總長謝介石氏。二十二日午後三時。將情發表如左。

馬占山。脫出齊々哈爾。直接原因。一爲萬福麟餘黨所脅。常有不安之感。一黑河馬家爲人掠奪。一齊々哈爾之役。所得軍隊慰問金百萬元。不分部下。夫人且遭暴行。以家族安否爲憂。故此脫出。滿洲政府。今後出何行動對付。方針不變。馬氏當照所信而行。所傳其致南京政府電報。殊屬疑問。蓋馬氏目不識丁。且不得自由發表意志。其事之出於黑河駐在南京政府領事策謀。明矣。

消防日
臺南市行事

來二十四日。爲消防日。臺南州當局。欲期防火思想之普及。特令所轄南市九郡消防組員。各出爲防火宣傳。如臺南市於朝六時。則鳴汽笛。和以各派出所之警鐘。而消防組員則驅向自動車。遊行市內。至七時。組員一部集州廳前。餘分赴市內各要所。懸火防標幟。分發傳單於各戶。八時全員。集臺南警署樓上。由小山署長。對十年勤勉者。與行表彰。贈與時表。兼爲訓示。入六時。各組員分隊出巡市內各處之消火栓。並巡視舖戶廚房。其促注意火患。而州廳前之消防塔。夜飾以電燈。組成火事用心大扁額。俾衆和所諳悉云。

斗六消防行事

本二十四日。值消防宣傳日。當日斗六郡警察課行事。午前五七時起。約五分間。亂打警鐘。街民周知爲消防宣傳日。留心火事云。

晒穀不乾絕對不糶
晚二號退價求州別保管
臺北土壠間業者決議

全島土壠間業者二十餘名。日前由殖產局主催。組織內地米界視察團。臺北土壠間業者三名。亦爲加入。組合另貼其川資。茲已歸來。去二十二日午後三時。臺北土壠間組合。開座談會於蓬萊閣。總督府作田技師。加藤技手。後藤臺北米穀檢查所主任。外檢查員五名。臺北州高石屬外拔手二名。土壠間組合長黃金生氏。主事黃永沛氏。外組合員四十名出席。黃永沛氏敘開會詞。視察員工藤陳生地。黃竹根諸氏交起報告。內地米穀交關乾燥。調製其他諸事情。聽衆爲感動。當日議論左記三項。相期勵行。

一、本年一期米起。若農家晒曝不乾。則土壠間業者。絕對不受穀。

二、晚二號(卽鵝卵接花)米因內地不歡迎。本年應比朝日系(六十五號)蓬萊穀。千斤要退價四圓。如現時青田買賣行情六十五號千斤五十圓。若晚二號卽四十六圓。

三、各州米在基隆倉庫。現爲混合保管。茲因組合員自覺。恐新竹州下比較的稍劣之米。妨害本州米聲價。故要求州別保管。

又乾燥關係。從來農民用土埕。今回組合一邊向農會當局。懇望勸誘農家使用打馬膠粟埕。俾得十分乾燥云。

議處滯貨生絲損失
分擔金額更加研究

二十三日東京電。我國經濟界所謂懸案滯貨生絲。其保絲二萬六千三百九十俵。補償絲八萬一千四百四十俵。計十萬七千八百三十俵。由本農相就任以來。力圖解決。認真奔走。二十二日始得高橋藏相。牧野中央蠶絲會長諒解。是夜七時。於農相官邸。招兒玉正金頭取。砂田。石黑兩次官。入江蠶絲局長。亦列席協議。結果決定損失總額。約一億圓中。除照絲價安定融資補償法。補償金額三千萬圓外。當業者分擔約三千萬圓。政府銀行分擔四千萬圓。更加研究。九時半散會。訂來臨時議會。提出其損失善後處理法案云。

英使赴寧前訪日使
懇談停戰問題

二十二日上海電。南英國公使。二十二日午後三時。訪重光公使。是夜乘船赴南京。事談後。四時辭去。此舉未赴南京。關係停戰交涉。先詢日本主張。確聞重光公使。告以日本軍撤收時期。日本自主的判斷之主張。不關國際聯盟決定如何。總屬最終絕對的條件云。

阿里山觀光團
案內社募集

嘉義阿里山案內社。主催阿里山觀光團員募集。定四月二十九日午前七時五十分出發。行程按二日間。旅費每一人十圓。但五十人以上八圓。希望者。至二十七日。可對同社申込納前金二圓云。

反吉林軍共產黨
强制農村反對滿洲

二十五日哈爾賓電。反吉林軍。共產黨。橫肆各地。强制農村。扶植勢力。欲示調查團。以民衆之反對滿洲新國家云。

林口庄長
任吳培標氏
助役尙想像中

新莊郡下問題中之林口庄長更迭。去二十二日。發表任命吳培標氏。與林進富氏之後。吳氏自創庄役改正當時。卽爲新莊街助役。兼會計役。其後轉五股庄長。辭職後。因郡下鷺洲庄長。發生問題時在前任島郡守。亦欲其長是庄。後爲種種關係不果。及至前新莊街長後任問題。同氏亦甚希望。無如今任川內地人。今得長於林口庄。想此後必能發揮敏腕。以副林口庄民之望。至於同庄助役後任一席。有種種風評。或謂近自五股庄役場。轉歸於林口庄役場之王金生氏。爲吳培標氏長五股時。最得意之人。或云該庄有特出之郎相時君。甚爲適任。郎君自前被雇於郡役所時。卽合格普文。又在五股爲會計設多時。而且其人極溫順平和。或謂山新莊街山腳之謝文程氏。與之諸說紛紜。未審孰是云。

幼兒獎勵會彙報
在各街庄先行預選

▲臺北州海山郡下各街庄。去二十三日午前九時。各役場豫審營養優良兒。二十六日。在海山郡役所。舉行本審查。審查長爲臺北醫院小兒科醫長。對優良兒郡守授與褒狀及賞品。

▲苗栗街。爲第一回全島乳幼兒獎勵金。豫選優良乳幼兒。于來二十四日午前九時。在同街公會堂。開乳幼兒選獎會。其受推薦優良兒。係街內居住者生後四箇月至滿一歲者。是日對優良兒。自一等至五等。各贈與賞品。

▲臺中。來五月五日兒童日行事。同市與各關係者議後。決定行事如次。一宣傳。二、審查乳幼兒健康。三、乳幼兒選獎式。四、講演及活寫會。五、玩具店々頭裝飾及幼稚園兒旅行列等於二十三四兩日。在臺中市民館審查。五月五日夜七時。舉行選獎式。同四日夜。開講演會。又同五日。臺中座映照育兒所關影片。入場料二十錢均一云。

▲臺南。州主開兒童日乳幼兒選獎會日期。未定五月一日。爲便宜上。變更于十四日舉行。又選獎兒童年齡。滿二歲以下。而四箇月未滿之嬰兒。亦得請爲診查。審查員爲野村臺南醫院長。野田州衛生課長等九名。其他診查時間。發表拉舉選獎式等不變更。

▲花蓮港。來兒童日。自五月三日至八日之間。舉行各種行事如次。販賣愛護章。童話會。兒童用關展覽會。映畫會。優良兒選獎會等。

貨物自動車
轢倒行人

滿社員林子楨氏。去二十一日午前中。到下奎府町三丁目故朱俊英氏之家會葬。途中被貨物自動車轢傷足指。一時卒倒。林氏年近古稀。且聾於耳。故云。

蓬萊丸入港
乘客滿載

蓬萊丸。去二十二日。照定時入港。總乘客六百八十二名。載貨千五百二十六噸。乘客之中。新任財務局長岡田信氏。夫人同伴。中島主計課長。南出屬外。政友會代議士樋口典常。製鹽會社荒卷。專賣局鹽務課長渡部慶之進。中村汽船社長中村精七郎。久原佐賀關製鐵所長淺川哲次郎。蜂葡萄酒山野義知諸氏等。亦抵臺。團體客。有修學旅行歸來之臺中商業六十四名。臺北一師三十二名。及警官練習所入所生八十名。新派藝妓美團二十五名云。

恐喝被捕

臺北市內下奎府町一丁目百六十三番地陳某之宅。去二十二日午前一時半。忽有二木島人。其一自稱爲刑事。欲搜查。同人家宅其一則託言爲新聞記者。向陳云。欲周旋以無罪。方恐喝。提出金袋之間。暗中注意之防犯係員。將大拘去。其人卽市內下奎府町人鄭寶樹。年二十四及七星郡松山庄人劉清池年三十。

臺車顛覆
農業生四名
各負重輕傷

新竹州大湖郡南湖百九十七番地陳添富。年三十九。去二十一日午前七時半。押臺車。乘大湖農業補修生徒四名。赴大湖途中。至王爺橋前邊。乘客及臺車一齊翻落深十五尺谿底。四名皆負重輕傷云。

新莊郡下
青年處女團
到放送局放送

新莊郡下青年處女各團。定本二十四日。爲國語普及。欲往臺北放送局放送談話。唱歌。「口琴」。共十八種。因新莊街直轄青年處女兩團。自前屢受名方面之團體參觀。褒爲州下屈指不可多見之良團體。故得受推薦云。

臺南市籌設水泳場
在安平舊英領事館址
按兩萬金建五十米者

臺南州當局。自前計畫欲建一大水泳場。第因經費支絀。未見實現。茲番市街。乃按以兩萬金。將於安平舊英國領事館址。造一流水大水泳場。查南市現有水泳場四處。卽臺南師範。第一中學。第二高女。市營水泳場。以上俱二十五米者。於水泳競技上。頗有狹隘之感。是以今次。欲建造五十米。場之周圍。有千數百坪空地。欲蒔花挿木。壘石引流。廣爲佈置。以爲游人休息之地。他日告成。又多一消夏去處也。

臺灣太魯閣峽
似黑部峽而尤雄偉
田村博士視察談

臺灣太魯閣峽。爲國立公園候補地。山督府向內務省申請。在日前嘉義爲實業大會。決議同阿里山請願選定爲國立公園。今爲該峽檢分。國立公園協會常務理事林學博士田村剛氏。日前來臺。互往復十日間。檢分完畢。二十一日。由花蓮港來北。二十三日歸京。氏就太魯閣峽之價值。異色。特長談云。阿里山。余義[illegible]歸途在下關遭禍。與當時之親登山觀賞。記憶尚新。唯東部臺灣。此行屬初次。而太魯閣峽。亦於此次初觀賞。深喜有緣。同時爲國立公園候補地。確有十分特長。異色。若舉內地絕景。酷類太魯閣峽者。爲日本「阿波普斯」之黑部峽。異處則爲地質爲水成岩(黑部峽地質。由花崗岩而成)。絕壁石灰岩。較是峽。斷崖切立。尤見峻烈。且追近大海。顧山水成岩而成之峽谷。僅大和之高峯原。屬內地惟一無[illegible]可引也。全國民興味。阿里山。爲集高山嶽。而太魯閣峽。與阿里山二者。同爲木島之國立公園。若條件得合一致。自屬無妨。有內地國立公園候補地。有十六處。朝鮮僅一金剛山爲國立公園。別無定數。若合條件。雖二處。三處亦可也。

外溪洲農小組問題
係爭奪原料委員中傷
副組長告訴名譽毀損

既報嘉義郡水上庄外溪洲農事小組合長林瑞。謂副組合長林樹木。僞領一萬五千圓。向當局提出陳情書。卽由嘉義警察課開始活動。押收帳簿書類。取調結果。判明係爭奪地位中傷。蓋林瑞快婿。黃彩鳳。年二十八。臺南師範學校。中途退學者。前年欠林樹木一千三百圓。無力償還。昨夏又融通旅費六十圓。買棹渡廈。復以流落異鄉爲辭。作信告貸。樹木拒絕。黃遂懷恨。及今春歸里。偵知樹木與林瑞不睦。居中作弊。遂妄作陳情書。擬奪樹木甘蔗原料委員。而同組合主地買切利益金四千餘圓。經昭和四年中。各組合員配當。每一二十圓。絕無橫領。去二十一日。荒相已明。乃由長谷川郡庶務課長。及長野技手。召至公室。叱責林瑞。並安慰樹木。圓滿息事。聞林瑞將另組織一團體。以期對抗。而樹木已託嘉義北戶辯護士。提出名譽毀損告訴。又前報樹木被拘留。實係誤聞。斯此訂正。

虐待媳婦
懲役四月
執行猶豫二年

嘉義市大街二七一〇。當時住愛知縣。在名古屋醫大附屬院實習之醫學士黃戊已。年二十九。及其妻黃鄭氏純。年二十二。虐待媳婦。慘無人道。該被疑事件。此次已結審。二十二日。由古賀裁判長。對張宣告懲役四個月二年間執行猶豫。黃戊已罰金百圓。被害者鄭氏鮮。全身打撲傷火傷。體無完膚。該女于昭和五年二月。因純生產。呼女至名古屋。夫婦不稱意。自同年四月至六年三月。夫婦時以器物毆打。或以電氣熨斗炙其身。女不堪凌虐。每欲踰墻而逃。然在公判廷。純否認不用電氣熨斗。乃鮮誤倒在熨斗上。據女所供。戊已初不虐待。被純唆使。若戊已不聽。則夫婦較闘。以後戊已亦虐待也。

高砂寮
入寮生八名

東京市小石川區茗荷谷町高砂寮。自去四月五日起再開。設定寮規。目下印刷中。現在木島人留學生收容八名。寮費每月三圓。食費每月按十五圓以內。作三餐。兼洗浴用石炭燃料。寮內炊事自治。設炊事委員。舉寮生監督雇傭炊夫。自辦食費。該寮收容本島人留學生。豫定三十名云。

蘇澳築港問題解決
首要經濟調查
傳檄促郡民奮起

蘭陽生命線。在于蘇澳之築港。一經本報揭載。一齊奮起。蘇澳郡役所。以蘇澳築港問題之解決。首在經濟調查。爰自昭和六年。將過去五箇年間人口。產業及貿易三大項目。採其統計。後計上千年後豫想。業已著手調查。至本月末。統一各項。整備經濟調查資料。然後呈上臺北州及總督府。以圖蘇澳築港具體化。一面傳檄于三郡下諸氏。而以蘇澳之築港。絕叫爲蘭陽生命線也。

海山
選舉代表

臺北州農會海山郡下代表者之選舉。板橋街於去二十二日午前九時。在板橋公會堂。中和庄同日午後二時在役場。鶯歌庄二十三日午前十時。在樹林記念館堂。土城庄二十四日午前十時。在役場。各選舉行。

裝點公園

板橋街在來缺公衆園游地。茲擇地於譯前公圳。爲公園。已著手栽花植木。頗呈美觀。

二水蕉價好況

同業組合二水芭蕉檢查所。自數期來。蕉價一時。每百斤起至五圓右左。聞現時每逢檢查日。因中方面諸生產者爭先恐後。運到該檢查所發售。極呈活氣。

二水
保甲會議

員林郡二水保甲聯合事務所。依例於去二十日午後一時起。在該事務所。開保甲役員會。協議保安林年期借地所開。及保甲費滯納者督促。外數件。四時頃閉會。

轎體檢查

員林郡田中警察所及二水警察官吏派出所內。諸轎營業者。去二十一日午前中集。於田中警察所。施行轎體檢查。當檢查官由郡派遣。至正午告畢。

澎湖
薯苗成績

大前年。本廳獎勵一般栽種薯苗。賞得豐收。去年大獲好況。受農種補助金。並分配廳內。受農民親爲督勵。各戶亦自覺。專佈蔓種。不雜藤蔓。至去歲鹹雨飛淋。藤蔓絕無。卽不事督勵。而蔓種之全佈。自見成績早著云。

網罾繼起

近年來湖西庄管內。網船開設。以捕取鰮鯷。丁香及雜魚等。幾如雨後春筍。烏崁良文港兩鄉而外。繼起者。又有隘門鄉商人劉益氏。出爲提倡。再設立兩網。漁船計十四隻。每夜捕獲。多者以數千計。少者亦以數百。入裝爲鯷漁。聞此捕術。係爲內地老漁家所指導。幸各追踪勿拘古例爲要。

會事

▲板橋信利組合。爲改總代制及選舉補缺役員。於二十三日午後二時。在江子翠公。二十四日午前九時。在板橋公。午後二時。在沙崙公。開組合員懇親會。逐組合員之諒解。後擬開臨時總會云。

▲新莊郡下。煙草小賣人組合。訂月二十五日午前十時。欲在新莊街小公會堂。開第二回總會。既由組合長王金生氏。發表召集諸小賣人。協議昭和六年度組合之收支決算。並擬議昭和七年度組合之收支豫算。及成績優良小賣人之表彰。其他重要事項等。

▲第二回大溪郡異動。勇退之秋葉大溪郡守。去二十三日正午。在公會堂。受官民百二十餘名餞別。卽日搭車北上。

▲鹿兒島縣人會。訂來二十五日正午。在鐵道旅館。爲前內務部長岩滿重氏。開送別會。會費三圓。定日補交。歡迎會員以外之人參加。希望參加者。請通知文教局學務課村橋氏。

▲日華事變戰死病沒者追悼法會。去二十三日午後一時。假嘉義公會堂開會。官民多數參會。

▲十六公學校保護者會。訂五月二日。將開總會。去二十三日午後三時。先在當校。豫開役員會。議前左記事項。一、會則修正之件。二、前年度會計決算報告之件。三、本年度豫算並事業計畫協定之件。

▲臺南市種盤茂。及後甲二甜農事改良組合。昭和六年度決算。及七年度豫算。訂去二十二。二十三兩日間。每日以午後一時頃。各在組合長宅上開總會。

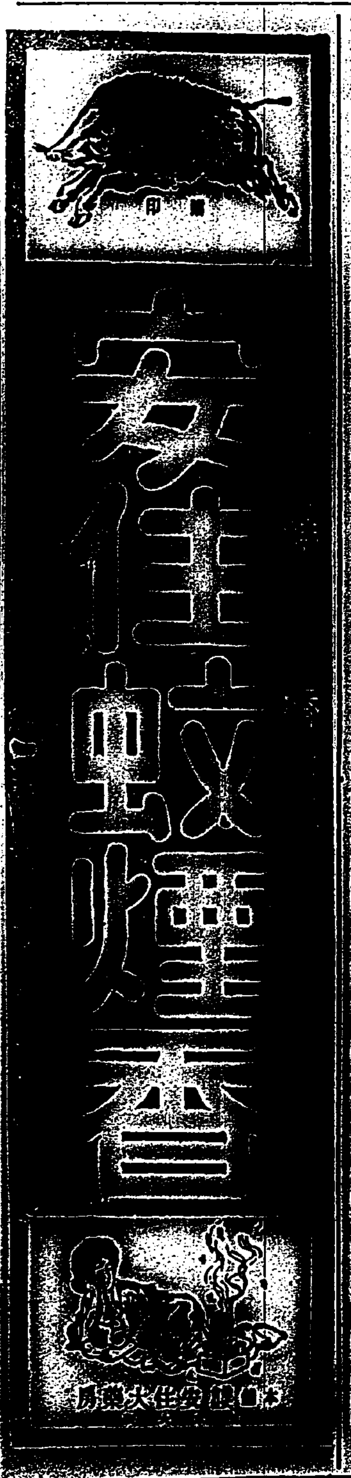
人事

▲今回官界異動嘉義警察署長手貝千代志氏勇退。去二十二日午後六時。市內官民合同。在公會堂。爲開送別會。同氏定二十四日午前十一時十七分。搭驛發列車赴北以備歸省。

▲嘉義市尹松岡一衛氏。此回人事異動。榮轉殖產局課長。二十三日午後六時半。在嘉義公會堂。官民合同。爲開送別會。氏豫定二十四日午前十時十分。携眷赴任。

▲嘉義郡守佐藤房吉氏。今回轉臺中州彰化郡守。定搭二十六日午後二時二十分嘉義驛發列車赴任。而新任嘉義郡守猪口誠氏。亦訂同日來任。

▲富山青年遊家高野典亮氏。此次觀光來臺。豫定少駐至月杪。而後赴南洋。


安住蚊煙香

本舖 安住大藥房

臺灣日日新報

先づ日本生命を御研究下さい

我國の生命保險は各位の御想像以上に進歩しました。そして今やお附合加入の時代は去つて、投資目的の積極的御加入の時代となりました。先づ日本生命の保險を御研究下さい。

日本生命は創業以來茲に四十有餘年、終始變らぬ堅實な經營によつて、今日の財界不況時代に尚且つ巨額の餘裕資産と計價差益を持つて、我國財界に基礎の堅實を稱されて居ります。

日本生命は我國生命保險界に於ける加入者配當の始祖として、常に經營の合理化によつて加入者配當の向上に努め、遂に今日投資として極めて好利廻の生命保險を提供し得るに至りました

日本生命は約款の改定、奉仕設備の完成等、常に經營の大衆化に努め、從來の生命保險の持つ種々の不便を除去した理想的生命保險を作る事に成功しました

日本生命こそは、基礎の確實、約款の優秀、配當の高率等、生保會社の有すべき三つの必須條件を完全に具備した會社であります。

最近の業績

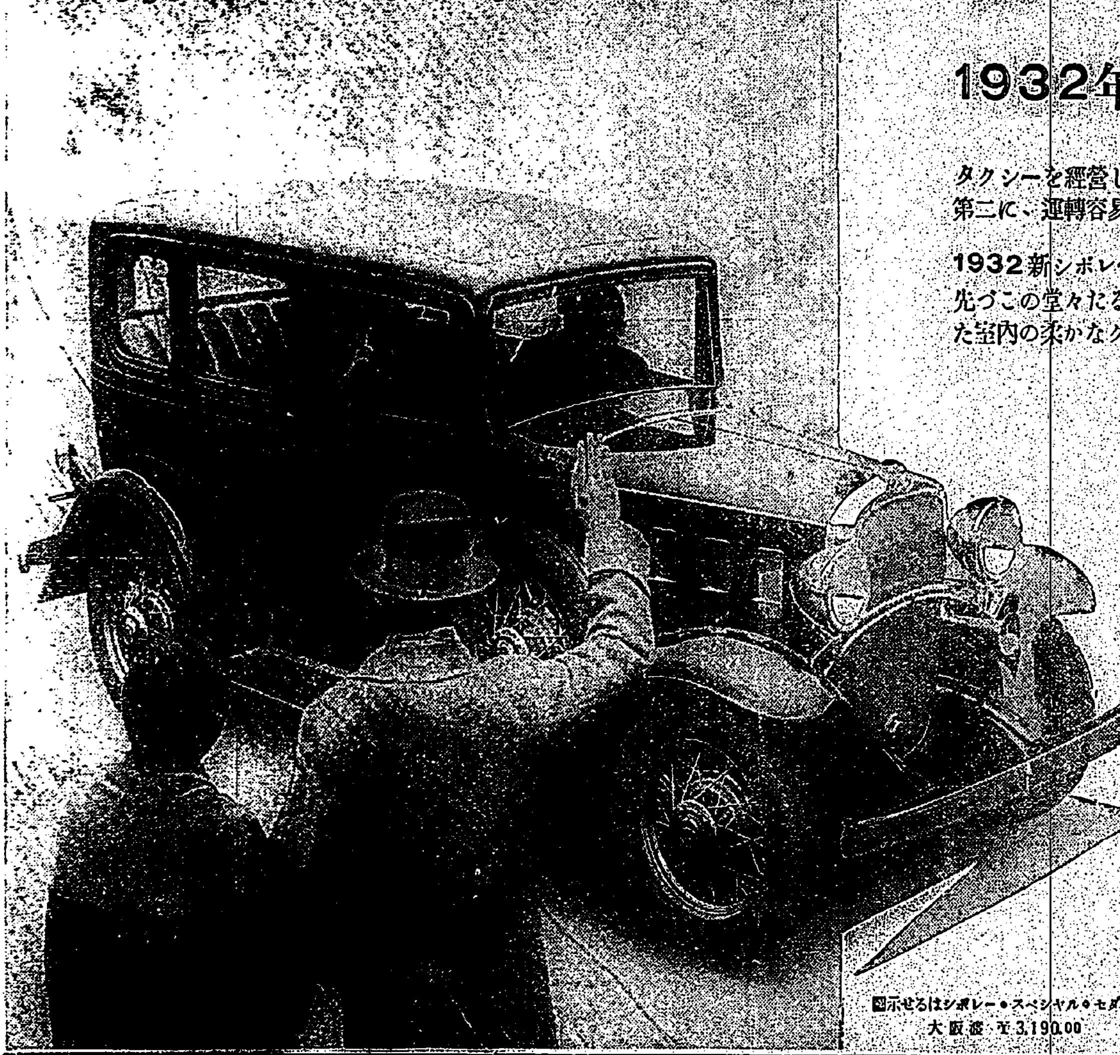
一、現在契約高　拾億八千餘萬圓
一、契約件數　八拾四萬餘件
一、資産　貳億五千餘萬圓

最優最大

日本生命保險株式會社

御加入案内並に日生家庭新聞[illegible]冊子呈上

常に千客萬來の新シボレー號！


圖示せるはシボレー・スペシャル・セダン
大阪渡 ￥3,190.00

1932年式はタクシー車として最適！

タクシーを經營して大きな利益を擧げるには、第一に、外觀優美、乘心地絶好第二に、運轉容易、維持費僅少な車を使用しなければなりません。

1932新シボレーは、外觀に、内容に、幾多の重要なる改良が施されました。先づこの堂々たる外觀を御覧下さい。なんと素晴らしい壯麗さでせう！廣々とした室内の柔かなクッションに深く腰を下して下さい、その乘心地は實に絶妙です

シンクロ・メッシ・トランスミッション、フリー・ホヰーリング、六十馬力六氣筩エンヂン、下向通風カーブレーター、53封度の大型クランクシャフト、その他の機械的諸改良により新車の運轉は一層容易に、その維持費は愈々經濟的になりました。

新シボレー・タクシーが到る處千客萬來の盛況を呈してゐる所以は即ちこゝにあります。

ゼネラル・モータース金融會社による金融の便あり

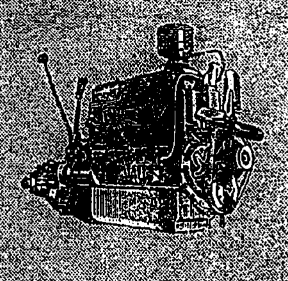
CHEVROLET

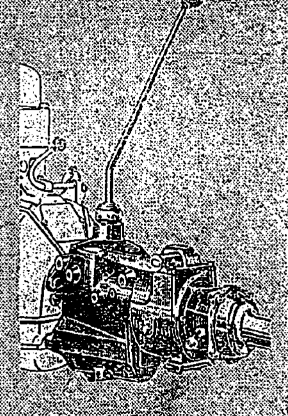
日本ゼネラル・モータース株式會社

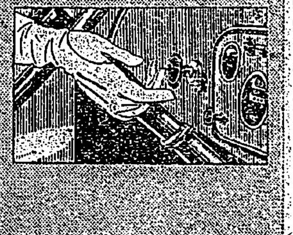
シボレー特約販賣店

柴田自動車商會
臺北市表町一丁目

新特徴


六十馬力六氣筩エンヂン


有名なるシンクロ・メッシ
トランスミッション


フリーホヰーリング装置

エリー・メチニコフ
露國の偉なる試驗者、パストール研究所に於ける不老長壽の研究者、一九〇八年ノーベル賞の受領者として博士は世界的にあまりにも著名です

碩學メチニコフ博士によれば

人命を短縮する重大な原因は、腸内に棲息する多くの有害細菌が、腸内腐敗作用を起し、その有毒生産物が血液中に移行して、全身の組織に有害作用を及ぼすためであつて、彼の恐るべき腦溢血の原因たる動脈硬化症の如きも、腸内腐敗が最大原因である。人がもし乳酸菌を常時服用してゐれば腸内細菌は此乳酸菌の發育によつて生じた乳酸のために其發育を阻止され「インドール」「スカトール」等の有害物質の產生を抑止する。

乳酸菌は總ての腸内腐敗、異常醱酵に對して強力なる制腐制酵作用を呈する而して其作用は糖化菌の共存によりて完全なる奏効を期待し得る。

ビオフェルミン

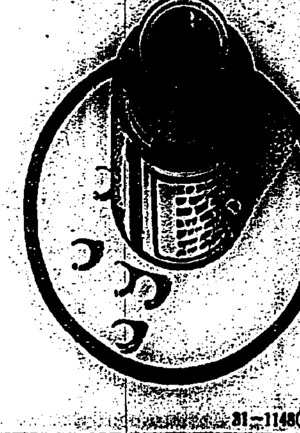
ビオフェルミンは從來の成書に記載せられざる、生活力强盛なる短桿狀の新乳酸菌に二種の糖化菌を配し

整腸
消化
保健

の三大効果を徹底せしめ以て總ての腸炎患治療と豫防に適應せしむ

急性及び慢性腸カタル、消化不良、鼓腸症、常習便秘、小兒下痢、乳兒綠便、動脈硬化症、腎臟炎、蕁麻疹等に全國醫家によりて應用せらる。

錠劑と粉末の二種
知名藥店にあり。



發賣元　大阪市道修町　株式會社　武田長兵衛商店
製造元　神戸市二宮町　株式會社　神戸衛生實驗所

31―1148(0)

一分間美白料

朗さ
明るさ
早さ
美しさ

1932年式『時代粧』

一品で
一分で
美白と美肌とを兼ねた

スピード美粧料

東京・平尾賛平商店

物品購買公告

内科
吉田内科醫院

大阪商船

勅諭下賜五十年の記念日 我軍人精神の眞骨頂を想ふ

本日は五ヶ條の勅諭を陸海軍人に下賜あつてから恰も五十年に當る記念日である。[illegible]

なる通貨については甚だ不安で[illegible]今回の改革[illegible]飽くまで保護的[illegible]を以て進むべきことを[illegible]してゐるのである。

三

吾人は今回の改正案が現政府の低金利政策遂行に[illegible]通貨のコスト引下げと[illegible]自由な供給を確保しやうといふ主旨に於て之れを[illegible]

證券制度の改正について

[illegible]

聯盟事務局から我政府に妥協を求む

長岡代表からの回訓に基き外務、軍部が協議

【東京二十三日發電通】十九國委員會決議案第十一項問題に關して日本及び聯盟側の衝突は免れずと見られてゐるが、聯盟事務局首腦部はこの間何等かの緩和を圖るべく右十一項の混合委員會の權限規定に關し委員會の多數決を變更せる修正案を作製し、非公式に日本政府の妥協を求め來つたので二十三日長岡代表は回訓して來た、請訓の内容は嚴祕に附されてゐるが、問題の中心は十一項を如何に修正すれば日本の妥協を得るかにありこの點に關し二十三日外務首腦部は陸、海軍當局を初め協議したが日本として妥協し得べき點は混合委員會の日本軍撤收時期に關する權限を削除し日本の自由を保留又はその決議は全會一致を要することとする外なく二十三日の協議では最後的決定は見なかつた模樣で更に芳澤外相が政府首腦部に圖つて最後的態度を決定するものと見られてゐる

北滿情勢變化に伴ふ重大處置は議會後に

陸軍首腦部會議で決定

【東京二十三日發電通】北滿情勢變化に伴ふ重大處置を臨時議會を待たず直ちに斷行すべしとの參謀本部の主張に付き、二十三日午前省首腦部會議の結果、今直ちに斷行する程事態は切迫してゐないと決し、結局既定方針通り臨時議會を經て實行することに決定した

聯盟態度を改めざれば我國は脫退の外なし

意見交換の末申合せ

【東京二十三日發電通】前項の如く陸軍首腦部は荒木陸相の歸京を待つて二十三日午前十時會議を開き[illegible]聯盟が飽くまで今日の態度を改めざる時は脫退の外なき旨申合せ正午散會した

北滿南部線三岔河完全に占領さる

國際列車抑留され 我水產代表の安否氣遣はる

【ハルビン二十三日發聯合】今朝十時北滿南部線三岔河は反吉林軍三千の爲完全に占領され午前八時ハルビン發南下の國際列車は抑留された、同列車には[illegible]中の水產組合代表田中氏外十數名の邦人乘込み居りその安否が氣遣はれてゐる

鐵道線路と電線破壞 李海青一派が

【新京二十三日發電通】二十二日午後二時北滿南部線陶賴昭、三家子中間において、陶賴昭より出動せし滿洲國の兵匪討伐軍[illegible]の率ゐる騎兵隊は李海青の優勢な兵匪と衝突、激戰の後今朝に至り滿洲軍利あらず漸く後退するに至り兵匪軍は北滿鐵路線を[illegible]

陶賴昭の邦人を全部拉致す

李海青部下の兵匪

【新京二十三日發聯合】陶賴昭の邦人全部は同地に襲來した李海青部下の兵匪に拉致されたとの報あり、頗る憂慮されて居る

新黨樹立の準備會

赤松克麿氏等の國家社會主義派の新黨準備會は十六日午後一時より內田ビル新黨事務所にて第一回小委員會を開催し新黨樹立の大綱を協議した（寫眞は大綱發表中の赤松克麿氏）

學良の好惡を詳細に說明

來訪の五委員に 森島總領事代理が

【奉天二十三日發電通】リツトン卿（英）マレスコツテイ（伊）クローデル（佛）マツコイ（米）シユネー（獨）の五委員は愈々滿洲事變の調查に着手し、午後二時半隨員八名を伴つて吉田參與員と共に總領事館に森島總領事代理を訪問し、事變前後の滿洲事情に關し、滿洲の現狀、事變と關係ある諸懸案の經過に付き三時間に亘り質疑を爲し、森島總領事代理は詳細に說明し、且つ學良の執つた排日的な事項に付き說明する所あつた

調查團の我總領事館訪問

顧は隨行せず

【奉天二十三日發電通】本日午後二時半奉天總領事館に森島總領事代理を訪問する調查委員はリツトン卿を初め米、佛、獨、伊五ケ國委員及び日本側參與員の六名に決定し顧維鈞は隨行せぬ事となつた

逮捕や狙擊は怖くない

支那側隨員の强がり

【奉天二十三日發電通】顧維鈞が調查委員に同道すること明瞭となり支那側隨員は南京の外交官は逮捕とか狙擊とかで脅してもそんなものは怖くない、顧は飽くまで委員と同行すると公言したが二十三日午後委員の商埠地日本總領事館訪問の場合顧維鈞が同行せば之が阻止問題で附屬地に於て滿洲國側と委員間に一悶着は免れまい

顧維鈞問題の再燃を見ん

【奉天二十二日發電通】調查員が二十三日から奉天に於て開始する調查に就ては、顧維鈞が委員一行と飽くまで行動を共にすると主張[illegible]

滿洲國借款は來月上旬本契約

中央政府と打合の爲 加藤鮮銀總裁東上

【京城二十三日發電通】加藤鮮銀總裁は色部理事同道昨夜十時半東上、滿洲國借款問題について中央政府との打合せを爲すこととなつたが、借款問題は既に假契約を締結し居るが[illegible]の結果として此の點につき中央政府當局と協議する筈であるが、打合せ濟み次第色部理事は直ちに歸城、五月上旬新京にて本契約を締び資金の授受を行ふこととなつた

滿洲國首腦部の反感を買ふ

顧の不謹愼な言動

【奉天二十三日發電通】調查團が顧維鈞同行の方針を改めぬ限り、滿洲國の直接責任者たる[illegible]の調查は勿論奉天以北ハルビン方面の調查も不可能なので、斯くては一行の調查目的の達成も困難となる次第であるが、目下日本側は滿洲國と委員側の間に立つて雙方の交涉を纏むべく斡旋中である、顧維鈞が昨日如何なる事あるも必らず調查隊と行動を共にすると聲明した事は痛く滿洲國首腦部の反感を買ひ、一般から顧維鈞の言動は不謹愼極まりなしと非難の聲が高い

敦化方面に我兵出發

【新京二十三日發電通】同島方面兵匪討伐のため[illegible]敦化方面に出動せしむるに決定し、その先發として千葉○○、○○隊石井中尉の率ゐる工兵○○名は本日午前八時新京發敦化に向つた

奉天邦人宅に馬賊押入る 六十圓を强奪

【奉天二十三日發電通】二十三日午前七時奉天[illegible]町の新生[illegible]

依田○團が錦州出發

【錦州二十三日發電通】錦州駐在の依田○團は[illegible]匪掃蕩のため本日錦州を出發した

飛行機○臺チチハルへ 飛車隊も向ふ

【チチハル二十三日發電通】天野○隊に屬することになつた獨立飛行第○○隊の○機は本日午前十一時半ハルビンより揃つて飛來し、[illegible]も來る筈で、之で[illegible]は完全になる

古山新南署長は廿六日に着任

古山新南署長は來る廿六日基隆入港の便船で家族同伴赴任する旨同氏より通知があつた、[illegible]

南總督招待會

臺北民間有志發起で

臺北民間有志三十餘名發起の南總督招待會は二十三日午後六時半から梅屋敷で開かれたが陪賓として各局長、[illegible]兩法院長、[illegible]中瀨知事、西澤市尹等出席、發起人側として松木[illegible]の挨拶あり主客の間に歡を盡し午後九時過ぎ散會した

堀田交通局總長電力工事を視察

日月館に寛いで語る

【埔里電話】堀田交通局總長、[illegible]部長の一行は[illegible]二十三日[illegible]十時半武界電力詰所着、これより徒步にて二里を往復し、堰堤工事及び[illegible]を視察、[illegible]の熱心さで、午後二時武界發五時二十分埔里着日月館に入つた、日月館に落ち付いた堀田交通局總長を訪へば浴後の浴衣に寛ろいで語る

[illegible]の居る所でしかも蕃地やマラリア、恙蟲等のつく所謂瘴癘の地を測量設計した人々の勞苦を思ふべしで、本工事成功の曉は本島電力事業に貢獻する所甚大なるを考へて[illegible]の念に打たれた、工事狀況は各工區とも揃ろひで順調に進行してゐるやうであり、或は噂の如く後三ケ年位で完成するかも知れない、工事の進行については[illegible]もいかないので、[illegible]の監督注意をなし順調に終らせたい、完成後の電力消化については[illegible]としても大いに考慮する所あり、その遂行には援助を與へねばなるまい、武界の人夫が逃走するといふのは內地からワザ〜〜遙々迄來たのに貯蓄も出來ず、歸る旅費もなく、困つたにしても[illegible]では仲間の物笑ひになるやら困るといふのでもつと多くの賃金が欲しいのだらうが、[illegible]たつた二里位いぢやないかと意氣軒昂たるものであつた

警務局保安課長近日中に發表

噂通り王野代次郎氏に

[illegible]保安課長小林長彥氏の[illegible]により當分今田[illegible]が兼任することになつたが後任は[illegible]中に發表を見る筈で後任は噂通り[illegible]王野代次郎氏に內定して[illegible]ある、[illegible]も本月末迄に決定する筈である

平塚總務長官二十六日歸任

平塚總務長官は二十三日神戶出帆の扶桑丸に乘船來る二十六日基隆入港歸任の筈

ス長官は數日休養

何處かへ引籠り

【ゼネバ廿二日發聯合】スチムソン米國務長官は[illegible]何處かで引籠り數日休養する計畫を樹ててゐる場所は未定であるが二十三日出掛け二十六日又は二十七日まで滯在の豫定である

獨首相英首相と會見

【ゼネバ二十二日發聯合】ブリユーニング獨首相はホテルに於てマクドナルド英首相と會見したが內容は賠償問題、軍縮問題及びダニユーブ河流域經濟問題等に關し協議したものと解せらる

巨星會合での取極め噂

某國首相打消す

【ゼネバ二十二日發聯合】二十日以來英、米、佛、獨、伊の巨頭が屢々會合した事實は一般に非常な注意を惹起し何等か重大な取極めでも行はれたかの如く傳へられてゐるが二十二日某國首相は之を一笑に付し 四十八時間位の時間で何か出來たらうと考へることは馬鹿氣た[illegible]

ことだと語つた

軍縮會議は當分假死狀態

佛の總選擧後まで

【ゼネバ二十二日發電通】軍縮會議は二十二日の一般委員會で[illegible]案を可決し[illegible]の正面衝突を回避し得たので五月初旬のフランス總選擧終了まで當分假死狀態に移つた觀がある

シナチク

[illegible]

人事

▲[illegible]氏（新竹州[illegible]）二十五日赴任する由

▲[illegible]來北中であつたが二十二日夜行で南下

▲[illegible]レミー氏（大日本加里會社技師）二十二日來臺（鐵道ホテル）

▲[illegible]

初夏の散步は
明るかな川端ゴルフ場へ
（電話三〇〇番）

行啓第十回記念日ニ付
明二十五日謹ンデ休業仕候
御旅館 草山 巴旅館
電話六番

內科 眼科
本町 大竹醫院
（電話二三〇番）

外科 內科
板谷醫院
[illegible]

OOHY SOAP
王妃の肌に化粧は光る
永遠の若さを保つ
石鹼 王妃

臺灣唯一ノ專門店
メダル カップ 徽章
マスダ[illegible]
本社 東京九段坂下[illegible]

花蓮港の表忠碑……霧社事變の際タベホにて戰死せる故岡大尉、堀部軍曹の表忠記念碑除幕式、碑は少年團の奉仕になるもの

懲り性もなく轉々と
女性を漁る囑託醫
あまりのことに指彈を受け
遂に警察沙汰となる（高雄）

【高雄電話】高雄市入船町官舍居住の某醫某（假名）は既報の如く十人に近い妾を替へて更に人妻處女の嫌ひなくあらゆる女性に魔手を伸ばして關係を結んではそれを弊履の如く捨てたり、女から女へ轉々と色を漁つてゐる所謂その色魔と噂されその不倫極まりなき行爲は勘からず一般の公憤をかつてゐるが先に同人に弄ばれたのが原因で病氣となり高雄醫院に入院中の妾女タケヱを何とかして郷里に連れ戻さんとはかり彼と關係を結んでゐると噂されてゐる自宅の看護婦福岡シゾヤ女の實兄弟をつかつて同女を脅迫しはては彼自身が女の頭部を毆打して傷害を與へたので被害者の同居下州刑事課で取調べ中だが看護婦福岡シゾヤ女に同人の父親は二十三日脅迫罪で留置され更に一兩日中に傷害罪として留置を見る模様であるが當局では社會風紀上寒心すべき事件としてこれを單なる夫婦間の醜圖と見ず斷然法の制裁を加へる方針であると

開設以來すでに
四十名の入水者
とんだ名所になる安平運河に
大頭痛の臺南署

【臺南電話】開設以來本來の事業より寧ろ水死人の多いことによつて天下に名をとどろかされてゐる臺南安平運河は此頃も未だに身許さへ判らぬ內地人男女の抱合心中があり、これで本年に入つて同運河に五人の命が奪られ開設以來四十名を數へると云はれてゐるが、臺南署ではかねてこれが防止の策はないものかと攻究中でこれら死を決して運河に投身するものに思ひ直さす力強い標語を記した立札を近く數ヶ所に建設することとなり目下同署內にて標語の募集を行つてゐる

屏東高等女學校
最初の入試
發表は廿七日午後

【屏東電話】屏東高女の入學試驗は既報の如く二十三日午前九時より屏東小學校で開始された定刻前試驗場へは父兄附添ひで詰寄せた受驗者は出願者二百五十四名の中競爭率四十四名、二百十名であつた當日は午前中國語算術、午後口頭試問と身體檢査二十四二十五日兩日も引續き執行され成績は二十七日午後四時本校（女子公學校）に掲示されると

臺中州下の
大異動

【臺中電話】臺中州では二十二日付で左の通り州下各郡庶務課長其他の異動を行つた

任臺中州屬 命內務部地方課地方係長 臺中市屬 內野 幸太

臺中州屬 外間 忠彰

任臺中州郡屬 命大甲郡庶務課長 臺中州屬 野村 正男

任臺中市屬 命臺中市庶務課長 臺中州郡屬 梓永 誠次

任臺中州屬 命內務部地方課勤務 臺中州郡屬 吉田 次六

任臺中州屬 命知事官房調停課勤務 花田信次郎

任臺中州屬 命知事官房文書課勤務 小杉武二郎

任臺中州郡屬 命員林郡勤務 鈴木 鋼三

任臺中州郡屬 命大甲郡勤務 臺中州郡屬 樋口 俊之

命竹山郡勤務 臺中州屬 塚本 啓之

命內務部地方課勤務 臺中州郡屬 名木 末松

命北斗郡勤務 臺中州郡屬 木田 誠久

命新高郡勤務 臺中州郡屬 福島新八郎

命東勢郡勤務 臺中州郡屬 竹內 富田

命彰化郡勤務 臺中州郡屬 横峰 房久

命員林郡勤務

任臺中州產業技手 命內務部水利課勤務 鶴崎 一

任臺中州產業書記 命臺中州立農事試驗場勤務 西生 啓吾

任臺中州郡屬 命大甲郡勤務 白川 修二

任臺中州郡屬 命北斗郡勤務 川谷 久雄

任臺中市屬 中村 保

任臺中市屬 中野 清久三

任臺中市屬 臺中州郡屬 坂田 正文

命南投郡庶務課長 山口 一郎

命北斗郡庶務課長 岩崎 貫之

命南投郡庶務課長 臺中州郡屬 玉手 清治

命豐原郡勤務 臺中州郡屬 中村 英作

命大甲郡勤務 臺中州郡屬 岡本 毅雄

命北斗郡勤務 臺中州郡屬 秋元 貞臣

命豐原郡勤務

晝寐て夜働らく
前科八犯の强か者
臺南嘉義兩市に亙り
數十ヶ所を荒す

【嘉義電話】去る三月二十三日午前一時頃市內巡行中の嘉義署巡査が市內榮町加藤病院に忍び込まんとする本島人を檢束し取調べ中であつたが、其後の搜査と本人の自白により同人は臺南市開山町一の三五前科八犯方成受（三〇）と云ふものにて昨六年二月十六日臺南刑務所を出所し同五月三日嘉義市內に入込み日中は各所の空家等に寢込み、午前一時頃の眞夜中に起き出して各方面の官舍宿舍を荒し廻り市內下路頭二〇〇番地五方外三十九ヶ所より金品數百圓を竊取し臺南市役所の官舍十五ヶ所にて金品數百圓を竊取したこと判明したが餘罪多き見込みで引續き取調べ中

新竹州畜產會議（第二日）

【新竹電話】新竹州畜產會議は二十一日の各部主催者會議に引續き二十二日午前十時から街庄役所員を加へ三十七名出席、內海知事の訓辭があつて決議事項の審議を期するため午後三時迄打合を行つた

高雄州自動車
協會設置の惱み

高雄州自動車組合は既報の如く今度協會に組織を更め從來は營業者だけであつたのを自家用所有者も組織に加入せしめて全部を網羅しこれに保安當局が參加し交通政策其他總てを現實な合理的な步みを運ばうと云ふので一般に非常に贊同して居る模様であるが高雄屏東各自動車組合が々で步々しく捗らないのは從來の組合を解いて直ぐ協會に改める其れには組合從時の加入金未納や滯納金等を總めて吐き出さなければならないと云ふので其の具體化には相當曲折があらう

馬公海軍病院
長更迭

【馬公特電二十三日發】馬公海軍病院長醫學博士上與那原朝珍氏は去る廿日附で横須賀海軍病院第二部長に榮轉したが五月一日赴任の豫定である、尚後任川手軍醫中佐は內科では有名な人であると云はれる

佐々木、山木兩氏
廿五日高雄着

【高雄電話】新任佐々木高雄州警務部長並に山木高雄署長は二十五日午後四時十八分着列車で着任すると

初夏から一足飛び
九十度の夏へ
臺中地方暑氣加はる

【臺中電話】臺中地方は四五日前から晴天續きで氣溫も初夏から眞夏へと漸次昇まり來り二十三日の如き午前十時には八十七度五分午後二時には九十度と云ふ今年になつて初めての暑さで各署著で春氣分であた人々も喫驚して夏衣に衣替した

屏東飛行聯隊の
開隊記念日
一般參觀者に營內を解放
種々の催物をなす

【屏東電話】屏東飛行第八聯隊では五月一日開隊記念日には遙拜殉職者の忠魂祭を行つた後午前九時頃より壯烈な空中戰鬪や各種高等飛行術が展開され防空展覽會等の外催し物には除隊の演劇や角力、武術、假裝行列等が行はれ來賓として各方面の人士を招待する外同日は一般の出入參觀を許す筈で盛大さを思はせて居るが街民有志は右に就て既報の如く二十一日午後一時屏東會館に集合打合の結果街民が街內で催物をして祝意を表するよりは聯隊と合體して行ふ事となり料理屋組合よりは藝妓館舞出物、小公園では小運動會遊戲に參加する筈で聯隊內の裝飾は土俵中佐の下に場內大隊等を中心とし着々準備されて居る

手貝氏送別宴

【嘉義電話】手貝前嘉義課長の送別會は二十二日午後六時半より公會堂廣間に於て開催されたが手貝氏を初め發起人及び市內各官衙、團體、聯隊長、州市協議會員、保甲聯合會長等主なる官民百八十餘名出席し一同着席するや國木勝太氏發起人代表として送別の辭を朗讀して手貝氏謝辭を述べ陳賢、蔡丰互ひに汲み交し歡をつくして手貝氏の前途を祝福しつつ同八時盛況裡に散會した

玉里支廳下に又復
眞性天然痘發生
羅病者は種痘善感の女兒
傳染系統を調查中

【花蓮港電話】去る二十日玉里支廳下ターフン駐在所管內ブヌン族女兒シンアレカ歲は眞性天然痘に罹つたが、右は去る一月猖獗を極めた際種痘を實施して善感した者であるので目下傳染系統を嚴重調查中である

臺南聯隊の
勅諭御下賜式典

既報の如く來る二十四日は勅諭下賜第五十周年に相當するので臺南聯隊では午前九時より市內の主なる官民多數を招じ同隊第二大隊營庭前にて式典擧行の豫定であるが當日は軍部及來賓の外臺南市附近の在鄉軍人分會、中等學校、市內青年團、消防組、青年團員等多數參列の下に定刻村上聯隊長の式辭、次いで勅諭奉讀、今川知事の來賓祝辭代讀があり萬歲奉唱で式を終り引續き同十時二十分より第一大隊營庭に於て同聯隊の吉叙に係る勅諭に關りを有つ諸習及各種競技を開始し終つて同正午より第二大隊營庭前で一同野宴を張つて時節柄滿洲及上海戰線に於ける皇軍の辛苦を偲ぶ事となる筈で同午後一時よりは將校集會所に本島陳列の吾部圖繪、國防品及び並に御勅諭に因む取りどりの展覽會を開催する事となり目下係員を擧げて準備中である

屏東の
乳幼兒
審査デー

【屏東電話】屏東街の五月五日の子供デーに選奬すべき乳幼兒の審査は二十三日午後一時より屏東會館で行はれた申込者は六十名で街內の醫師が總出で審査したその結果優秀な五名は總督府社會事業協

新竹警務の
歡送迎會

廣谷新任新竹州內務部長並に鈴木警務部長は二十二日赴任事務引繼ぎを受けたが警務部では同夜六時から鈴木前部長と前記二氏の歡送迎會を永久にて開催後井高等課長の挨拶に對し三氏の謝辭あり散會したが各郡からも出席盛會であつた

福田臺中市助役著

【臺中電話】福田臺中市助役は二十三日午後十二時十三分臺中驛著列車で着任した

役人のみが
人生でない
退官に際して
今井前部長述懷

【臺中電話】今井前臺中州內務部長は二十三日午前十時內務部員一同を會議室に集め「私は今回退官する事となつた、昨年五月當州に內務部長として着任して來たが六月には今度退官した折は東京において弁護士をやるべくその準備一切を整へたが役人は任官を受けた時が退官の時であると云ふ事を深く心の奧底に銘記しておく事が必要である、罷免になつたからとて少しも落膽する事はない役人でなければ飯が食へぬ様に思ふ人は役人としての價値がなく人としては全くのゼロである、人間は役人のみが人生ではない」と退官についての心境の一端を吐露してこれに對し一同を代表して山口教育課長の答辭があつた

たはけおやぢ

【屏東電話】屏東街二二二陳益生（假名）（二〇）は二十二日午後七時頃洗濯物を持つてきた同街八五公學校二年生（假名）陳氏某（一〇）に暴行を加へ五錢を與へ口止めして歸したが同女の擧動の唯ならぬに氣附いた同母が問詰めして遂に判明郡警察課に訴へ出たので留置取調べ中

苗栗

▲苗栗街では來る五月五日臺灣社會事業協會主催の第一回全島乳幼兒審査會に推薦すべき優良乳幼兒の選獎を兼ね二十四日午前九時より苗栗街公會堂に於て街主催乳幼兒審査會を催すが審査すべき優良兒は街內居住者にして生後四ヶ月より滿一歲迄と十歲を標準とし當日は各等優良兒に對し一等より五等まで夫々に賞品を贈呈されると

澎湖小景

あらぬ噂や流言が立ち、豫想は又豫想を生んで、今回官界異動程上下左右に關心を持たせ、前景氣の好かつた事は今迄に類くない事例であつた▲或は御本人のために期待を抱かせ或は望んだ事は亦他程左様に、話題が騷がしかつたので無理からぬことであつた、所がさて開けた玉手箱は君から期待に背くならひ、ナーンダと安心もされ寂ばれ悲しまれた所謂悲喜交々共文字通りであつた▲中でも今度こそはと云つて一般に期待されてゐた田中郡務部長が又復據えたことは何とか云つてよいか、全く御同情に堪へぬ、然し時世時節だ、待てば何とかだ、留まつて貰つて官民融和を昔から諮つて居る、平和郡務部のために大いにやつて頂くことを此切望する▲海部部隊が時々廻つて來る樣になつた、馬公の景氣も是れで大助かり、裕安商人の入り込みには臭味商連は相當打撃を受けるが、此點は當然ることと地方官民も共に熟考す可き所▲大阪兒本市運來月早々馬公に乘り込む豫定、但し是れは將來取引上の開拓で、別に地方商店に影響なく却つて將來有利の取引の開拓となれば至幸也、其防有利に援手の要なれ▲武藏艦に澎湖は何分少數隊から出て比較にならぬ多數隊と闘ふのだからですね、其邊の所を……と全く其通り、方法を變へる要大いに有りだ

日月潭話柄

▲司馬按の水利組合事務所の速企後事務所の時技君サッサと石井所長の部屋に這入り洋服の膝を窮屈さうにかしこまる、ハテ何かお叱りを蒙るのかなと思つたら石井所長も洋服姿でキチンとかしこまる、と「アアア、ウウウ……」と謠の稽古だ「どつちが師匠です」と伺ふと「勿論僕さ」と石井さん、結句子にや解らん入つたもので此の頃お弟子さんが石井さんの謠（觀世流）は實に堂に入つたもので此の頃お弟子さんの殖えること夥しいとか、石井さん「誰でも取つとりや邪がない、殊に侍位の師匠なんてさうザラにあるものぢやないからな」オホゝ

▲司馬按水利事務所附近の空地に夜は可愛い手でさし招くものが出ると噂のあつたのは古い話だが眞偽を確かめぬうちに今度は九州の何處かに今でも殘つてると云ふ祕習のセキシュアル・パーパーシヤンの男が現はれて此の所謂された者といざこざが起つてるとか、はてさて工事場だけに能つぼい話

▲運動娛樂機關一通り揃へるべしと司馬按では近く弓場設置、野球場も遠からず建設の筈でテニスコートもそのうちには何とかならうと、山の中にして此の殿樣、奕しい話

金山

▲三芝庄役場吏員一同にて二十一日午前九時から出內一周の有害無益な草木を片つ端から刈り棄て以てマ病防遏に努めたなほ來月の伐材日は十六日であると

▲野犬驅除　基隆郡金山警察官吏派出所では二十六日から三日間同管內で野犬驅除の施行をなす由

▲代表者改選　來る三十日街庄役場に於て地方委員の改選をするとの由

竹山

▲新知事の竹山郡巡視期　竹下臺中州知事の竹山郡下初巡視は來る三十日の豫定であるが目下竹山郡では歡迎や諸般の準備に奔走中

▲河野警察醫師來る　曹洞宗特派布教師河野警察醫師は二十一日に來竹したが當日は同郡竹山支會及び竹山庄各郡庄の主催で午前中は小學校、午後は公學校兒童に有益なる講演をなした、尚同夜七時より竹山郡警察和會後援の下に演武場で講演、シベリヤの現狀と國民の覺悟につき氏一流の大獅子吼をなし多數の聽衆を傾聽せしめた

▲衞生と危險家屋につき取締　警察部勤務の衞生部補は臺北州竹山所からウンと危險家屋の研究を積んで八ヶ月久し振りで歸郡したが在任中に街上の災禍を惧ふ危險家屋や汚穢な家屋等の改修又は取除きの取締に就ては又マラリヤ防遏に專心してゐる

▲衞生打合會　竹山郡下小公學校衞生及び學校醫主催の兒童の衞生と身體檢査成績宣表の鑑定に關する打合會は二十日に開催された當日は州より衞生研究係主任、郡より朝倉郡守、郡視學長、草屯庄長、大肚、八木醫學の臨席があつた

中壢

▲中壢高等講習所報　同所の卒業式は二十一日午後三時中壢公學校講堂にて中島郡守、松尾視學、宋街長、岩見視學、川野大溪郡視學長其他臨席の下に擧行先づ主事宮島校長の報告があり終つて中島郡守、宋街長の訓示があつて閉式したが第一期生は五〇名第二期生は四十五名である

▲郡聯青年會　主催の青年團武道大會は來る三十日五月一日の兩日中壢小公學校運動場に於て華々しく開催する

▲大川警察課長は嚴父死去の爲め賜暇中の所二十二日基隆入港の蓬萊丸にて歸郡した

子供講座
ＢＫでも中繼

【臺南電話】五月五日の「子供の日」を迎へＪＦＡＫで二十二日から「子供の日特設講座」を設けて放送することは既報の通りであるが臺南ＢＫでは從來この中繼はせぬこととなつてゐたが子供のため特にこれを變更し二十三日の第二講から引續き中繼放送を行ふこととなつた

安平水產專修
創立記念式

安平水產專修學校では來る五月一日午前十時同校にて市內官民多數の參列を得第一回創立記念式擧行の豫定である

花蓮港ニュース

◇【花蓮港電話】新任今井花蓮港廳長は二十三日高雄發臺北に赴任の途中事務引繼ぎの上一旦高雄に引返し二十七日高雄發田村書記と共に二十八日午後花蓮港着の豫定であると

◇【花蓮港電話】高雄州岡山郡長一行總行團二十三名は二十二日陸行來花、太魯閣其他を見物して同日午後臺東へ向つた

◇【花蓮港電話】新任臺南廳谷嘉義市尹は二十六日陸行花蓮港出發二十七日臺北に赴任事務引繼ぎをなし二十八日嘉義へ向ふ豫定であると

朴子

▲東石郡森安庶務課長永石局の發表で今般屏東支店長に榮轉せる入田商銀出張所長のために二十三日午後六時半同會館に於て送別會を開催することとなつたが希望者は發起人迄に申込まれ度いと

▲街方面委員例會の會員松林君は昨冬より東京にラヂオの研究中であつたが此程歸郡近々中に開業

▲東石出長郡に於て郡長帶住君の新宅の新店舗を建築すべく計畫中であつたが愈々二十四日午後四時より新宅に於て擧行すると

▲東石街に於て宏生醫院主萬義南君、合泉利商行の禁臘頴君はそれぞれ建築に着手し二三ヶ月後には十數軒許りの新店舗が出來るので街の美觀を添へやう

屏東

△飛行聯隊　飛行第八聯隊では岡山方面に於ける戰鬪演習二十二日東港郡下の浮島飛行場の飛行機の爲め一日の遠遊をした

△東港パラダイス　の名で公園花壇前へ出來上つた無料公園の遊園は子供の遊戲場、大人の倶樂部、休憩所としてブランコ、シーソー、滑り臺、砂遊び場、水遊び場、鬪球、將棋盤、ピンポン盤、新聞雜誌閲覽室等の設備の外各地で流行るベビーゴルフ場を設けてある、コースは十八、此の利用には大人初回二十錢、次回より十五錢、子供は十錢の料金を取るが兎に角新しい試みでありベビーゴルフリンクの東臺灣など新名所の出現である

▲野外撮影　長岡寫眞館野外へ進出活々とした表情、自然なポーズ、深みのあるバックを求めて納涼植物に富むパラダイス內へ撮影開設

見よ轟々たる賞讚の叫び
感激狂喜の全快者續出

フラオン銀
ケンゴールの發見
前東京吉原遊廓吉原病院長
佐藤榮先生の努力

恐るべき淋疾

九州帝大旭博士發表

安全なる局所療法

轟々たる好評

この反響に聽け！

豫想以上の成績

醫學博士 山田壽一

人類幸福のために

醫學博士 北井幾八

悉く快癒

醫學博士 山崎和雄

フラオン銀の
驚異的發見

前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生は、十數年從來せられた、同病院大多數の患者であり、而もその條りに悲慘な狀態を見るに忍びず、眞理に基づき多數患者の試驗を經て苦心研究の結果、遂に斯界の發見に成功せられ、行き詰まつてゐた治療界に一大刷新を與へ、

價定　二〇瓦入　一圓八十錢　五〇瓦入　四圓　一〇〇瓦入　七圓

東京市芝區三田通新町十三番地　日東藥化學研究所

代理店　臺北市新起町一丁目　ヒラノ藥局

臺南市本町三丁目　臺南市白金町三丁目　三角商會

（取扱所）

今日の番組　J・F・A・K　四月廿四日（日）

午前の部

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）△今日のお天氣のお知らせ（臺北のみ）臺北測候所發表△臺北元狗今日のお天氣のお知らせ（臺北のみ）△今日の家庭料理獻立

△オムレツ・エスパニオル（スペイン風玉子燒）

【一〇・〇〇】△軍人勅諭下賜五十周年記念陸海軍共同祝典實況　臺北市新公園假式場より中繼　一、式辭臺灣軍司令官陸軍中將阿部信行二、勅諭奉讀臺灣守備隊司令官陸軍少將外山豐造三、來賓總代祝辭臺灣總督南弘四、萬歲奉唱軍司令官陸軍中將阿部信行五、吹奏樂臺灣軍軍歌臺北音樂會

【一一・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表△放送局獨自ニュース

午後の部

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）浪花節「嗚呼軍神肉彈三勇士」一、銘々傳、作江伊之助の卷（吉田奈良丸）二、同江下武二の卷（佐々木米若）

【二・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【五・〇〇】國語普及の時間（臺北のみ）臺北州新莊郡の部　一、談話「我が新莊郡の大要」（[illegible]石城）二、唱歌「[illegible]」三、[illegible]「田舍の春」（[illegible]氏美寶）三、談話「青年團の本質と其の使命」（[illegible]）四、ハーモニカ合奏（[illegible]外十二名）五、談話「講習報告の夜」（林[illegible]竹外三名）六、合唱「滿洲行進曲」（李氏錦外十七名）七、會話「[illegible]」（洪氏[illegible]外三名）八、ハーモニカ合奏「越後獅子」（[illegible]外十一名）九、談話「林口庄の蔬菜について」（陳[illegible]）十、齊唱「牧人の嘆き」（[illegible]外十二名）十一、會話「花摘み」（王氏好[illegible]外一名）十二、獨唱「蛙のなきくら」「[illegible]をさめて」（林進[illegible]）十三、談話「林口庄の國語練習會」（陳[illegible]）十四、齊唱「故鄉を離るゝ」「この[illegible]この[illegible]」（[illegible]外二十四名）十五、談話「私の國語について」（陳宋氏里）十六、齊唱「わが思ひ」（黃氏紅桃外十五名）十七、談話「黃金の玉かなる」（[illegible]宗[illegible]）十八、齊唱「白百合の歌」（曾氏[illegible]）

【六・〇〇】子供の時間JFAK子供新聞JFAK子供係發表

【六・三〇】記念講演（臺北のみ）「勅諭拜受五十周年記念式典日を迎へて」臺灣步兵第一聯隊長步兵大佐仁禮精粹

【六・三〇】記念講演（臺南のみ）「軍人勅諭下賜五十周年記念に就いて」臺灣步兵第二聯隊長步兵大佐村上義正

夜間の部

【七・〇〇】軍歌、臺灣步兵第一聯隊將兵、伴奏臺北音樂會一、勅諭下賜五十周年海軍軍歌（中島海軍大尉作詞、內藤海軍軍樂長作曲）二、臺灣軍軍歌（白坂道長作詞、勝山文吾作曲）三、爆彈三勇士の歌（與謝野寬作詞、戶山學校軍樂隊作曲）四、日本陸軍の歌（土井晩翠作詞、軍樂隊作曲）五、明治の面影（軍樂隊編曲）

【七・三〇】俗曲（東京）「未定」

【八・〇〇】長唄（大阪）「未定」

【八・三〇】奉天より奉天放送局

【八・四〇】管絃樂JFAK管絃樂團、指揮一條愼三郎、一、歌劇「バグダットの太守」序曲（ボアルディユ作曲）二、「白百合と共に」（フレー作曲）三、歌劇「ウインザーの陽氣な夫人達」序曲（ニコライ作曲）四、行進曲「モーター・メイド」（グラハム作曲）

【九・二〇】時報、氣象通報臺北測候所發表、本日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺南のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示事項、明日のプログラム發表

管絃樂　（午後八時四十分）

JFAK管絃樂團

指揮　一條愼三郎

一、歌劇「バグダットの太守」序曲　佛蘭西の作曲家ボアルディウの作になる歌劇の序曲である、ボアルディウ（一七七五―一八三四）が一八〇〇年に出したもので、この作曲家は所謂佛蘭西大歌劇の祖と云はれてゐる人で、曲は佛蘭西式で旋律の典雅なことと和聲の妙なことにかけて廣く知られてゐる。曲は先づ八分の六拍子のアンダンテイノに始まりまもなく輕快なアレグロとなる、魅力に富んだ序曲である

二、白百合と共に　此の曲は極めて小曲であるが、ゆかしい香りのする甘い曲である

三、歌劇「ウインザーの陽氣な夫人達」序曲（ニコライ作曲）　これは前回放送する所を時間の都合で省略した分である、これはシエークスピアの喜劇によるもので四分の四拍子アンダンテの序に始まるもので、この部分では低音部が人に知られた美しい主題を奏し、やがて次第に勢ひを增し、更に之に對比的な旋律が出てアレグロ二拍子の主要部となる、先づ主要主題が出て、次に中間樂句を經て陽氣な第二主題へと續く、此の樂句は舞曲風にもなつてフォルテイシモとなる、やがてこれが展開され更に新しい形式で反覆されると快活で賑やかな結尾で全曲を結る、伊太利式の輕快な趣が溢れて陽氣で[illegible]の夕べに相應しい曲である

四、行進曲「モーター・メイド」　プライム作曲の極めて愉快な近代味の多い行進曲である

軍歌　【午後七時】

臺北一師附屬小學校兒童

伴奏臺北音樂會

此のよき日、軍人勅諭下賜五十周年記念日の放送として臺北一師附屬小學校兒童が臺北音樂會の吹奏樂隊を伴奏として勇ましく軍歌を齊唱する

一、勅諭下賜五十年記念海軍軍歌

海軍大尉中島氏が佐々木信綱博士の校閲を經て苦心作曲せるもので作曲は先に練習艦隊の樂長として來臺したことのある內藤清五樂長である

一、時これ明治十五年
大き帝は軍人に
勅諭賜へりかしこくも
ああ訓諭に[illegible]

二、我か武揚らば其の譽
[illegible]の御稜威[illegible]きて
水つく屍とふるい立ち
征戰三度皆勝てり

三、ああ感激の五十年
我等が若き血は躍る
いでや正義の銛とりて
いよよ護らむ我が國を

四、紺碧の空[illegible]の
海に敵はん[illegible]く
我等海國男兒あり
永久に護らむこの國を

二、臺灣軍軍歌

これはこの度臺灣軍司令部にて撰定せ[illegible]、作詞は白坂[illegible]、作曲は臺北第一師範附屬小學校の勝山文吾氏である

一、昇る朝日に　雲晴れて
南の　平和の島に
仇浪を　寄せじと守る
臺灣軍

二、島に文化の　花咲きて
皇威あまねき　大御代の
治にゐて亂を　忘れざる
臺灣軍

三、亭々天を　摩するなる
大王椰子の　それに似て
つはものどもの　意氣高し
見よ臺南の　臺灣軍

四、南溟浪は　荒れぬとも
北風は　強くとも
千引の岩と　動きなき
備へは固し　臺灣軍
何かせむ

五、東[illegible]西[illegible]　ますらをの
祖國につくす　[illegible]月の
心の誠は　臺灣軍
國をぞ持する　帝國の

六、金剛無缺　三千年の
皇運を　[illegible]に
守るべき　將務は重し
臺灣軍

三、爆彈三勇士の歌

これは先に大每にて懸賞募集して與謝野寬氏作詞、作曲は陸軍戶山學校軍樂隊である、先日臺北放送局より岩田泉氏の獨唱でも放送した事がある、歌詞は略する

四、日本陸軍の歌

これは陸軍省にて制定したもので作詞は土井晩翠氏作曲は前と同じく陸軍軍樂隊である

一、明治天皇御諭の
五條の敎かしこみて
永く祖國の守たれ
旗は旭日のしるしなる
わが陸軍の健男兒

二、[illegible]の利劍ふりかざし
無道を懲てる我が歷史
日清日露戰役の
先の光榮[illegible]として
ああ皇國のため[illegible]へ

三、奉天遼陽旅順口
同胞幾萬血を
濺ぎし所今にして
その實結びて南溟の
そら[illegible]々の旭日照る

四、風雲さらに起たびか
東亞の空に捲れんとき
進退ともに義によりて
生きて至誠のため勵め
死して護國の鬼たらむ

五、三千年の國の粹
一兵一士ことごとく
勇の權化と立たんとき
正面に向ふ何ありや
一もて千に當るべし

六、東亞に永く百年の
平和來さんわが使命
これ文これ武備はりて
世界[illegible]ます[illegible]に勝たむ
ああ皇軍は神の劍

五、明治の面影

これは吹奏樂、戶山學校軍樂隊で編曲したもので明治時代の思ひ出深い軍歌を集めたものである

記念講演　【午後六時三十分】

▼勅諭拜受五十周年記念祝典日を迎へて

臺灣步兵第一聯隊長

陸軍步兵大佐　仁禮精粹

（大意）

恭しく惟みるに明治天皇明治十五年特に勅諭を陸海軍人に下して軍人精神の軌範を明示し給ひしより茲に五十年を經去る。一月四日陸海軍にかいては隆嚴なる式典を擧行し益々聖旨に副ひ奉る旨を誓ひ又四月二十四日を期して之が記念祝典を擧行せらる。勅諭下賜以來吾等の先輩同僚は日夜深く服膺を[illegible]感銘服膺して軍人精神を鍛練し以つて護國の干城として國防の重任を[illegible]念し國民亦軍と一致協力日清日露の戰役に大勝を得我傳統の精神を昂むるを得たり今や世相は著しく變轉し志操將に誤らんとす而も滿洲上海事變以來帝國の現狀は更に重大性を帶ぶるの秋に際し荷くも身を軍籍に置くもの然らざるものとを問はず[illegible]く聖訓を[illegible]し益々奉公の實を擧げ軍民戮力協心して國威の宣揚に邁進するの要ありと信ず

軍人勅諭下賜五十周年　記念祝典の實況中繼

陸海軍共同主催　新公園假式場より中繼放送

【午前十時より四十分間】

明治十五年一月四日陸海軍人に賜はりたる勅諭拜受五十周年記念は全國的に盛大に擧行されるが、臺灣に於ても陸海軍共同で新公園に式場を作つて行はれる、放送局では之を式場より全島に中繼放送する、阿部軍司令官、外山守備隊司令官等の式辭及び勅諭奉讀等も全島へ響きわたるのである、式の順序は次の通り

一、式辭　軍司令官　陸軍中將　阿部信行

一、勅諭奉讀　臺灣守備隊司令官　陸軍少將　外山豐造

一、來賓總代祝辭　臺灣總督　南弘

一、萬歲奉唱　軍司令官　陸軍中將　阿部信行

一、吹奏樂「臺灣軍軍歌」　臺北音樂會

記念講演　仁禮精粹大佐

JFAK子供新聞

【午後六時】

JFAK子供係發表

今日のお子供さん方のお時間はお待兼ねのJFAK子供新聞です今日のお話は先づ飛行チャップリンのお話です、山高とステッキとブカ〳〵ズボンに大きな破れ靴のチャップリン、皆さんが映畫で笑はせられてゐるあのチャップリンが今度日本に來ます、そして今內地では歡迎の準備などで大騷ぎです、五月には東京につきます、活動の役者に過ぎないチャップリンがどうしてこんなに世界中から歡迎されるのでせうか、どうしてチャップリンはこんなに世界中の人から好かれるのでせうか、チャップリンのどう云ふ所が偉いのでせうか、さう云ふお話を先づしてから次に大阪府の面白い[illegible]のお話をいたします

◇臺南娛樂時間◇

【午後零時二十分】

△浪花節

嗚呼軍神肉彈三勇士

今日の浪花節は彼の壯烈な肉彈三勇士の銘々傳で、今日が第一日でなほ明日は今日の續きである

嗚呼軍神肉彈三勇士銘々傳

作江伊之助の卷（吉田奈良丸）

嗚呼軍神肉彈三勇士銘々傳

江下武二の卷（佐々木米若）

明日の[illegible]は[illegible]の內北川丞の卷を木村友衞師、[illegible]內の卷を佐々木米若師といふ素晴らしい受持である

國語普及の時間

【午後五時】

臺北州新莊郡の部

今日は四月の第四日曜日なので國語普及の時間がある、例によつて午後五時より一時間、今日の分は臺北州新莊郡の部で新莊青年團、三重埔女子青年團、山腳青年團、三重埔青年團、山腳女子青年團、[illegible]埔青年團、和尚洲女子青年團、大[illegible]青年團、新莊國語講習所、二重埔女子青年團、五股青年團等の出演である

家庭料理獻立

【午前十時】

▼オムレツ・エスパニオル（西班牙風の玉子燒）

材料（五人前）　玉子八箇、たまねぎ一箇、赤茄子（トマト）三箇、バター三八瓦（十匁）鹽胡椒少々

廣告

姙娠調節相談

●滿洲へ移民送還元では失敗する
●人口增加は必然的に賃金を低下し大衆は終に立つなきに至る
●家庭は子供增す每に不幸に進む
●社會不安は人口增加より來れり

[illegible]あれ[illegible]目的でない避妊別名「姙娠調節の明知」（永久[illegible]）[illegible]

東京柏木一一六　小川隆四郎

實費二十錢にて呈す

淋病、消渴は
世評の如く不治なるや？

妙藥「ナイセル」の新發見
急性三日、慢性一週間で全快

今まで淋病は絕對根治できないものと世人は勿論專門家も往々信じてゐたものです、[illegible]決して全治せないと云ふ事はありません。只この病は他病に比して特に醫生如何に依り治療上非常に關係があります、依つて醫生宜しきを得、且つ信頼すべき妙藥を適當のもとに服用すれば治癒する事は斷じて疑ひありません。然るに此の病氣は他の病氣の樣に起きて居られぬと言ふ事がないから痛や膿がとれると永く不攝生になりがちで治癒せない內に服藥を止めて終ふので中々根治が困難であります、然らば淋病妙藥を服用し攝生宜しきを得ば百パーセントの全治をするかと申しますと此れは淋病に限らず他病の妙藥でも決して百パーセントの全治をさせる妙藥はないのであります。然して理想的妙藥とは如何なるものであるかと言へば其全治率の最も多きものを以て妙藥とせねばなりません然かも吾國販賣せらるゝ淋病藥劑は數百種を以て數ふるも一つとして如上の目的に叶ふ淋病消渴藥は絕無と言つてよいのであります、そこに至ると「ナイセル」の如きは服藥者の總てが其效果の的確なるに[illegible]まさる妙藥で目下專門家の間に問題となつて居る色素療法などは疾く以前より配劑し[illegible]の元祖とも云ふべく、其他南洋植物性[illegible]藥を數種配合せるもので本藥服用者のひとしく驚歎を博せる所以であります。この藥が何故一般から其名を知られてゐないかと申しますと誇大廣告で一時的の暴利を貪る樣な主義でなく奉仕的な藥として効力本意を[illegible]に全快者の口傳により服用者以外には知られない譯であります。同服藥全快の方々から斯様な妙藥を世人に知らせないのは國家的損失であるから人助けに全國的に公開せよとの多大の勸めにより如何にも最もな事と感じ此の度奉仕的に一般へ頒藥する事にした次第であります。營利主義でなく價格も極めて低廉他の淋病藥の追隨を許さないものであります。奉仕主義の[illegible]藥を信用して各種の[illegible]大廣告に迷はず本病になやむ方々には一時も早く御試藥をお勸め申上ます。高價藥必ずしも良藥にあらず廉價藥必ずしも不良藥にあらざる事を併せて申添ます。

定價　三日分一円、八日分二円、十三日分三円、廿五日分五円

淋病妙藥ナイセル本舖　松井濟民堂製藥所　福岡縣直方市殿町（振替福岡六三五九番）

［全國有名藥店にあり］

產前產後[illegible]

金儲の大王
ハッピー
新型發明ス　特許出願中
多言ハ無用　[illegible]
第三回[illegible]五百臺限リ
特價ニテ提供ス
米菓子機
特約店募集
大阪市東成區野江町三丁目七五四
製造發賣元　下田製作所

[illegible]講座

月經（つきやく）
月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ
ゲリや腹痛のみの無効藥に失敗して手當の方法に御困りの方又御心配で迷はずに最もお悩みの方はお試しくだされ[illegible]
大阪市東成區中本町四五三
製劑發賣元　大石研究藥院

肺臟脾臟抽出体強力止血劑
[illegible]
喀血　血痰
「喀血の原因と治療法」（申込次第進呈）
內服用錠劑
（一〇錠入）[illegible]
（二〇錠入）[illegible]
（五〇錠入）[illegible]
（一〇〇錠入）[illegible]
臨床各科の止血に應用して血液凝固時間を短縮し極めて强固なる血栓を造り每時快心の效果を擧げて容易に其目的を達す
●他に皮下注射用●內服用液劑●粉末あり
株式會社　臺灣友吉商店　大阪道修町
T10

行ひ易き節約
材料は選はぬ…
味の素の美味しいダシで不味い物知らずの食卓はいつもにこ〳〵
宮內省御用達　味の素本舖　鈴木商店

外米百萬石の輸送
六船會社が分割引受
運賃は四十五錢乃至四十錢

【大阪二十三日發本社特電】本年度の外米輸入許可數量は昨年度內地產米の不作に徵して三百萬石程度と豫想され四月以後にかける相當纏つた貨物として船主の期待をかけられてゐたが最近に至り內地向百萬石（米國及び朝鮮向は未定）許可されることに決定した而してこれが取扱は勝田汽船の元受で大同、三井、山下、商船、川崎、板谷の六社が分割輸送することとし配船手配及び輸入商プールとの事務的交渉は大同海運が勝田汽船の代行をなし運賃は未定ながら一噸につき表面率四十五錢（戻し五錢）四十錢に決定される模樣である

外米積取
元受割合確定

【大阪二十三日發本社特電】外米積取問題は二十三日農林省で次の如く最後の決定を見た、即ち元受は大同七割山下二割、佐藤御園一割の三社で三井の二割板谷及び犬上の一割を大同の七割中より割讓し又神戸諸船主等は佐藤より下受することに諒解なつてゐる筈である尚、商船、三菱、國際、川崎等は除外されたわけである

つて注目されてゐる

加賀卯之吉氏來臺

名古屋における米穀大會に出席してから朝鮮に赴き米況を視察した名古屋の米穀商加賀卯之吉君は二十六日基隆入港扶桑丸にて來臺本島各地の一期米作況及產地の取引狀況を視察する由

精糖は新安値
再禁止前の安値に歸る

【大阪二十三日發本社特電】精糖に對する需要は近來益々不振を極め金再禁止後十八圓八十五錢まで騰貴した相場は最近次第に低落し二十三日には十七圓四十錢と今年度の新安値となり高値に比し一圓四十五錢の暴落を示し完全に再禁止前の相場十七圓五十錢に逆戻りしたが一方輸出糖も支那の關稅引上により北の所精糖會社は全く青息吐息の姿である

砂糖增稅率を改訂
上海商人の請願で

【大阪二十三日發本社特電】砂糖稅の增率は四月一日から實施の筈の所上海商人は上海事件のため入荷遲れ新稅率を課せらるるにおいてはその損失二百萬圓に達するであらうから新稅率の實施を延期せよと國民政府に請願中であつたが政府はこれを容れ近く稅率改訂[illegible]

小麥關稅
引上反對から引上率緩和陳情

【大阪二十三日發本社特電】政府の關稅引上に對し製粉業者は反對運動を起すことになり協議中であつたが關西側はその運動の全權を關東側に委任して來たので二十二日、日清、日本、日東三社が代表として大藏、農林、商工等關係各省を歷訪して例へ引上を行ふにしてもその引上率を緩和されたしと陳情した

新竹肥料入札

新竹州農會では二十六日午前十時半本年第二期作用肥料の購買入札を行ふことになつたが購入數量は豆粕十一萬六百六十枚、過燐酸二萬三千八百九十九叺、硫安四百八十六千三百九十八叺、調合肥料硫安加里四十袋、アンモホス五十九袋、ロイナホス十五袋である尚同農會では右の外更に豆粕十萬枚を五月初旬購入することになつてゐる

端境カスレ甚だしく
在來米再び上向く
蓬萊米の消費口も實行良好

在來米の品カスレはシヤム米によつて補給されつつあるも一期米の作付遲れで端境期間が延長された關係上在來米は今後いよいよ拂底を告げない形勢となり米價又各關在荷が極めて僅少であるので蓬萊米や蓬萊米の逆移入及シヤム米の夥々たる輸入に風靡されて百五十斤十圓七十錢迄暴落した在來米相場は頃日來ヂリヂリ上向き昨今臺北で十二圓六十錢と一時の安値より九十錢高を告げた前の高値十二圓乃至十二圓六十錢に今一度頭合せするのではないかと見られ、シヤム米も實行活發で前週の十一圓五十錢に對し少くも十二圓二、三十錢までは買上げられるといふ商氣配も行はれてゐる、因に蓬萊米は其後在庫逐日減少し一方產地より出廻りなく消費向實行は案外良好であるから之また再度步調を揃へて昨日臺北萬百五十斤十三圓六十錢、小賣十三圓九十錢を唱へてゐる內地よりの逆移入が案外安く引合ふのでさきの高値十五圓は到底再現せぬとしても朝鮮米の缺乏が無いと臺北市に大した安値も望まれぬといふ人氣である

海洋の一齊調査
東支那海及シャム灣は
總督府と打合せの上

農林省水產試驗場では本年六月目本邦の一齊調査を行ふこととなつた、卽ち內地、殖民地を通して全國の水產機關を**總動員**し海流、水質、天然餌料等の全般的海洋調査をなすものであつてこれに出動する官公民船の數は實に八十隻に及ぶとのことである而して右の調査と併せて東支那海をも調査すべく共同漁業の早鞆研究所熊田頭四郎氏は二十四日來臺し總督府との間に東支那海一齊調査並にシャム灣底魚調査の打合せをなす筈である、調査の如き全國擧つて海洋の一齊調査を行ふことは**世界始**めての企てであるのでその結果は多大の期待を以

獨人技師の本島農業視察
附、加里の需要

臺北に支部を有する大日本加里會社の技師獨人レミー氏は二十二日來臺、支部主任橋本不二生氏の案內で二十五日夜行で全島視察の途に上る筈であるが、レミー氏は用向その他につき次の如く語る　臺灣の農業事情と肥料界の狀勢に就ては新社支部よりの報告や新聞紙の報道或は總督府の農業資料などによつてその大體を知つてはゐるが百聞一見に如かずといふ通り實際を踏査して置く必要もあり二週間の豫定で全島の農業事狀を視察する豫定で比較的閑散の餘地多き東部臺灣にも行つてみるツモリである農作物及果樹と加里肥料との關係及本島における加里肥料の將來に就ては何れ全島一巡視察の後にゆつくりお話してみたいと思ふ　因に同社の臺灣支部にて本島向輸入に努めてゐるが一昨年の本島移入二千七百噸に對し昨年は一千六百六十噸と約千噸を減じてゐるのは米價及一般農作物の値下りで農家の需要が減じたのと蔗作の制限に因るものである　昨年の一千六百六十噸の內容が明治、帝國二製糖會社の買付は千三百噸であつた八九年期蔗作用の加里はまだ契約されてゐない、二月中の同加里移入高は七十噸で今後移入增加する見込である

水產業の講演

南洋協會では二十五日督府高等官食堂に共同日本水產株式會社社長田村啓三氏を招聘して『企業方面より見たる水產業』と題する講演會を開催する由

鐵道の代金引換輸送
七月一日より全國各驛で行ふ

【大阪二十三日發本社特電】一般商取引に最も便利な鐵道の代金引換輸送は目下四百の驛に限られてゐるが來る七月一日からこれを全國各驛で行ふことになりその準備を進めてゐる代金引換貨物及小荷物を荷送人が驛に托送し鐵道はその代金を荷受人から徵收するもので代金引換の價格は千圓を限度としてゐるがこれを二千圓迄高め運賃及荷造り費もこめて計算する小驛では一日の收入五十圓位の所もあるのでその點は近く大驛から送金元に送金する筈でこの代金引換輸送の大擴張は貨物小荷物輸送の劃期的改正で一般商人の受ける利益は頗る大きい

滿洲見本市
六月二十日より奉天で開催

【大阪二十三日發本社特電】第三回滿洲見本市は全國各府縣聯合見本市側の主催で關東廳、滿鐵、大連市、同商工會議所等の後援の下に日本商品の需要を喚起させ日滿貿易促進の目的を以つて六月二十日から二十六日まで奉天に開催することとなつた當分事務所は奉天の滿洲荷受組合聯合會內に置く事として出品申込場所は大阪市產業部に置き申込期日は四月三十日限り荷物は六月十日までに奉天の會場に到着するやう國際運送の各荷扱所で取扱ひ出品團の出發は六月十八日と決定した

臺灣と南洋の博覽會
松坂屋で開催

東京上野松坂屋では九月十日より二十五日間『臺灣と南洋の博覽會』を開催することとなつたので同店では服部中洋の兩氏を督府に派遣し打合せ中である

最近移出米は丸糯だけ
丸糯蓬萊共に在庫減少一方

二十一日大阪出帆扶桑丸は名古屋揚丸糯米一、一〇〇袋を二十三日出帆朝日丸は丸糯大阪揚一、二〇〇袋、神戸揚一、〇〇四袋、下關揚二〇〇袋、門司揚九〇〇袋、計三、三〇四袋を積取つた昨年十月以降の兩港及二期米の移出累計は次の通りである

二期蓬萊米	七九七、三九〇
同	五一七、五二五
同	一、二六一、三四四
同	一二五二、九三〇

尚丸糯の其後在庫は其後減少する一方で、二十三日朝現在臺北州蓬[illegible]、新竹州蓬[illegible]、臺中州蓬[illegible]、計一七、一三三袋と前日より一千袋を割設した、月末には一萬袋內外に減ずる見込である、又蓬萊米の其後在庫は臺北州蓬四、二九三袋、新竹州蓬一、二九〇袋、臺中州蓬五、二二九袋、計一〇、八一二袋と之また日々減少一方である丸糯、蓬萊共に相場が現狀迄で據騰しない以上、出廻り增加せざるべく殊に丸糯は產地の移出餘力も僅少で賣惜んでゐるから今後十圓乃至九圓八十錢見當の高値が出るまでは產地大農も賣出すまいとみられてゐる

臺中米價

（二十三日）蓬萊米一期八、〇〇錢、二期八、七〇錢、丸糯九、三〇錢、在來米一二、五〇錢（臺中電話）

硫安六十圓割れ
豐漁で極端に安い魚肥に
需要が移る傾向

【大阪二十三日發本社特電】硫安の不振は需要期に直面し乍らも益々甚しく會社の**採算**を切つた安値でも需要さへあれば賣り投げんとし初めたが魚肥が昨年秋の鯡、鰯の豐漁に加へ目下の鰊漁業又異常の好成績を示してゐるため早くも市價は極端に安く、鯡粕は早くも當月物（十貫）が三圓臺を割らんとする形勢であり現在若し**農家**が買つくならば當然魚肥に向ふものと見られ業界では農家施肥は從來の化學肥料より魚肥に轉化すべしとの說が漸次有力化しつつあり、ために問屋が化學肥料の處分に汲々として居り十二日の關東市場では遂に一袋二圓六十錢と稀有の安値を示した、このため比較的奔郡を保つてゐた**關西**も遂に崩れて二圓二十錢唱五十九圓五十錢と先の安値に頭を合せるに至つたが一般當業者の豫想では一部地方は時期が迫つてから俄に需要さるる見込であるしかし大部分はこの期待は持てず**前途**は尙悲觀の餘地なきものと見られる

三五公司の赤糖增產計畫
新式製糖引直しは見合せ

臺中州下北斗郡二林にある三五公司の源成農場改良糖廍は目下能力擴張の計畫あり來期製糖開始までに增設を終へそれに間に合はす方針であるが**同公司**としては將來伸張性に乏しい赤糖よりはイッソの事新式製糖工場に引直して分蜜糖を製造した方が得策と見て此の變更計畫を目論んだこともあつたが新式製糖は過剩糖の始末に惱み七八年期に引續き八、九年期も生產制限の策に出るべき形勢であるのに新式製糖工場の新設を許可することは矛盾であるといふ見地から督府當局では改良**糖廍の**新式製糖引直しは當分許可せぬ方針らしく將來糖界事情が好轉して生產制限撤廢の曉には督府に於ても考慮の上許可することとなるやも測り難くそれまでは取敢ず改良糖廍の能力を擴張して赤糖の增產を圖つて行かうといふのが三五公司の方針であると

蕃薯簽減收
値段は昂騰

【高雄電話】高雄州岡山郡燕巢地方ではこの程の降雨で稻作は頗る好影響を受けたが同地方の特產の蕃薯簽は去る一月頃霜害によつて相當打擊を受けてゐた所へ製造期に入つた昨今又降雨にあつて腐敗品を出し例年に比べて非常な減收であるが幸ひ値段の點に於て昨年の二倍強即ち一千斤四十一圓の高値で取引されてゐる關係上價格においては殆ど昨年と大差ない模樣である

勞農漁業の邦船借入

【大阪二十三日發本社特電】カムチヤツカ沿海に對する勞農漁業の邦船手當は例年三月より着手されるが本年は引合遲延し一方諾威船及び英吉利船十數隻借入の形約あり邦船としては東洋汽船の常磐丸（一日八百五十圓）一隻契約したのみであつたが二十一日に至り山下汽船神瑞丸（八百二十四圓）愛媛丸（七百二十五圓）松岡汽船宇賀丸（八百二十圓）の三隻成約した何れも六十日拂ひの手形の條件である

東西南北

過般來の株式崩落と云ひ諸商品の下落と云ひ政友內閣に對する一般の期待を裏切つた感があると多くの人はいふ必ずしも政府の罪でなく再燃景氣を見越過ぎインフレーションを過信した群衆にも罪があると云へる▲併し此の臨政在にして來ては餘りに無策であるとの非難も起らうし政府の威信にもかかはるので之が對應策の一つか昨今日銀利下げ說が濃化し木株も安値より約七、八圓方引返した▲期米が安値より一圓三十錢方反騰したのは第二次百萬石の買替を五月上旬にやるといふ農林省議の決定も利いてゐるが、日銀利下げ說と株式の反騰から財界致治策期待人氣も可なり動いてゐるらしい▲米は何と云つても財界の景氣や金融事情の外に需給といふ根本事情があるから、ボツボツ端境期に向ひ而も政府の買替で集散地の在米百萬石の非賣品が出來ることは相當材料と見て宜しい▲唯地方の金融事情が惡いので出越しの產地へ都會から米を逆送しやうとしても荷爲替が組めない爲め送れぬといふ不便もある▲幸ひに政府の緩和策が利いて地方金融が疏通すれば米の逆送も出來るといふので[illegible]いて五月織が大径に識へる頃には、一寸面白い場面がみられやう▲五月の米價も株式も必らず高いといふことは今の足取り各種の材料統計からみて先づ間違ひかないものと思はれる▲鐵道の運輸課長が須田君から商工課長へと榮轉した須田君、恐らくいま迄の商工課長での出來少だらうと思はれたが人物は前の白勢課長に見込まれてゐただけにのろいやうでも却々食へない所がある▲今迄はどちらかと云へば白勢君の言ふが儘にロボットの如く働いてきた感があつたが今度こそは自分の思ふが儘に働かさざるを得なくなつた▲須田君にとつては今後の奮闘門出を祈つて[illegible]が從來通りに行けば極めて寂しからうが民間からも受けるであらう▲止市では二十四日午前十一時から御成町林鵬光氏邸コートで新竹商工課長の歡送迎テニス大會を開催するが中田、須田兩君共[illegible]閑散だけは荒い。

川崎造船
整理未解決

【大阪二十二日發本社特電】川崎造船所整理に關し六千二百萬圓の債權を優先權に振替へる方法として代行會社を設立する件は過般の監州委員大口債權者聯合協議會において決定したがその技術的部門において容易に意見の一致を見ず十八日未決に終つた後を受けて二十日更に大阪倶樂部で法律專門家によつて協議を重ねたが議論沸騰して依然として決せず近く再協議を行ふ筈であると

大阪倉庫業者の統制と料率改正
糖業組合の反對に
金曜會も苦境に陷る

【大阪廿二日發本社特電】東神、浪華、杉村、三菱、住友**五社を以て**組織する大阪倉庫同業金曜會では全國に率先して業界の統制を樹立すると共に五月一日から保管料及び荷役貨の改正を發表したが會社側の意向に反して新率は荷主側にかなりの打擊を與へるところからこれに對する反對は當然豫期されてゐたところ十五日大阪糖業組合から**棚橋組合長**の名を以つて金曜會に對し正式に反對を表明して來た右によると財界深此の不況に當面せる此際料率の引下げこそ當然であるに二月低率改正を要望したのに斯る値上げの傾向を有する新率實施は絕對反對すると云ふにあり今後各**船主からの**苦情續出も豫想へられるので頭痛惡化を懸慮した金曜會では同日大阪クラブに對策協議會を開き糖業組合を始め各荷主側を訪問釋明することに決定したが萬一荷主側が結束して强硬に出る場合會社側としては新率實施はおろか惡いては折角纏りかけた**統制の足並**をも亂されるに至るので今やこの料率改正問題をめぐつて全く苦境に陷つたものと見られてゐる

組合銀行
週末業績

臺北組合銀行の十六日現在預金狀況は五千百十萬一千圓にして前週より四十八萬七千圓を增加してゐる貸出は一億一千八百二十六萬四千圓にして前週より七十八萬七千圓減を示してゐる右預貸別の內容を示すと左の如し（單位千圓）

屏東米界漫語

▲二十日米穀同業副組長大江さんの指導でゴム臼の試驗使用が行はれて關係者の側に注目されて居る、而も主として在來米に試みた事に於て▲元來ゴム臼は理想として結構であつたかさて實際に試みた結果は蓬萊米には正に適して居る事は折紙が付けられて居るが然し在來米には向かない惱みがある▲此の試驗は何でも督府の唱導によるものも行はれ三井物產赤昭和六年十一月に東門附近で試驗した事もある、が結局在來米は殼が堅過ぎるので今一段ゴム臼を改善せぬ限りは、と言ふ事になつて居る▲等々は是に角[illegible]大江副長にしても三井物產大串主任にしても非常に熱心に研究するのでなく絕えずさうした方面に手を染めて研究を重ねて居るのは多とせねばなるまい▲其大串主任或時で副組長や其他を相手に曰く、三年前石奔興（米穀白米商）さんの所から白米の見本を手に一握りして貰つてから標本瓶に入れて貯へて置いた、其の白米が今日少しの變質も見せてない▲其處で考へたのだが手で握つて來た紙の上へ撒いて瓶へ入れた、の糠が除かれた結果であらうと目星を付けた、白米の貯藏と糠の關係も考慮せねばと商賈の道に依つて而し、物事は此處まで突込まねば、と玄人の人の感嘆は尤もなり

稻藁禁止
輸出包裝に
比律賓で實施

【大阪二十一日發本社特電】比律賓政府では輸出品包裝に使用する[illegible]

海事時言
外港假泊檢疫問題
內臺交通船の檢疫は斷乎ノーストツプとせよ
（下）

◇吾人の主張は內地各港が各植民地の衞生狀態の明白及通報機關の完備に信頼してこれまでの傳染病侵入に對する不安の念を一掃してその假泊檢疫を省略し手續上の檢疫に止めてゐるのを本島のみが內地を未開地視して其の來航船舶に對し外港假泊檢疫を斷行してゐるのは事情轉倒の措置で速に內臺交通船に限りその外港檢疫を省略し、入港投錨に際し檢疫上の手續を省略せしむるノーストツプ扱に出づべしと云ふのである、假令それが本島に偶發的傳染病の侵入に瀕する設備が不完全だとしても之が爲め年間千數百隻の內臺交通船舶が假泊內染病船に累さるべき理由を認められぬ

◇これを事實に徵するも目と鼻の間にある神戸及八重山諸島から來る船舶でも一々外港假泊檢疫を强制され、內地來航船で外港に入港すると同樣な兩檢疫を受けねばならぬ、港務部の統計によると六年中の之等の受檢船舶は汽船千五百十六隻帆船二十一隻發動機船二百九十六隻合計二千一百五十五隻でそれがいづれも外港假泊檢疫を受けたことになつてゐる、汽船で云ふと假泊即ち一時停船のことのみでも入港を二時間餘計延せしめ船舶側の迷惑は想像以上であるが、それが未明數年外港に假泊し當然檢疫を[illegible]詫びてゐるのも褒められた圖ではないが、それを小人數で勤まる港務部の吏員が完全な檢疫をなし得るかもこれ許りは疑問で在ろう形式に流れてもよいやうなもののこれが爲め却つて他の大事な膝物を取りのがさないとも保し難い

◇南部某大港の港務部は部長以下の職員は官制上の吏員でなく州港務部本位の會社港務をやつてゐるので實務は水上警察に探られ港務の本色を發揮することができず、從つて船舶に對する取扱も明快、敏速を缺く嫌がある、また檢疫事務を同時に擔任させへあると、又有港設備が不完全な爲め入港船で『假泊は其儘で澤山して來れ』と門司邊りを喚はされるなどは甚だ非時代的な話であるが、[illegible]居を騷らしむべしであるが、その徒に船舶に對し法規づくめの複雜、煩多な取扱をして交通貿易を阻害して貰ひたくない

◇日本衞士外の海外諸港から入港する船舶に對しても新許後の國際聯盟アジア東局が發する傳染病毒報及その抗市中の船舶に對する流行病地の無線報告がありまた在外日本領事からも督府にそれぞれその地の流行病發生に關する通報があるから檢疫としてはその偶發的事實に對し適宜の措置をなし得るので通報網を嚴格にし特別の場合に際し發成の役人を防遏すること決して難事でないから外航船は船客の來る無設備あるものは乘客の來込に際し注意を拂はせ且つ航海中の健康狀態を嚴重報告せしめての外港檢疫を與符明快にし可及的迅速に即した取扱をさせたいもので吾人の云ふところの法規宣用のコクもここにある

◇繰返して云ふが本島と植民地相互間の交通もその航海期間を經過したものは內臺交通船同樣ノーストツプの取扱を希望するも檢疫を省略してノーストツプの簡易なる處置を求むるには吾人の建議として、いささか誇張するが、これは群門當局の見地から經過に對する檢疫をすることは最も時宜に適した措置なることを斷言する、そしてこれは有機的な運營としての港務の活用に支障なからしめ巨大財物なる船舶の運航をスピードアツプするもので單に船舶側をして停むるもの苦痛から脫せしむのみならず、交通貿易にも多大である時間的經濟的利益も多大である（抑制）

商況

二十三日

臺北手形交換所組合銀行營業週報
（昭和七年四月十六日現在）

項目	定期	當座	特別	諸預	合計
合計	17,015	5,229	20,702	8,155	51,101
前週	17,113	4,960	20,707	7,734	50,514
前年	12,806	5,612	20,786	8,513	47,747

項目	貸付	當座	割引	合計	金銀
合計	78,458	938	38,868	118,204	4,792
前週	78,626	1,115	39,310	119,051	4,548
前年	76,027	850	36,445	112,322	4,810

米況

臺米相場

	基隆相場	前日比
北部蓬萊米	八、四五	五安
中部蓬萊米	八、六〇	五安
北部丸糯米	九、一〇〇	五安
中部丸糯米	九、三〇〇	一安
南部長糯米	六、八二	八安

基隆在庫米（二十三日朝現在）

[illegible]

正米市況（後場）

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

堂島米況前場

[illegible]

堂島米況後場

[illegible]

堂島前場先限兩建替主なる手振

[illegible]

昨日の市況

株式	弱い
綿絲	保合
期米	益槍
砂糖	弱合

堂島內建玉控除後合

[illegible]

大阪在庫米（前月末）

[illegible]

株況

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京短期

[illegible]

東京長期

[illegible]

東京銀行會株

[illegible]

東京國債

[illegible]

東京株況前場

[illegible]

東京株況後場

[illegible]

糖況

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大定期

[illegible]

穀肥

[illegible]

シカゴ小麥

[illegible]

神戸豆粕

[illegible]

神戸市中相場

[illegible]

大連特產

[illegible]

銀塊

[illegible]

米日爲替

[illegible]

米英クロス

[illegible]

神戸爲替

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

魚類卸相場表（廿三日）

[illegible]

青物卸相場表

[illegible]

學藝

藤村の近業「夜明け前」を讀む

齋藤勇

島崎藤村氏の近業「夜明け前」は、黒船來航から大政奉還に至るまでの幕末十三年間を描きだした歴史小説である。そして作者が縱横な讀書と周到な觀察とを以て臨史に對する忠實さと公平な批判とを期して居ることは、讀者の容易にうなづき得るところである。ハーディが大作「諸元首」を書くに當り足しげく大英博物館に通つてナポレオン戰爭に關する古今の文獻を渉獵したといふ態度は「夜明け前」の作者が共鳴する所であるにちがひない。この作者には獨斷的なものが少くない。しかしその正確は單に過去を告げるには止まらない。現在を明かにするため過去を見てゐるやうだ。作中の主要人物はいふ

「君のいふ過去は死んだ過去でせう。ところが、篤胤先生などの考へた過去は生きてゐる過去です。明日は、明日はつて、みんな明日を待つてるけれど、そんな明日は何時まで待つても來やしません。今日は又、瞬く間に通り過ぎて行く。過去こそ眞ぢやありませんか。」

「シエイクスピアとドイツ魂」においてグンドルフが「歴史は生きてゐるものを取扱ふべきである。顧慮されない歴史には價値がない。この意味において歴史は過去の事柄ではなく現在の事柄をとり扱つてゐる」と喝破した批評をここに引合にだしても、差支あるまい。作者は過去を通して未來を眺めてゐるらしい。「この國は果して奈何なるだらう。明日は。明後日は。」と歎じながら、同じ主要人物半藏は「同時代に滿足しなかつたところから過去に探求の眼を向けた先人」をなつかしく思ふ。それがやがて作者自身の心理であらう

○—○

作者は明治維新の重なる原因の中に平田一門の復古主義を擧げると同時に、外國からの影響、文化爛熟の事情、民衆の擡頭などの事實をもちろん見のがさない。何故に攘夷論が有力になつたかについては、第三章の終りに同情に富んだ觀察がある。しかしいはゆる洋學者に對する批判は平田門下の暮田正香によつてのみ試みられてゐるが、その洋學者たるや眞に一個の通辯位のもので、多少知つてゐる外國語を賣物にしてゐる心細い連中に過ぎない。象山のやうな洋學者でさへ「東洋は道徳、西洋は技藝」といつて西洋から學ぶべきものは物質文明のほかにないと考へてゐたことになつてゐる。この偏見を脱しない人が今でも世間にはある

○—○

半藏が幼い時から「質朴な農夫や小前のものを思ふ心」は作中到る所に現はれてゐる。彼の眼は「上に立つ役人や權威の高い武士の方に向はないで名もない百姓の方に向ひ、眞眼で貧しいものに向つた」彼が悲痛な庄屋の役目を果してなかつたのも百姓のためを思つたからである。彼にとつては平田の古學は「百姓の宗教」であつた。不正な問屋と戰つた牛方に同情したのも彼である。あれ程努力してやつた水戸一派の學問も要するに武家の學問であるからといつて不滿の聲を洩らしたのも彼である。この態度は、作者がおふきのやうな老婆や佐吉のやうな下僕、お隣のやうな下町の女に對する深い同情の中にも明かに見える。殊にお隣に對しては尊敬の一念すら現はれて居る。「今度多くのものが期待する復古の建武中興の時代とは違つて、草叢の中から起つて來た」作者は閉けられてゐた民衆の擡頭を認めてゐるやうである

「夜明け前」を藝術品として見る時、私はその落ちついた書振に一驚する。作者は、これだけ大きな事件を取り扱ひながら、少しもあわてない。いかなる急變が突發しても作者はかけ出さない。落ちついて歩いてゐる。おつとりしてゐる。かさつな所がない。そして道ばたで美はしい挿話を拾ひあげる。そのおびただしい挿話は誠に美事な短篇ともなる。それから史實を重んずるこの作者は、巨細な點に至るまでもつきとめて、正確な數字を示しながら故事を説く。そこにも作者の苦心の跡が見えて、讀者は頭をさげる。但し史實に忠ならんとして考證に重きをおくため想像の翼を抑制されてゐるやうな懸念もあり、又は少しはしよつて讀みたくもなる。私は先に讀んだ時には、作者の脚がたど〳〵しいと惱み、又一瞬のうちに千里を飛躍することもあればよいにと思つたが、しかし全體として讀み返して見ると、構造上の統一は前に思つたよりも善く取れてゐる。それは用意周到な作者が或る挿話を惜げもなく削除したほど心を用ゐたせいでもあらう

○—○

もう一つ注意に値することは、「鐵砲を收める」「跡繼」「世の中建て直し」「村々の痛み」といふ具合に、なつかしい日本語がしばしば用ゐられて居るのを見る嬉しさである

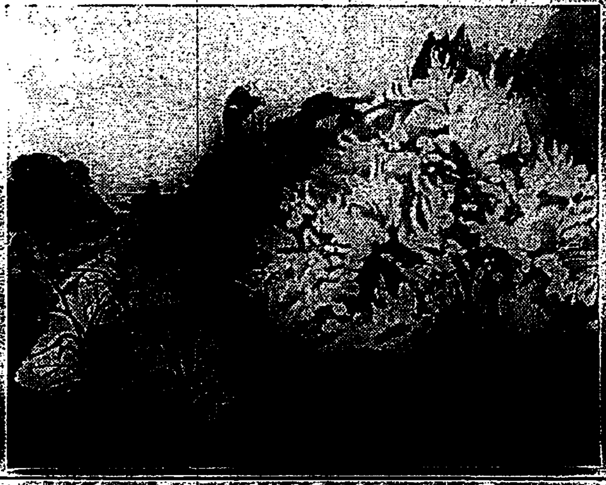
○—○

日の本の國はいつ夜が明けることになつてゐるのか知らないが、この大作完成の曉には我が國における未曾有の大革新に對するすぐれた解決が渾然たる藝術品となつて現はれるであらう。その日の早からんことを切に望む

アカデミズムとジャーナリズム

戸坂潤

アカデミズムとジャーナリズムとか、一體どういふ二つの對立物であるか、それが、資本主義社會下の二つのイデオロギー樣相としてはどんなに歪められるか、從つてそこでは二つのものがそれ〴〵の**社會的役割**を果すことがどれ程不可能でありその結果二つが正當に結び付くことがどれ程困難であるか、について我々は、すでに述べたことがある。二つのものは元來、科學、文藝、政治的（宗教的をも含む）言論等のイデオロギーが前進的に展開するために必然的な二つのモメントであつた。所が今日、世界的に行詰まつてしまつたこの未曾有の人間生活の危機に際會して、この二つのモメントはほとんど全くバラ〳〵に引き離されそしてその大衆からいつてそれぞれ甚だ惡劣なものに墮してしまつてゐるのである。單にこれは眞に優れたものは少數しか無いといふやうな、常識的な法則では説明出來ない形態である。それは我々の社會がこの二つのものが有つ本來の社會的機能を阻止しなければならないやうな社會になつて來たといふ、一つの獨特な現象なのである。——アカデミズムを代表する我國の大學が今日何であるかについては今までの多くの左翼評論家達が詳しく證したやうである。ジャーナリズムを代表する我國の新聞が今日どういふ有樣になつてゐるかを我々は前に指摘したことがある。我々は今、滿蒙問題乃至**上海件事を**契機としてわが國のイデオロギーが又イデオロギーのこの二つのモメントが、それ程組織的にファッショ化したかを付け加へれば好い。——今年の紀元節愛國祭は誠に記念すべき日であつた。この日東京市內の諸公園、神社、練兵場等の愛國祭場には百六十餘の團體、約三萬三千人が集合して愛國行進を行ひ、五千の學生生徒が閲兵式を行つた（その內に和製シタールヘルムや神道十三派の代表者が加はつてゐたことは全く心强いことであつた）しかし、優雅なるべきこの「梅の節句」に（しかし節句は三月三日、五月五日、九月九日といふやうに月と日とが重ならなければならないはずではないか）恥ぢもあらうに大阪の放送局から、せち辛い「日本萬歳歌」が放送されたのは意外である。作者は北原白秋氏や山田耕作、弘田龍太郎の諸氏だつたが、レコード界では小唄時代が過ぎて軍歌ものが全盛となつたといはれてゐるのと、これとの間には、何かの關係がなくてはならぬ。しかしより**旗幟鮮明な**のはいつもなら間斷のない文壇であつた。直木、三上、久米氏等は參謀本部や陸軍省の佐官連と會合して早くも五日會を組織するし（一月五日）、村松梢風氏一派二十名は文壇の耳目をひくべく「ファシズム聯盟」を結成した（二月九日）もはや文壇は心理派だとか社會派だとかいつてゐても效果が擧がらないやうになつたらしい。新聞は軍事ニュースで戰略を誇張するに好機會だし、雜誌は右翼張りなものさへだせば多少は賣れさうに見えるジャーナリズムにおける、このファッショ化に對應してアカデミーでは愛國學生聯盟の者をとした組織化があるやうである。その證據には「學內ファシズム掃たう」「非國際反對」等のスローガンを掲げた千餘名の學生が東大でデモンストレーションを行つてゐる（二月十一日）からやつてわれ等の風潮は決定的にファシスト化してゆきつつあるのに、アカデミー其ものの主人である大學の教授達は一體如何をぐず〳〵してゐるのだらうか。今自由主義的な**軍部批判の**時代でもないやうである。さてかういふことが今日のアカデミズムとジャーナリズムとの唯一の社會的機能なのである。もつとも多少思慮深い教授達はそれが官立やこれに準じた大學であるならばなるべくイデオロギー的性格に觸れないやうな問題の研究に精進するし（それには哲學的方向と數學的方向とが最も安全な針路のやうに見える）又それが札つきの私立大學ならば下手に科學的な問題の研究するよりも、大學企業の受驗仕事をした方が自信を持てると考へてゐる人達も少なくないだらう。さういつた人達は然し少くともアカデミズムの社會的機能を非社會的なものに轉化してゐるか、又はアカデミズムでないものの社會的機能を破壞させてゐるかのどれかである。いづれにしてもこの現象はアカデミズムの社會的機能とは直接には無關係だらう。もしかうした場合を除くとすれば今日のアカデミズムの唯一の**社會的機能**はそのファッショ化の外にはあり得ないといふのである。だが然し改めて問ふまでもなくアカデミズムとジャーナリズムとは元來どういふ社會的使命を持つてゐるだらうか。大學における學の自由や新聞における言論の自由とは何であるか。明治初年には事實上新しい封建的勢力を脱し切つてゐなかつた藩閥政府に對して自由民權論を振りかざして戰つた多くの新聞記者は次ぎ次ぎと投獄の浮目を見そのために監獄の增設さへが行はれたと傳へられるがそれが日清日露の役の「舉國一致」を經て新聞は今日の新聞にまで下向的に進步したのである。元來アメリカ新聞にぞくしてゐる現在の我が國の新聞が例へばドイツの新聞に較べてその企業形態が進步してゐるといふことは實はかういふことに外ならないのである。今日の新聞にとつて言論の自由かどうかよりも報道自身が消滅しやうとしてゐる。それは今日の大學において學の自由が何かにといふよりも學そのものが消滅しやうとしてゐることと、全く平行する。けだし言論も科學も（文藝も無論さうである）眞理を內容とする。そして眞理とは存在の前進的發展の反映でしかない。かういふ反映のない所には自由も不自由もありやうがないではないか


（第二回獨立美術展出品）「驛路の春」　小島善太郎

本山荻舟著「義人群像」を讀む

武藤生

これは藤森成吉の戯曲で一躍有名になつた磔茂左衛門杉木茂左衛門を中心として、酒田、上杉兩藩の義民ぶりを作者自ら各地を尋ねて得た記錄、或は傳說を材料として書きあげた實錄物語りである

× ×

著者は新聞記者生活を長くやつた人だけに、その文章は簡潔で、といつたものはないかはりに、地味で平易である。この物語りに登場する人物に對する著者の鋭利なる批判眼は、誤れる傳說を訂し、讀者に義人の風貌を正しく認識せしむるものがある

× ×

之はまた餘りにも有名な佐倉義民傳の主人公木內宗吾についても著者は少しく觸れてゐるが——宗吾に關しては現今芝居、講談にし創まれ傳へられてゐるが如く、妻子もろ共磔刑になつたといふ事實は無く、唯宗吾が死罪に處せられただけで、妻子は無罪に助命されたといふのが事實ださうである。これだけではまつたく當時の芝居にも讀みものにもなりにくかつたと見えていろ〳〵潤色されて傳へられたものと思はれる

× ×

この「義人群像」には當世流行の大衆文藝のやうに、その筋、或は事件にこれといふ面白味はないが、誰でもが一讀しておいていい本である（定價一圓八十錢、東京神田區駿河臺町二六、四條書房）

東亞の謎

（247）　作者　國枝史郎　畫家　伊藤順三

ウイグル人の國（九）

とうたう森林の夜となつた。

巴林と洋子とは木小屋の中にゐた。

也速該の部下達が急ごしらへに作つた、いくつかの木小屋の一つの中にゐた。

洋子は巴林にもたれかかつてゐた。

「ねえ巴林妾は貴郎が好きよ」

洋子の頭が巴林の肩へ、柔かさうに凭つてゐた。

巴林は洋子を抱きしめてゐた。

その右の手がだん〳〵上がつて洋子の一方の乳房まで來た。

洋子はされるままになつてゐた

巴林の指が柔かい洋子の、ふつくりした乳房を上著の上から、いつ迄も執拗にまさぐつた。

洋子はついうつとりとさへした

「巴林、妾を本當に愛して？」

「うん」

と巴林こそ一層うつとりして、今度は右の手を下へ下げて行つて——胸から腹から下腹部の方へ、そろ〳〵と下げて行つて……

さすがに洋子はその手を遮つた。

「まだ早いわ、……ね、巴林……」

巴林の手は洋子に握られてゐた

巴林は其手をそつともぎ離し洋子のスカートの下へ入れ、そろそろと奥の方へ忍ばせて行つた。

洋子はしつかりと膝で遮つた。

「云つて巴林。何を相談して？え、さつき、也速該の奴と」

「相談なんかしやしない」

云ひ云ひ巴林は手に力を入れ締めてゐる間を分けやうとした。

「駄目よ」

と洋子は一層强く締め、さうして片手で巴林の手を摑り、スカートの下から引き出した。

しかし機嫌を惡くすまいとして、頰を巴林の頰へ押し付けた。

「云はないの、え、え云へないんでせう。……でも妾知つてゐるわ……也速該の奴も、妾をでせう……」

巴林はチラリと洋子を見た。

驚いたやうな表情であつた。

「もし然うだつたら、どうする氣だ？」

「妾いやだわ、彼奴になんか」

云ひ云ひ彼女は巴林の頸へ、唇をあてて强く押した。

巴林はちよつと眼をつむり、その快感を味はふやうにしたが、微かな呻きを上げたかと思ふと、不意に唇を持つて行つた。

が、洋子は素早く外し、自分の唇を横へ外せた。

「畜生！」

「いいえ、まだ早いつてこと」

洋子は機嫌を惡くすまいとして、巴林の手を乳房の上へのせた。

また執拗にまさぐる指が、洋子の感覺を恍惚とさせた。

（蒙古人との戀だつて……）

ダットのことが不意に浮かんだ

（惡かあないわ……何んでまア……）

突然荒い息が聞え、洋子の體が倒されさうになつた。

ギュッと洋子は兩方の手で巴林の太い頸を捲き、倒れさうになつた體をささえ。

「二人となら可いの、貴郎とだけなら。……好きだわ、好きだわ、貴郎すきよ……だからね巴林やつておしまひよ！……貴郎ピストル持つてゐるわね。……そいつで也速該をズドーンとやるのよ。……で無いと貴郎ばかを見てよ」

「なぜ？」と巴林は訊き返した。

讀者なかだち

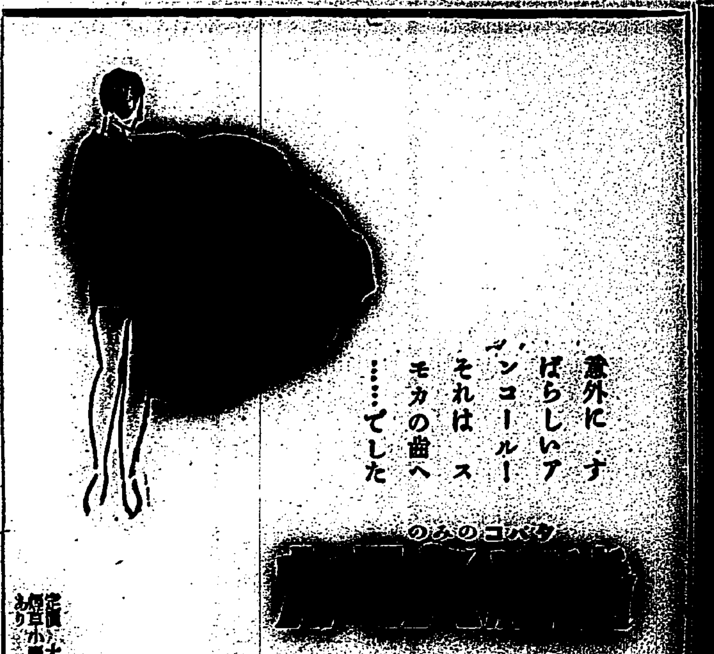
女給數名至急入用　カフエー中央　臺北郵便本局前
中古自動車讓渡たし　永樂町二ノ二一九振成行電七四番
貸住宅　[illegible]成町五ノ六[illegible]　電二四六四　[illegible]
貸家　[illegible]
貸家　大安町[illegible]工業學校裏[illegible]　電七一九番
貸間　[illegible]
賣家貸家　[illegible]
工場至急讓る（約三十坪）臺北北門町（電話一一三八番）竹川
小口金融　仲介生命保險證券　元園町三ノ二九[illegible]
恩給　[illegible]電話[illegible]
恩給　[illegible]

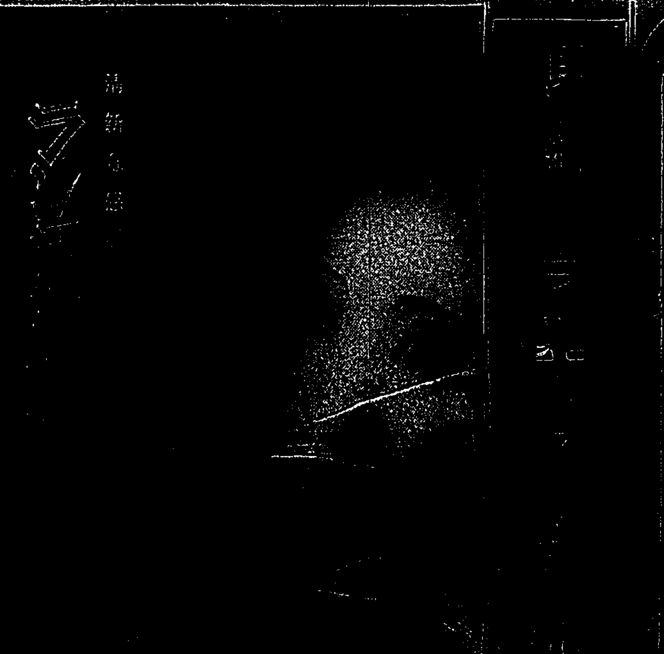
本年は大英斷を以て定價金四拾五錢を定價金參拾錢として金拾五錢値下げしましたから賣切れぬ內に御買ひ求め下さい

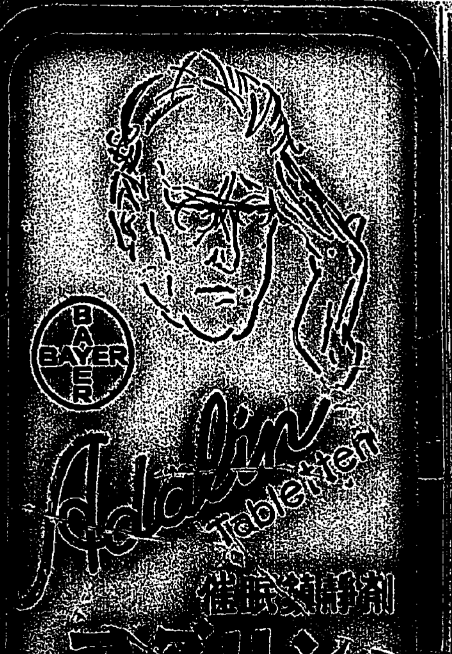
愛兒の爲めに尋常小學校五年生六年生高等一二年生父兄（及び生徒）諸君にお知らせ致します廣島高等師範學校の先生方が熱心に研究せられて生れた他にルイのナイ學習書であるホントウに研究しホントウに力を伸したい方は直ぐ試して御覽すぐ優等の成績を得られます

菊地勝之助著　小學國史補習書　定價各三十錢
廣島高等師範學校訓導　菊地勝之助著　學習と受驗　地理の新研究
廣島高等師範學校訓導　菊地勝之助著　學習と受驗　國史の新研究
廣島高等師範學校訓導　野澤正浩　北川若松　共著　學習と受驗　理科の新研究
廣島高等師範學校訓導　中野恭一監修　學習と受驗　算術の新研究
廣島高等師範學校訓導　野澤正浩著　學習と受驗　國語讀本の新研究

發行元　大阪市南區安堂寺橋通三丁目　振替口座大阪一四六二番　立川書店
發賣所　臺灣各書店


意外にすばらしいアンコール—それはスモカの歯へ……でした
のみのコバタ
定價十五錢　何處の小賣店にもあり




BAYER
Adalin Tabletten
催眠鎭靜劑　アダリン

仁丹
夜汽車で
旅慣れない人でも、うまく眠る妙案！
といふと、いかにも大層だが
仁丹を少し澤山のんで置くと
全く樂々と氣持よく眠られるから不思議
大粒[illegible]

軍人勅諭下賜五十年記念
行幸を仰いで盛大な祝典擧行
けふ二重橋前廣場で

【東京二十三日發電通】軍人勅諭下賜されて五十年、二十四日午前十時から二重橋前廣場で陸海軍共同の盛大な記念祝典が擧げられる、この日は畏くも天皇陛下の行幸を仰ぎ陸海軍大臣以下將兵參加の下に嚴かな式典を行ひ、空中では飛行機の分列式、街頭には大規模な行進等が行はれる豫定となつてゐる、式典は午前十時軍樂隊の君が代吹奏裡に天皇陛下式場に臨御遊ばされ大角海相の式典開始を上奏、式辭朗讀、勅諭奉讀があり、次に犬養首相の祝辭朗讀、岡田大將の萬歲奉唱、終つて海相の式典終了奏上があつて、十時四十五分君ヶ代の吹奏裡に陛下には御機嫌麗はしく還御遊ばさる

けふ臺北でも祝典
式後軍事功勞者の表彰傳達
臺灣軍軍歌も放送

明治十五年一月四日畏くも大元帥陛下より陸海軍人に下賜された勅諭は不滅の光として永へに四海に輝いてゐる陸海軍では勅諭下賜五十年を迎へて二十四日全國一齊に此の祝典を擧げることとなつたが本島各地にかても祝典を擧げることとなつた、臺北にかては午前十時より新公園にかて記念祝典が擧行せられる式典は軍司令官代理外山守備隊司令官の式辭に始まり[illegible]同司令官は勅諭を奉讀[illegible]代として[illegible]の祝辭を述べ外山司令官の發聲で萬歲を三唱して式を閉ぢるのであるが式後軍事功勞者の表彰狀及び勅諭下賜五十年記念祝典に際し特に陸軍大臣から表彰される表彰者への傳達式が行はれ解散となるのであるが式後新に作られた臺灣軍軍歌の放送がなされる、同日參列の部隊は臺北步兵第一聯隊、山砲大隊などの諸部隊及び在鄕軍人、大學、高等學校、高等商業、男女中學校生徒などは所定位置に就くが軍隊の入場及び退場に際して一般參會者は敬禮を忘れないやうにすべきである、若し雨天の場合は練成小學校講堂にかて擧式されるが其際は午前八時山砲隊にかて空砲三發を發射しサイレンの合圖によつて披露する筈である、午後三時よりは練成小學校講堂にかて外山司令官の講話が開かれる外午後六時半からは臺北步兵第一聯隊長の記念講演がラヂオ放送されることとなつてゐる

本島の功勞者

二十四日午前十時より新公園にかて擧行せられる勅諭下賜五十年記念式典に際し外山守備隊司令官は陸軍大臣代理として左記の諸氏を軍事功勞者として表彰[illegible]を授與することとなつた

高雄市　中村　一遊

高雄州旗山街退役陸軍步兵大尉　長島　丈夫

右二氏は三月十一日陸軍大臣より軍事功勞者として表彰せられたものである

高雄市退役陸軍衛兵特務曹長　清水　[illegible]

臺中市退役陸軍步兵中佐　二版　政五

臺北市退役陸軍步兵少尉　島田　翠市

花蓮港街退役陸軍砲兵中尉　梅野　治大

高雄州旗山街　白石　[illegible]代治

右五氏は勅諭下賜五十年記念祝典に際し特に表彰さる

五條の勅諭大綱

帝國の陸海軍人に對し明治十五年一月四日明治大帝より下賜された五ケ條の勅諭大綱は次の五ケ條で帝國軍人の金科玉條として永く遵守されてゐるものである

一、軍人は忠節を盡すを本分とすべし

一、軍人は禮儀を正くすべし

一、軍人は武勇を尚ぶべし

一、軍人は信義を重んずべし

一、軍人は質素を旨とすべし

軍人精神の指導原理
荒木陸相謹話要旨

【東京二十三日發電通】勅諭下賜五十年記念式典における荒木陸相の謹話要旨左の如し

四月二十四日勅諭下賜五十年記念式典を擧行するに當り、畏くも元帥陛下の臨御を辱うす、明治大帝勅諭を軍人に下し給ひてより茲に五十年、勅諭の示し給ふ所を遵奉して軍人は今日に及んでゐる、勅諭は軍人精神の指導原理である、指導原理は永久不變である、軍人のため偉大な活力であり強力な原動力である、然し又勅諭は軍人精神と仰せらるる天地の公道人倫の常經と仰せらる、即ち國民道德である、軍人精神と國民道德は遂に二者一にして二なるべきでない、今回來る[illegible]に際し擧國一致同胞一體の[illegible]局を打開せんは昭和の民の大使命である、又有時天皇の御成恩と列聖の叡慮に副ひ奉る所以である、進んで所感を述ぶ

人間の踏むべき道をお示し
勅諭は軍人ばかりでない
大角海相の謹話

【東京二十三日發電通】勅諭下賜五十年記念祝典に當り大角海相は左の謹話を發した

明治大帝が大御心を深く軍人に注がせられ、明治十五年一月四日陸海軍人に勅諭を賜ふてより本年は五十周年に相當するので一月四日陸海軍兩大臣は宮闕に參上して報國の志を誓ひ奉つたのであるが之に對し畏くも大元帥陛下より更に優渥なる御言葉を賜つた事は洵に恐懼措く能はざる次第であるが元來この軍人に賜つた勅諭は決して軍人ばかりのものでなく凡そ人たるものの踏むべき道をお示しになつたものであると拜察する、今回の祝典も單に軍人のみならず國民全般に亘る祝典として意義深きものありと信ずる

大宮町に御救恤金

【東京二十三日發電通】畏き邊りでは大宮町大火の御救恤金として內務省を經て金一封を二十三日御下賜された

相馬有島兩氏近く釋放か

【東京二十三日發電通】明糖事件の大立物たる相馬社長、有島專務の背任横領事件は依然兩氏の身柄を警視廳に留置の儘東京地方檢事局の黒川檢事と[illegible]柳田檢事が取調べを進めてゐるが檢擧した當時は容疑者と目してゐたものでこの一兩日前から被疑者らしき形跡も見えて來たので檢事局でも背任横領の點のみを除いて[illegible]周圍の狀況及び態度を[illegible]し起訴を猶豫するのではないかと見られ兩三日中に釋放の運びになつて來た

犬養首相にだけは是非お會ひしたい
人嫌ひのチャップリンが希望
木堂老快く受諾

【東京二十三日發本社特電】五月上旬來朝する喜劇王チャーリー・チャップリンは英國訪問の際プリンス・オブ・ウエルス殿下の招待をも御斷りした程の氣まぐれな人を嫌ふ癖の持主で日本でも物々しい歡迎は御免だと言つてゐるが、何を考へたか犬養首相にだけは是非お目にかかりたいと言ふ希望を漏らしたので、二十三日午前[illegible]チャップリンの[illegible]が首相官邸において首相や健氏に面會、相談の結果首相も大喜びで入京の翌日官邸で喜劇王とほめく犬養さんの對面が行れる事となつた、チャップリンへの贈物については、これやと首をひねつた揚句結局首相が得意の書を書き贈ることにしたが同席の健氏「それはさうと健方はチャップリンを知つてゐるんですか」と尋ねると「知つとるとも、あの喜劇役者やろ」と首相澄まして[illegible]をそらして得意の態であつた

不景氣から悲慘な自殺
同じ日に市內で二件

不景氣のもたらした悲慘な自殺が一日に二件もあつた

◇

二十三日午前八時頃臺北市河合町二七〇番地先の淡水河中に一本島人溺死體が漂流してゐるのを通行人が發見、北署で取調べた結果右は市內大稻埕二丁目三五番地[illegible]と云ひ就職難で精神に異狀を來し投身自殺を企てたものである事判明した

◇

二十三日午後三時三十分頃市內太平町一丁目二五番地[illegible]が自宅の臺所で石炭酸水を飲下し自殺を遂げたが、これも赤貧洗ふが如く、前途を悲觀した揚句の自殺であると

支那軍人だつた本島人捕はる
公文書僞造犯人と判明

二十三日の夜中一時頃臺北南署の[illegible]木、高[illegible]兩刑事が龍山寺遊廓を巡行中擧動不審の男を發見し取調べたところ現金七百餘圓を懷中してゐたので更に取調べた結果右は新竹州新竹郡[illegible]の上海[illegible]楊王文明と[illegible]してゐる事が確かめ、新竹郡役所に照會したところ、當人は公文書僞造犯人である

見參記　(十五)

中瀬臺北州知事

言はず語りに官海游泳の祕訣
仕事を愛して勵め
拙夫でウンと笑はせる

明治の代から官吏をしてゐる本島生え拔きの中瀬臺北州知事、何でも頭の如く固い人といふ先入主で見參に及ぶ、十八年間の長い間の官吏生活には平凡とは言へ雨も風も嵐もあつたであらう、それを更に角切り拔けて來た官人だ、固くなくては務まされるではないか

—◇—

でボク先づ知事閣下の定評ある中瀬拙夫といふ名前から見參に及ぶ、

「甚だ失禮ですがお名前は何んと上げるのですか！」

「ほんたうは拙夫、けれども皆が拙夫と呼んでゐる、中には名前を忘れたと見えて手紙に中瀬多夫と書いてくる人もあるよ」

「へエー」

「臺灣に生まれてゐたら或は乞食と名づけられてゐたかも知れない、兄が第一と云ふ一番に良い名前をつけたので私には逆に一番に惡い名前を……と云ふわけで拙夫にしちやつたとの事ですがそれに……」

から云つて中瀬さんは一寸言葉をのみ幽女の様ににかんで

「……私の方からから云ふ事を云ふのは變だが凡て世の中の[illegible]は二樣の意味に通ずるものだ、たとへば古人の詩の中に——駿馬痴夫を乘せて走り美婦拙夫を抱きて眠る——とか云ふ句がありますから萬更棄てられた名前でもないですよアッハヘ、、、」

でボクすかさず

「では奥さんは隨分美人と心得て差支へありませんね……」

「アッハ……」

「ワッハ……」

—◇—

「知事さんには[illegible]官の伊東巳代治伯のお聲がかかつてゐると聞いてるます。が本當ですか」

「伊東伯は私共の大先輩である事には相違ないがお聲がかかりとは飛んだ話だよ」

と固く突き放してから

「私を連れて來たのは元長官の下村海南さんでその頃私の外に六人（野口高雄州知事もその一人である）が大正五年に渡臺して來た、中には臺灣に着いたら場所不馴のため食事に困るであらうとて鍋と食器一式を買つて來たものもあつたですよ」

「隨分な中瀬さんに腕白時代はありませんでしたか」

「先づあつたと言へる方でせう」

殊に少年期に此の腕白時代があつた關係だと言はれてゐる中瀬さんの中學時代など隨分お先棒をかついだこともある、當時はどんなスポーツにも手をつけてゐた、それ許りではない東京でも隨分やりましたね、[illegible]とは同じ一高であつたが東京で腕を鳴らすこと前後十六回……で臺灣へ來てからは此の頃の如く年一年と固くなりましたよ」

といふ事はボク頗る氣に入つたです

—◇—

「十八年間の官吏生活だと承りますがお役人には何か游泳術といふのがありませうか」

「自分にはそんなものはない、唯仕事を愛する許りですよ」

夫から話の緒口が出て近頃の若い人達の仕事振りや昔の[illegible]官吏の異動や內地の局長知事級は自分から第一線に出て働いてゐることや、臺灣でも積極的に自分から働きかけ仕事を愛しつつ働かなくてはイケない事や、結局公明正大に遊泳する事になることが[illegible]官界の[illegible]を說いて[illegible]

「自分は一方の長になれない時が[illegible]ませんか」

「その時は又その時で考へるさ、が恐らくはその時でも事務官として仕事に精進する現在の信念に變りはあるまい」

中瀬さんは、ボク[illegible]の官界遊泳を說いて語らず而も何か語つてゐるやうだ、でボク一寸堅しく一禮に頭を下げて「さよなら」

（鎌倉生）

文相の見事な始球で春のリーグ戰開始
十二A對二の大スコアで早大樂々と帝大に一勝

風薫る春……その春の野球六大學リーグ戰の序幕を落す日！……二十三日東都の空は晴天だ、神宮球場は鶯ひを鳴らして選手を待つ、午前十一時既にリーグ各大學選手は入場、莊嚴なる入場式が擧行される、各大學選手の手によつて

國旗は

掲揚され優勝旗の返還があり式を閉ぢた、續て今日の序幕戰を飾る早、帝戰の幕は開く、早大の練習も濟んで帝大先攻と決す、球場はリーグ戰の開幕を待佗びいたファンによつて溢れる盛況、帝大は三塁側に陣取る、午後零時三十五分サイレンの鳴り早大ナインは守備につく、球審は森田氏、壘審は橋澤、片田の三氏、始球式のために晴かに腕を揮つたといはれたスポーツ大臣鳩山文相がマウンドに上つて晴かな始球、ストレートのストライク、早大先發[illegible]

笠間を

[illegible]ノックアウトして十二A對二先づ早大第一戰に大勝した

經過（東京二十三日發電通特電）

早大	4	0	6	0	0	0	0	2	A	
帝大(先)	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2—12A

經過左の如し

△一回　帝巾村遊飛ゴロ、梶原右[illegible]

△二回　[illegible]

△三回　[illegible]

△四回△五回とも兩軍無得[illegible]

初日收入決算

【東京二十三日發電通】六大學リーグ收入決算二十三日分左の如し

一塁分　一萬四千七百八十九枚

外野分　二萬一千五百五十五圓

[illegible]

立教惜敗

十一日發電通 アメリカ遠征中の立教野球團對ワシントン大學の試[illegible]

爆彈を持つた怪漢潛入か
長崎水上署で大活動

【長崎二十三日發電通】正午上海から長崎入港の上海丸に何者か爆彈を所持して上海から乘込んだとの報あり、爆外事課水上署では時節柄多數の警官が岸壁に出動し乘船と協力して極度の警戒裡に同船の岸壁に繫留されるのを待ち、出迎人の乘船を禁止し下船者は總て一々嚴重な服裝檢査を[illegible]その後[illegible]

新莊郡を初巡視
中瀬知事が廿三日

中瀬臺北州知事は新任の玉手地方課長、高橋保安課長、三上文書課長らを隨へ二十三日午前九時から新莊郡守らの案內で新莊郡役所を振出しに初巡視を行つた、先づ新莊郡役所、新莊街役場、新莊小、公學校、觀音山、鶯洲庄役場、和尚洲公學校

熱心に

觀察した、同郡下の懸案については郡守、街庄長から管內概況と同時に陳情をなすところあつたが、同久根新莊街長は板橋と新莊との間の淡水河の築堤工事を、林口庄長及び五股庄長は道路開鑿を、林田鶯洲庄長は[illegible]工事の急務を力說

醉つた番丁女を傷く
石を投げて

チャップリン快方に向ふ
一週間後に出發

【シンガポール二十三日發電通】入院中のチャプリンは漸次快方に向ひつつあり、日本に向け出發出來るのは一週間後となら[illegible]

伊下院に陸軍豫算提出

【ローマ二十二日發電通特電】イタリー陸相ピエトロ・ガッザラ將軍は本日下院に[illegible]年度の陸軍豫算を提出したが右は前年度より[illegible]

四對三で慶大勝つ
對法大第一回戰

官廳學校は廿七日休み

ドイツ首相が各國巨頭招待

桑原氏の挨拶電

支那軍葬
ジョート氏の　二十五日擧行

新舊基隆郡守挨拶廻り

獻金

栃木大會

スコット氏瀕死

支拂ふ意思なし
獨藏相が言明

大和丸より

けふの催物

地方自治聯盟の政談演說會

勅諭下賜記念
映畫公開
細田管絃樂團が伴奏
本社主催にて

勅諭下賜五十年記念日を迎へて本社では[illegible]るため軍司令部後援にて二十四日午後七時より新公園にかて[illegible]映畫會を開催一般に公開することとなつたが細田管絃樂團の伴奏がある筈である

至便堅牢 他に比類なき ゼネラル宛名印刷機 專賣特許

林長二郎 現代劇 松竹 世界館

特別廣告 三十[illegible] 芳[illegible]の[illegible] 手柄 館

漢文
臺灣日日新報

關決議案我態度硬化
聯盟小國盛行策動
我第二次回訓到着後
長岡伊兩氏會見堪注目

二十二日壽府電。關十九國委員會決議案。日本態度硬化。西班牙其他聯盟小國策動甚。倘日本拒絕聯盟協調而不出席。則規約十五條三項之調停手續發效。運動移於十五條四項之手續適用。爲此東京第二次回訓到着後。伊曼委員長及長岡全權之會見。頗惹注目云。

起草新妥協案
可免與我正面衝突

二十三日壽府電。二十二日伊曼長岡大使之會見。因東京回訓未着。竟不實現。而聯盟方面。對於第三回請訓。作樂觀的觀測。即決議案第十一項不承認之第二次回訓到後。由極理解日本之事務局一役自起草。附現代表部贊成意見之新妥協案。就必到東京。今度日側考慮之。右妥協案。物議甚多。除去實際的無價值之混合委員會多數決所關規定。於不妨害聯盟撤兵促進希望之下。爲之起草。十九國委員會。依此得避與日本正面衝突之形勢云。

反對決議案修正
伊氏欲借美國之力

二十三日壽府電。伊曼委員長。與日本紛爭。訪問司汀生長官。求其意見。此乃聯盟內部欲將十九國決議案。稍加修正。使日本可以受諾。求被各方面拒否。輒以爲乃欲借大國之力也。

對滿重大措置
經臨時議會乃實行
陸軍首腦部會議

二十三日東京電。北滿情勢變化。某重大處置。不俟臨時議會。即欲斷行。就此參謀本部主張。二十三日午前。省首腦部會議結果。事態尚未切迫。不必即時斷行。結局照既定方針。決定經臨時議會。然後實行云。

聯盟至今日態度
不改則欲脫退
首腦部會議決定

二十三日東京電。陸軍最高首腦部。因荒木陸相歸京二十三日午前十時開會議。協議結果。對北滿緊急重要措置。欲待臨時議會。然後決行。對國際聯盟問題交換意見。結局

聯盟若固執今日態度。則捨脫退以外無他。

如是約束。正午散會。

華僑救國會
空軍充實
建議案

二十三日上海電。華僑救國委員會。以上海事件慘敗。係空軍貧弱。特左記建議案。建議於南京政府

一、航空救國長期公債一億元發行。

二、統一全國空軍。完備飛行場飛行機製作場航空學校。

三、組織空軍救國委員會。由各國招聘專門權威者

四、全國空軍。專任國防。不論如何國內戰爭。亦不得參加。

農相訪藏相
懇談農政

二十三日東京電。山本農相。二十三日午前九時。訪高橋藏相于官邸。提示蠶絲補償。生絲損失分擔所關農林省案。與之懇談。

間島方面
關東軍出動
先發隊進軍

二十三日新京電。間島方面兵匪出現。關東軍於數日中將遣部隊向敦化方面出動。其先發隊。千葉〇〇隊。石井中尉之工兵〇〇名。本日午前八時。新京發向敦化。

紐育市場慘落

二十二日紐育電。紐育市場。因聯邦銀行不除利。其他惡材料。株價慘落。取引所株二十八弗四分三稱新廉價。鋼株亦落五弗。

美日滙水暴落

二十二日紐育電。當地滙水市場最終行情。美日爲替三十二弗六十二仙二分一。暴落二十二仙二分一。

高雄商品館
內容充實
廿五日開場

高雄商品陳列館。前頃移轉于新築之舊廳舍跡。訂來二十五日起開館。陳列館于是日移轉機會。充實內容。擴張利用者。盖迄今陳列所狹隘。只爲陳列生產品。以後加設貿易品陳列室。陳列高雄港輸出入並移出入品。以外併設置交關見本。專用倉庫。調查資料閱覽室等。又分離事務室。將陳列所前庭百四十餘坪空地。利用爲新發賣商品之宣傳。或充本市小展覽會等。以圖商工業者之利用也。

廿七驅逐隊
警備廈門
不參加演習

對岸警備中驅逐艦竹。去二十二日早歸港。而二十四日之攻防演習。第二十七驅逐隊。本隊定參加。因廈門事件。不得加入。唯「竹」參加云。

朝日丸出港
乘客四百餘名

朝日丸。二十三日定時出港。總乘客四百二十名。內除隊兵百十名。及本島巡講中島。津明氏一行。亦離臺。外有林學博士田村剛氏。臺北一師校長濱武元次氏。日糖柳澤秀夫氏。鹽糖沖光次郎氏等。是船載貨千七百五十噸。即米三千五百袋。芭蕉一萬三千籠。砂糖一萬袋云。

日銀發行制改正案
臺銀亦當然追隨
資金需要家福音

日本銀行兌換券發行制度改正案。現在大藏省研究中。改正案要旨。將限度發行制。全然撤廢。或將現在保證發行。改正爲十億等之兩案。前者結局不成問題。而後者似有力。要之日銀之發行制度。頗有古歷史。迄今再三爲問題。均不成立。而此次之改正。于來五月臨時議會提出。此改正結果。日銀限外發行稅。超過十億則賦課。以後得免如迄今負擔大發行稅。資金之費用雖十分減下。亦可和盤。則于各方面影響亦甚大。若日銀如該案決定。則臺銀之立場。當然有利。蓋臺銀或鮮銀。爲特殊發行銀行。開如臺銀。最近實行限外發行七百萬圓至八百萬圓。若島內產業。稍有景氣。常發行一千萬圓以上。臺銀常欲改正發行制限。以擴張發行限度爲必要。然該問題。臺銀不能單獨改正。荏苒至今。若者希日銀實行改正。則臺銀亦當浴此恩典。此間臺銀當局。須向大藏省。十分求其諒解也。若日銀行得以擴張。結局少費用資金。融通于島內。而于資

聯盟委員訪我領事
顧氏不與同行

二十三日奉天電。本日午後二時半。聯盟委員李頓卿及美法德意五國委員。及日本參與員六名。到奉天總領事館。訪問森島總領事。而顧維鈞氏不隨行訪問云

滿洲國聘日本人四名
高官任命發表

二十三日新京電。滿洲國政府。二十一日閣議。決定國務院總務長官以下二十餘名之高級官吏。二十二日發表。內日本人關係如左。

國務院總務長官	駒井德三
財政部總務司長	阪谷希一
外交部總務司長	大橋忠一
奉天省警務廳長	三谷清

滿洲國官憲
檢舉中國共產黨
逮捕犯人押收證據書類

二十二日哈爾賓電。滿洲國官憲。二十二日午後二時頃。到市內中國共產黨本部。搜索家宅。時值調查團來哈。及勞働日將屆。押收滿洲國家反對東鐵俄華人從業員。其他滿洲國攪亂。赤化宣傳激越不穩文書甚多。逮捕有力犯人二十一名。北滿之不穩分子。續々檢舉。事件或發展於意外方面云。

滿洲國通貨
暫用舊制銀本位

二十三日新京電。滿洲國通貨。於一定期間。尚用銀本位制。使用圓。角。分。厘爲單位。二十二日閣議決定。

滿洲國與調查團
顧氏問題感情阻隔

二十二日奉天電。調查團自二十三日起。於奉天開始調查。顧維鈞主張與委員一行。始終同其行動。委員亦將援助之。而滿洲國則取反顧維鈞態度。至二十二日夕刻。尚無何等決定。委員與滿洲國。感情齟齬。一層添大。顧維鈞問題或再燃。亦未可知也。

役場新築費
劉北鴻氏創舉
寄附千金

新營郡柳營庄八老爺人臺南州下唯一富豪劉北鴻氏從來未聞對社會事業。寄附絲毫。此回以同庄役場新築之金。劉氏聲明寄附千圓。以爲建築基金。對庄長以下役場吏員及庄民均稱感謝。且期待其此後對於公益。陸續貢獻之也

貨物自動車載木炭
撞觸太平橋欄干
貨主運轉手皆負重傷

新竹市大和商會運轉手溫萬寶。年二十一。去二十二日正午零時二十分。積載木炭二千斤。由新竹州中壢郡楊梅庄楊梅。縱貫道路疾走。撞觸太平橋欄干機關部粉碎。車體大破。同乘之貨主新竹郡香山庄牛埔四〇二番地鄭興塗。年四十六。及新竹市南門外二〇八番地楊烏火。年四十。兩名跌落三丈深溪底。負重傷。鄭生命危篤其他三名。幸免跌落。運轉手溫萬寶。亦負重傷。外輕傷二名云。

新竹州春茶
按減一二成
夏茶或增收

新竹州下。本年春茶採摘期。當初豫定時。茶種在四月十日前後。黃柑種十二不得採摘。恐于採摘時。失于粗忽。生茶製造按六百萬斤。第于十二月一月二月之最要時期。因降雨芽少。出芽減少。因春茶豫想減收二成。然春茶減收。而夏茶應增收。茶農以爲賤價之春茶。不若高價夏茶之增收。爲可喜云。

大溪橋
架設續聞

既報計畫中之大溪橋。所有注文之材料。目前俱已齊到。不日將得與工架設誠爲可喜。不幸首唱功勞者秋葉郡守。忽遭宦海波掛冠歸去。幸諸事經已就緒。特別聲明寄附者。頗不乏人。茲將寄附者芳名錄左。有心公益者。希速向郡庶務課聲明。

金五千圓大溪街役場。金五千圓桃園軌道會社。金七百五十圓福仁季。金二千三百二十二圓瑞源當。金九百四圓永福昌。金七百五十二圓仁和宮。金四百八十五圓吳瑞。金四百圓林柏壽。金三百八十七圓觀音會。金三百圓加藤仁作。金二百九十圓福仁宮。金二百五十八圓福德祀。金二百五十八圓義勇公。金二百五十八圓萬善祀。金二百四十二圓萬善會。金二百三十二圓天上聖母祀。金二百二十六圓三官公。金二百圓黃宗土金一百九十三圓萬善堂。金百六十二圓三王公。金百六十一圓天上聖母會。金百六十一圓齊明堂。金百五十一圓六也堂。金百四十五圓金德安。金一百二十九圓觀音祀。金百十三圓媽祖祀。金百十三圓三界祀。金百十圓聖母佛祖會。金百三圓五谷祀。金百圓昭和商會。金百圓振昌商行。金百圓黃鐵思金九十六圓馬舍公會。金九十六圓文昌會。金九十同聖母會。金八十七圓三官會。金六十四圓金大成會三十七圓三層信用組合。金二十圓。陳水來（餘節略）

麻袋價昂獎勵藁袋
臺北州可製二百萬枚
財源不外溢副業又興

百斤裝麻袋。因對印滙水低落。麻袋騰昂。一枚三十一錢五厘。貴於昨年五七錢。前途且有再迎之勢臺北土壟間同業組合。有鑑於斯。提獎勵組合員使用藁袋。一枚各驛授受只二十錢。由州下新莊。北投、唭哩岸。板橋。宜蘭諸農村工場買收。近日將開役員會。審議。此四處工場一年間製造能力二百萬枚而州下產米。一年只六十萬袋。用之有餘。可以供給肥料包裝其他之用。製造後由米穀檢查員檢查。然後發賣。故無不能通過之虞。而農家副業可興。使用島產。財源不外溢。一舉兩得云。

時評

○生絲一色。爲內地最大宗產物。暢銷與否。與經濟界。關係絕大。農相奔走猶有可觀。唯至結論。尚須研究。卽此足可以慰絲戶之心矣。

○調查團。旣到奉天。顧維鈞氏。必欲與同行動。雖滿洲政府甲中。而諸國猶力主之。以此發生問題。尚未解決。有關根本歟。抑繁枝葉歟。

○馬占山氏。一時頗著英名今之逃脫。苟如謝外長發表。則其理由。亦至簡單再不害自處。雖保不諂明未左冢南之匪輸也。

○全島人事異動。已告成一段落。其得一席地者。各宜安心研究事務。謂當事倘。亦惟使得[illegible]論。伸總督政治。早致於至善之境矣。

○島內到處。尚多國有地。空鎖於白雲中。各自治體。及私人等。所請拂下。遲々未應。附近農民。或私開墾。動犯科條。國計民生。損失莫大焉。

○一年未滿。當局數易。所致也耶。下僚不進。推諉上司。使然也耶。開口自伊澤元總督時代。至今未解決者。政治擱置如此。尚冀能準成績乎。

○全島州街庄。尚未有基本財產者。因有種々原因。而造成無地有籍。尤其一也。經費浩繁。取民脂血能早處分。未必至是。時機至矣。其斷行之。

○在內地者。旣多出關。而上之人。又爲施行公民教育。實業教育。使之進步召業。企進爲文明之民。臺灣於此。尚遠不及。人一已十。人十已百。本島官吏。必有善法指導之也。

○警察幹部。多拔擢新進。從今擁護民衆。維持秩序當益有可觀者。且下急要首在除莠。無賴橫行。不少假藉。其能改過。導之謀生。而標本兼治者。

○武文初入官途之人。有只由小學中學出身者。人能力學自奮。何必大學便爲龍門哉。本島青年。其勉之

嘉市郡學校
及社會兩教育
豫定每月行事

嘉義市及嘉義郡昭和七年度學校教育。及社會教育並社會事業。年中行事每月豫定如左。

市部四月中各學校入學式青少年指導磋商會。與校長月例會。教育委員座談會。市民講座。

五月中校長會議。教育會總會。第一學年擔任研究會（玉川公）外六件。

六月中學童寄生蟲驅除。女教員研究會外四件。

七月中見識講習會。少年體育會外二件。

八月中音樂講習會。

九月中第三學年擔任研究會（安公）外四件。

十月中豫算資料提出。第四學年擔任研究會外六件

十一月中學校長學事視察女教地理觀察外五件。

十二月中第四學年擔任研究會（東門公）外三件。

一月中高等科擔任研究會（安公）外三件。

二月中研究調查事項發表及指定研究調查發表會（小學校）

三月中卒業式及修了式並國語講習所外二件。

郡部四月中國語講習所。五月中國語講習會外一件六月中補習教育會。七月中青年團講習會外一件。八月中庭球爭覇戰外一件九月中小公學校長及分室主任磋商會。十月中國語演習會外一件。十一月中學校園現地品評會外一件十二月中青年團員磋商會外三件。一月中國語普及座談會外一件。二月中優良教化團體外二件。三月中國語講習會外一件。

美飛行士在華墜死
盛舉中國軍葬
華人揭半旗表弔意

二十三日上海電。美國人飛行士小陀氏。參加中國空軍。我空軍攻擊蘇州時。被射落戰死。二十五日午後三時。在虹橋飛行場。舉中國軍葬。航空部要人、工部局騎馬隊。及公安局儀仗兵。盛大舉行。命中國人齊揭半旗。以表弔意云。

淡水河畔土工
分兩派格鬪中
防犯係急往鎭靜之

臺北市大橋町一丁目二四七番地淡水河護岸工事場去二十三日午後二時。有土工格鬪。北署防犯係員接此急報。急往鎭靜。調查原因。爲有海山郡土城庄淸水坑三三番地土工李朝宗。年二十七。工事中。恩正彌太郎（年三十四）所干涉。遂見爭鬪。李被恩正打倒。是故同地土工等致分作兩派格鬪云。

中瀨知事
巡視新莊郡

臺北州中瀨知事。偕同三上文書課長。並玉手地方課長。及高橋保安課長等于昨二十三日午前九時十分。由州廳乘自動車啓程。初巡視新莊郡。九時四十分。到郡役所。先受郡職員謁見。繼由眞室新莊郡守。報告管內狀況。後巡視新莊街役場。蒔常小學。新莊一公。及農業倉庫。至十一時五分。更乘自動車。往指蔗坑樂生院。正午再歸新莊。在後村圳水利組合之揚水場。午餐後。午後一時半起。赴林口庄。巡視茶業傳習所。並林口庄役場。及蒂地公學校後。轉赴五股庄役場。並福隆山及觀音山目下開鑿中之自動車路。後再往鷺洲庄役場。並和尚洲公學校。及水湳陳火氏柑園。午後六時餘歸廳。

杉木墜落
打撲工夫頭部

二十三日午後三時四十分臺北鐵道部汽車駛至時。因臨時人夫不愼。架上杉木墜落。同部工夫臺北市御成町北迺來。年五十五被打頭部。乃由兩人夫。舁至稻新醫院治療。

藥品紹介

臺北市內王承光氏。製臼將其秘傳痔藥。向督府申請許可。已得下付。名曰承光氏痔藥。甚有效驗。市內丸美商行。並對內地特約婦人病良藥惠乃玉。到處擴張。各州設代理店是藥大有功效。頗受一般歡迎云。

斗六清潔日程

斗六郡警察課直轄。春季大淸潔法。前分一番施行。不料中途天氣不順。春雨綿々。致一時中止。者番當局。鑑及天氣恢復。更定依左記日程實行。四月二十五日第十一、十二、十三保。同月二十六日第一二、三、四保。同二十七日第五、六、七保。同二十八日第八、九、十保。同二十日第十四、十五保。

無賴就縛

基隆郡金山庄下中股字金包里五十四番地賴桑治。年二十六。自昨年十月起對基隆市旭町一丁目二番

高雄市某官衙囑託醫
蹂躪女性十數名
再毆打其病妻受留置

高雄市某官衙囑託醫岩下某（假名）爲人無行。前易妻近十名。外再通有夫之婦。或拐誘閨女。然後棄之。此次因再毆打其病妻惹動公憤。綜合諸風聞。該囑託醫。與自家看護婦梅岡靜子。有醜關係。欲逐其入某醫院本妻。使歸鄉里。使同看護婦梅岡之父。及其兄弟。脅迫本妻又親毆打其頭部。使負重傷。現有刑事課。召喚關係者取調中。追至去二十三日。梅岡看護婦父女。以脅迫罪。岩下以傷害罪同受留置。關此問題。依關世道人心。當局嚴重處辦之云。

猪口氏及新化
謀爲建壽像
廿五日送迎會

猪口前新化郡守。在任八載。此回榮轉爲嘉義郡守月二十三日午前十一時。市安定王聯貴。新化渠道善化王洽淸。外同郡下各街庄長。速決訪問今川臺南州知事。爲留任運動。並議爲猪口氏建設壽像。工費按二千圓。訂來二十五日下午五時。在新化公學校。開新舊兩郡守送迎會。是日街庄役場吏員公學校教員及有志者等。均要參加。人數約五百名云

紅柴林蔗園
死屍案
嫌疑者無罪

旣報羅東郡三星庄紅柴林元番地第手李阿劉。被人擊斃。將該屍體。遺棄在蔗園內。其後阿劉之從弟李阿春。認爲有力嫌疑者送于宜蘭檢察局究辦。顧該事件。被當局發覺時。該屍體旣經過二三箇月。因難檢舉確實證據。最近判以無罪云。

萬華迎神彙報
授賞發表

日前萬華中石路。迎保儀大夫繞境。植東嫗土英玉揭氏。特與賞旅三檢。金牌十面。其賞牌品。因種々紛糾。至二十三日始決定如左。

陣頭（優勝旗）

萃英社。南樂社。五十五保家人士。

藝閣（金牌）

萬俠之王	楊世通
粟粟不棄寶	許坤
唐明皇遊月宮	周焕樹
百草山	陳保佑
有巢氏野處	周大慧
	新速軒

又萬華新興宮媽祖。亦定於來二十七日。依例遶境中央卸賣市場內生魚商組合員。及稻江米穀郊。布郊。藥郊人士。咸擬助祭定呈盛況。

鹿港

速記講演

東京市中根速記學校長。並京都雨洋中學校主幹中根正世氏。者番來臺。由林鍋金氏介紹。得街當局後援。於去十九日午後四時。假當街會議室。講演中根式速記法。聽衆學校教員及街中青年居多。

乳兒審查

當街社會事業年中行事之乳幼兒保護宣傳。去二十日午後一時。在公會堂。開乳幼兒保護相談會。及選奬會。與會諸幼兒。各受醫師診察。後將優良兒付來回選拔審查。

南投

知事來期

竹下臺中州知事。初次出巡。已定來二十八日。午前八時二十五分。由中南線機動車來投。著投後。先拜神社。後巡郡衙。受一般訪問。聽取事務報告次巡視稅務出張所。街役場。小公學校。萊芳館等巾食後。驅自動車赴草屯視察分室。信組等。傍晚始行歸中

信組整理

南投信用組合。於大正八九年。所有之滯貸金。尙多至三萬餘圓。此次再發函與債務者。力圖回收云

嘉義

諮問委員

市役所爲設市政運用諮問機關。目前任命委員二十四名。就中教育部五名。勸業部六名。土木部六名。衛生部六名。

發生豚疫

郡下溪口庄游厝。最近發生豚疫十一頭。去二十日黑川防疫獸醫。出張檢診其他尚有發生。正努力警戒

詩

寄滿洲國外交總長介石君　雪漁　謝汝銓

長白山高雪風寒。松花江闊奔狂瀾。三千民衆建新國。直上扶搖鵬翮搏。五族共和尾不掉。問誰鐵石爲忠肝。奪取河山厥孤寡。胡兒石勒噫權姦。善後東亞不世策。入選富局淸芳觀。[illegible]誦議官。蒼飛神雀得生鹽。[illegible]國因茜天子。恨其車中[illegible]。不凍山頭悲乾子。寡雨蒼牛[illegible]。龍絲竹云示首崇扶偏安。哀鳴阻雁集中澤。爲謀稻粱心力瘁。速還轉駿出詠歎。城攻馬保降都妻殊履。門下客。寶彈劍鋏歌馮驩。欲說秦師獨之武。壯不如人老更難。只合披衣富春去。千陵臺上垂漁竿。

家鳧　謝雪漁

羽冷不能伏。翼弱不能飛。雌雄何有用。只令雞雛肥。既無技倆。身命遂輕微。空接群在水。西鷸弄四圍。炙若米同爲。飽他群人飢。

英美滙水　二十二日

三弗七四仙二分一

金塊　二十二日

上海金塊	七〇八兩

銀塊行情　二十二日

倫敦現物	一七片
同先物	一七片二六分一
紐育現物	二八仙三五分
同先物	三〇仙一八分

二十三日

大連現物	七一四一〇錢
同先物	七一四五〇錢

對外滙水　二十三日臺灣銀行

倫敦電信	一志八片一六分七
紐育同	三二弗八分一
孟買同	一〇九留比
新嘉坡同	一四〇圓
爪哇同	八一盾四分三
馬尼剌同	一五四圓八分三
上海（參考）（同）	七九五[illegible]
漢口同	八八兩
福州同	七五四二分一
廈門同	七五四四分一
汕頭同	七五四四分一
香港電信	七七四
廣東同	七七四

漢文臺日案內

[illegible]安生[illegible]
壯丁團 麻布[illegible]